



南米スペイン語圏出身児童のための算数教材

割り算マスター・

日本語クリアー

指導者用





南米スペイン語圏出身児童のための算数教材 『割り算マスター・日本語クリアー』
日本人指導者用 目次

課	タイトル	指導内容	日本語の表現	ページ
1課	「おなじかずつ わける」	① ある物を何人かで分ける場面の理解 ② ある物を何人かで「同じ数ずつ」分ける場面の理解 (例) 12個のクッキーを3人で同じ数ずつわける。	① ある物を分ける表現 「分ける」「□人で分ける」「○個の△を□人で分ける」 ② ある物を同じ数ずつ分ける表現 「同じ数ずつ分ける」「□個ずつ分ける」	1
2課	「わりざん」	① 割り算の場面を「図」と「言葉」と「式」で理解する。	① 「同じ数ずつ分ける」「一人分」の言い方に慣れる。	7
3課	「九九がつかえる」	① 割り算は九九を使って解くことができることを知る。 ② 割り算と九九との関係を視覚的にとらえる。	① 「～を式になおす」などの算数頻出表現 ② 「同じ数ずつ分ける」「一人分」の言い方に慣れる。	13
4課	「九九をつかって」	① 割り算は九九を使って解くことに慣れる。	① 同じ数ずつ分けると、～の言い方を知る。 この課から教科書で頻出される接続助詞「と」を登場させた。	19
5課	「ぶんしょうだい①」	① ある数量を等分して一人分の数を求める文章題に慣れる。	① 等分する作業は同じだが、分ける「物」とその物を数える時に使う「数詞」や量を表す時に使う「単位」を変えて文章題を提示。 (例) 色紙→枚 鉛筆→本 リボン→cm	25
6課	「なんにんに？」	① ある数量を同じ数ずつ分けていくと「何人に分けられるか」を求める割り算を知る。	② 「一人分」のほかに「1本の長さ」「1本分」という言い方を取り入れた。	31
7課	「ぶんしょうだい②」	① 包含除の文章題のパターン	① 可能な意味を表す動詞「分けられる」 ② 行為の方向を示す助詞「に」→「何人に分けられるか」	38
8課	「1や0のわりざん」	① 被除数と除数が等しい場合の割り算 (商が1になる割り算) ② 被除数が0の場合の割り算 (商が0になる割り算)	① A本のBを C本ずつ分けると、何人に分けられるか。 ② A個のBを C個ずつ Dに分けると、いくつのDに分けられるか。	45
9課	「なんばい①」	① ある数が元になる数の何倍かを割り算で求める。	① 0個のクッキー (クッキーが1個もない状態) ② 何もないものを分ける (何もないので分けられない) ③ 変化の結果を表す「なる」の割り算場面での使い方 (例) 「一人分は何個になるか」	51
10課	「あまりのあるわりざん」	① (2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算	① 何倍かを表す言い方「AのB倍」 ② 何倍の言い方と一緒に使う動詞 (例) 「何倍持っているか」「何倍できるか」	59
11課	「わるかずとあまりのおおきさ」	① 除数より余りが小さくなければいけないことの確実な理解。	① 「A人に分けられて、B個余ります。」 (例) 「4人に分けられて、5個余ります。」	68
12課	「わりざんのひっさん①」	① (2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算の筆算	① 「東(たば)」 「東にする」「A東(3東・4東)」	74
13課	「わりざんのきまり①」	① (除数) をA倍にすると (商) はA分の1になること。 ② (被除数) をA倍にすると、(商) もA倍になること。	① 「形にする」 → 「筆算の形にする。」 ② 「～ばい」 → 「どれを使えばいいでしょうか。」 ③ 「～だと」 → 「～が2個だと、～は」	80
14課	「わりざんのきまり②」	① (被除数) と (除数) の双方をA倍にすると (商) は変わらないこと。 ② 13課の学習内容を文で確認する。	① 「AをBに増やす」 → 「クッキーを24個に増やして、」 ② 「～で～」 → 「一人分は3個で変わります。」	86
15課	「100をわるわりざん」	① 「何十」の数を(1位数)で割る割り算 → $60 \div 2 = 30$ ② 「何百」の数を(1位数)で割る割り算 → $600 \div 2 = 300$	① 「～して考える」 → 「100個ずつ箱に入れて考える。」 ② 「Aを使ってBの答えを求める」 → 「4 ÷ 2を使って40 ÷ 2の答えを求める。」	93
16課	「こたえが2けた」	① (2位数) ÷ (1位数) で2位数を「十の位」と「一の位」に分けて計算する。	① 「～して考える」 → 「69を60と9に分けて考える。」	100

課	タイトル	指導内容	日本語の表現	ページ
17課	「わりざんの ひっさん②」	① (2位数) ÷ (1位数) で答えが (2位数) になる割り算を筆算でとく。 ② (2位数) ÷ (1位数) で答えが (2位数) と余りになる割り算を筆算でとく。	① 「解く」 → 「筆算で解いてみましょう。」 ② 「〜くて、〜くない」 → 「7に一番近くて、7より大きくない」 新出表現なし	104
18課	「わりざんの ひっさん③」	① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「十の位」で割り切れてしまう場合。 ② (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「一の位」で割り算ができないうちの場合。	新出表現なし	111
19課	「わりざんの ひっさん④」	① (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算 ② (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場合。	新出表現なし	117
20課	「700まいを 5にんで」	① (3位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算 * 「百の位」に商が立たない場合の筆算 ② (3位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場合や被除数の方が除数より小さい場合	新出表現なし	124
21課	「200まいを 4にんで」	① (2位数) ÷ (1位数) の割り算 ② 「何十」 ÷ 「何十」の割り算	新出表現なし	130
22課	「なんばい②」	① (2位数) ÷ (1位数) の割り算で何倍かを求める。 ② (3位数) ÷ (1位数) の割り算で何倍かを求める。	① AmのB倍はCmです。AmのB倍は何mですか。 ② AmはCmのB倍です。AmはCmの何倍ですか。 ③ □mのB倍はCmです。□に入る数を求めましょう。 新出表現なし	136
23課	「20や40で わる」	① 「何十」 ÷ 「何十」の割り算 ② 「何百」 ÷ 「何十」の割り算	新出表現なし	143
24課	「2けたで わる①」	① (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算	① 「〜なので、〜できません。」 (例) 「92は87より大きいので引き算ができません。」 ② 「〜を〜に変える。」 (例) 「23を20に変えます。」	146
25課	「2けたで わる②」	① (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算	① 「〜では大きすぎます。」 (例) 「23×6では大きすぎました。」 ② 「そこで、〜して、〜してみます。」 (例) 「そこで、1小さくして、23×5で計算してみます。」	152
26課	「2けたで わる③」	① (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算 新出事項なし	新出表現なし	157
27課	「いろいろな ぶんしょうだい①」	新出事項なし	割り算の代表的な文章題 ・ 「5にんでおなじ かずかず わけると ひとりぶんは」 ・ 「1ばんに なんまい」 ・ 「6ばんに わけると 1ぼんの ながさは」 ・ 「ひとりぶんは なんまいになって、 なんまい あまりますか。」	164
28課	「いろいろな ぶんしょうだい②」	新出事項なし	割り算の代表的な文章題 ・ 「ひとりに 5まいずつ わけると なんにんに」 ・ 「5こずつ いれると なんぼこに」 ・ 「4cmずつ きると なんぼん」 ・ 「なんにんに わけられて なんまい あまりますか。」	171
29課	「いろいろな ぶんしょうだい③」	新出事項なし	割り算の代表的な文章題 ・ 「わたしはおりがみを 36まいもっています。いもうとは9まいもっています。わたしはいもうとのなんばいもっていますか。」 ・ 「ながいテープはみじかいテープの4ばいで32cmです。みじかいテープはなんcmですか。」	178
30課	「ぶんしょうだい こまったときは」	割り算に出てくる「3つの数」の関係を図で把握し、文章題を解く。全部で何個あり、何人に、何個ずつわけるか。	新出事項なし	185



指導ポイント&ヒント

第1課 「おなじ かずずつ わける」

- 【指導内容】 ①ある物を何人かで分ける場面の理解
②ある物を何人かで「同じ数ずつ」分ける場面の理解
(例) 12個のクッキーを3人で同じ数ずつ分ける。

- 【日本語】 ①ある物を分ける表現 「分ける」「□人で分ける」「□個の□を□人で分ける」
②ある物を同じ数ずつ分ける表現 「同じ数ずつ分ける」「□個ずつ分ける」

【概念図】 1 ある物を何人かで分ける場面とその言い方の理解

- ・「□を分けます」と「□人で分けます」の各文の意味をイラストで説明する。
- ・2文を合わせて「□を□人で分けます」という言い方ができることを図で説明する。

2 何を何人で分けるかの言い方に慣れる

- ・ここでは、まだ何個を分けるのかまで言わせなくてもよい。

3 何人で何個ずつ分けるかの言い方に慣れる

- ・例題で、誰もみな2個であることを指さしながら「2個。2個。2個。3人にみんな2個分けます。(間を置いて) 3人に2個ずつ分けます。」と言う。
- ・ポルトガル語には「ずつ」に該当する言葉がないので、ここは少し時間をかけて指導する。

4 物を変えて、何人で何個ずつ分けるかの言い方に慣れる

- ・分ける物をおはじきに変えて、何人に何個ずつ分けるかを言わせる。
- ・「何人で分けるの?」「何個あるの?」「同じ数ずつ分けるから、何個ずつ分けるの?」という質問で答えを誘導する。
- ・この課で、一つひとつ数えて手間がかかることの面倒くさを味わわせておくと、次の課で「割り算」を用いることの便利さが際立つ。

【配慮事項】 学校の教科書では、「□個の□を□人で同じ数ずつ分けました。」という文で一気に扱う。しかし、ここでは、割り算を使わずに分けると手間がかかることを体験させて割り算の有用性を次の課で実感させることにした。また、「ずつ」に該当する語が母語にないので少し丁寧に扱う配慮もおこなった。



1課
ようごとぶん

Unidad 1
Palabra y Frase

ようご	Palabra
おなじ	igual
ずつ	cada
わける	dividir
にん	sufijo usado para contar personas (a partir de tres)
なんにんで	Entre (para) cuántas personas
なんこ	cuántos

ぶん	Frase
おなじかずずつわけます。	dividir en cantidades numéricas iguales
なんにんで なんこずつわけましたか。	¿Entre cuántas personas y cuántos (objetos) para cada uno se repartieron?

(注) 塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。



1 おなじ かずずつ わける

1

何人かで分ける場面とその言い方を知る。

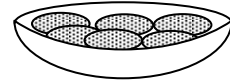
クッキーがあります。

これを わけます。

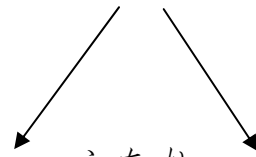
ふたりで わけます。

クッキーを ふたりで わけます。

クッキー



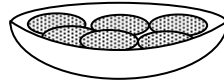
わけます



ふたり



こんどは なんにんで わけますか。

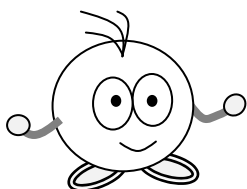


で わけます。

クッキー を わけます。

3にん で わけます。

クッキー を 3にん で わけます。



なにを なんにん でわけますか。

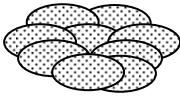
①



クッキー



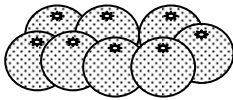
②



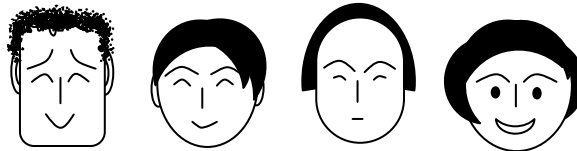
クッキー



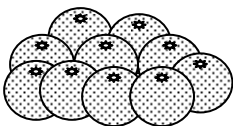
③



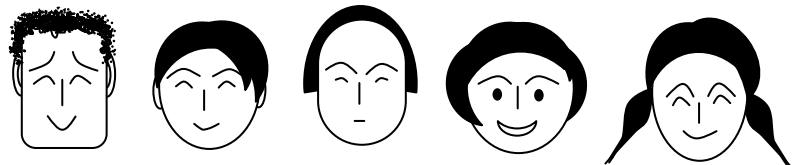
みかん



④



みかん

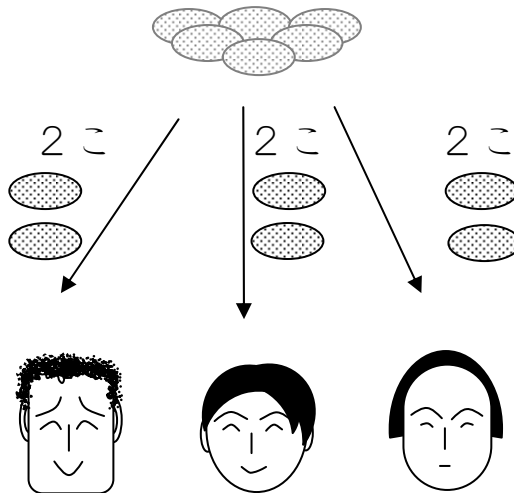
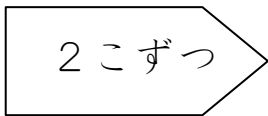


3

「同じ数ずつ分ける」意味と言い方を知る。

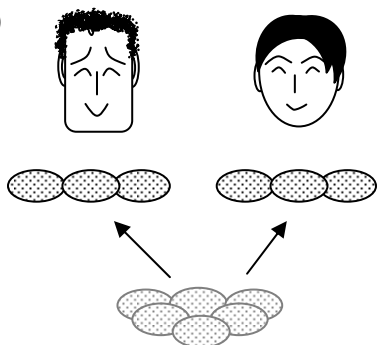
クッキーが 6こ あります。 3 にんで 2こずつ わけました。

どのひとも みんな 2こ



なんにんで なんこずつ わけましたか。

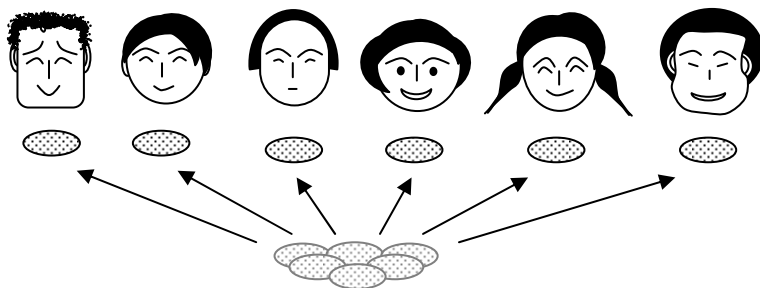
①



で

ずつ わけました。

②

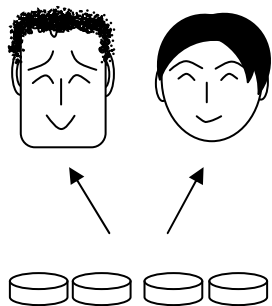


で

ずつ わけました。

4

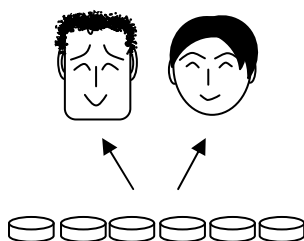
おはじきが 4 こあります。おなじ かずずつ わけます。



なんこずつ わけますか。

(こたえ) 2 こずつ わけます。

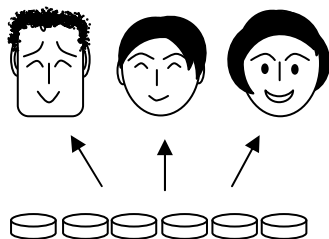
①



なんこずつ わけますか。

(こたえ)

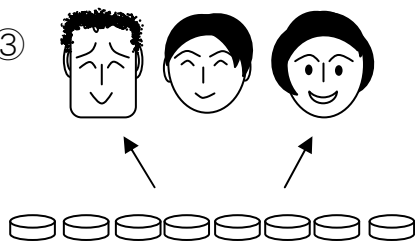
②



なんこずつ わけますか。

(こたえ)

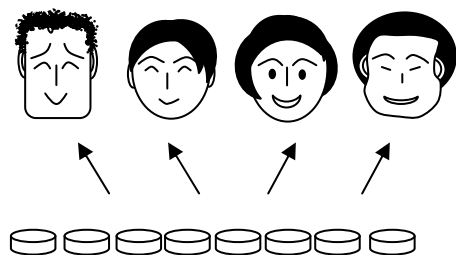
③



なんこずつ わけますか。

(こたえ)

④



なんこずつ わけますか。

(こたえ)



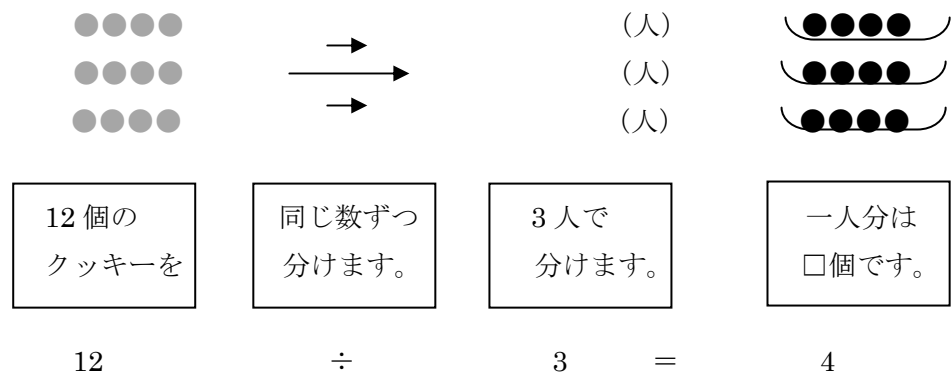
指導ポイント&ヒント 第2課 「わりざん」

【指導内容】 ①割り算の場面を「図」と「言葉」と「式」で理解する。

【日本語】 ①「同じ数ずつ分ける」「一人分」の言い方に慣れる。

【概念図】 ① 12個のクッキーを3人で等しく分ける場面の問題を「図」と「言葉」で確かめる。

② 12個のクッキーを3人で等しく分ける場面の問題を「式」で表す方法を知る。



③ $15 \div 3$ の場面で理解を深めるとともに、「割り算」という言葉を知る。

④ $18 \div 3$ の場面で理解を深めるとともに、「式」や「割り算」という言葉に慣れる。



2課
ようごとぶん

Unidad 2
Palabra y Frase

ようご	Palabra
わりざん	división
ぶん	parte / porción
かく	escribir
しき	fórmula matemática / ecuación
よみかた	lectura / manera de leer

ぶん	Frase
おなじかずずつわけます。	dividir en cantidades numéricas iguales
なんにんで なんこずつわけましたか。	¿Entre cuántas personas y cuántos (objetos) para cada uno se repartieron?

2 わりざん

「一人分の数」を求める割り算①

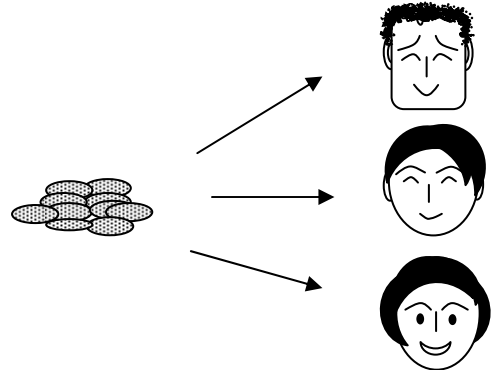
1

12個のクッキーを3人で分けると1人分が4個であることを図と操作で確認する。

クッキーが 12こ あります。

これを 3にんで わけます。

おなじ かずずつ わけます。



12このクッキーを 3にんで おなじ かずずつ わけると、
ひとりぶんは なんこに なりますか。

① クッキーをおなじかずずつわけましょう。

The activity diagram shows a character with glasses and a small antenna holding a tray of 12 cookies. Three dotted arrows point from the character to three faces of people. To the right of each face is a horizontal line for writing. Below each face is an upward-pointing arrow that points to a box containing a question.

12この
クッキーを

おなじかずずつ
わけます。

3にんで
わけます。

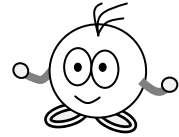
ひとりぶんは
□こです。

② ひとりぶんは なんこに なりましたか。ここに かきましよう。

2

12個を3人で同じ数ずつ分けると一人分が4個になることを割り算の式で表す。

このことをしきでかくと、こうなります。

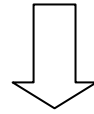
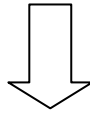
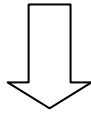
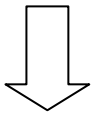
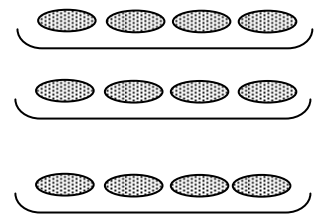
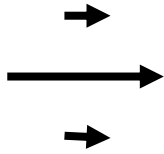
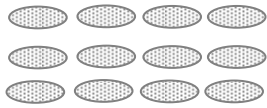


12この
クッキーを

おなじかずずつ
わけます。

3にんで
わけます。

ひとりぶんは
4こです。



12

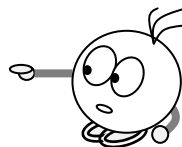
÷

3

=

4

「12わる3は4」と
よみます。

 $12 \div 3 = 4$


÷

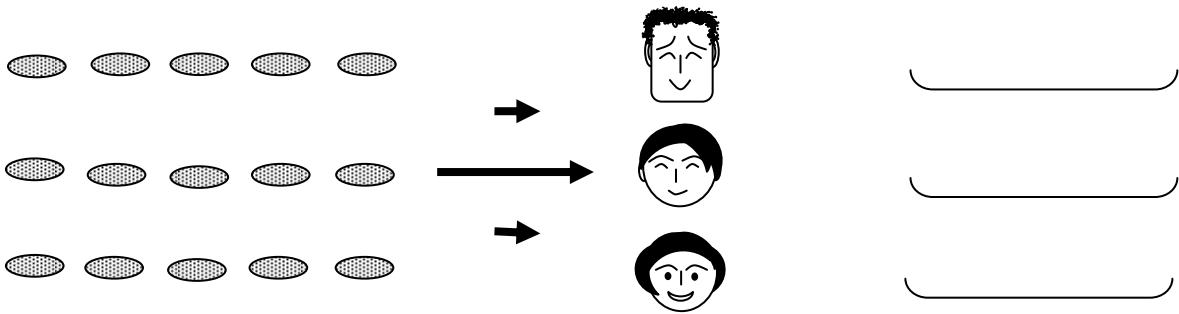
わる



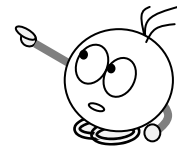
3

式の確認と「割り算」という呼称を知る。

15このクッキーを3にんでおなじかずずつわけましょう。



① このことをしきでかきましょう。

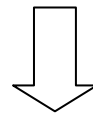
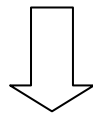
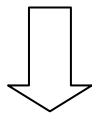
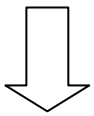


15こ

わけます

3にんで

ひとりぶんは5こ



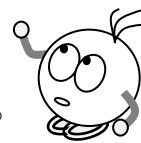
÷



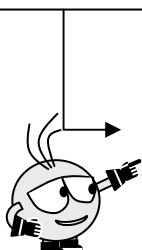
=



② このしきのよみかたをかきましょう。

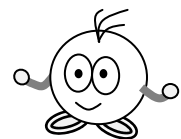


③ このようなけいさんを「わりざん」といいます。



$$12 \div 3 = 4$$

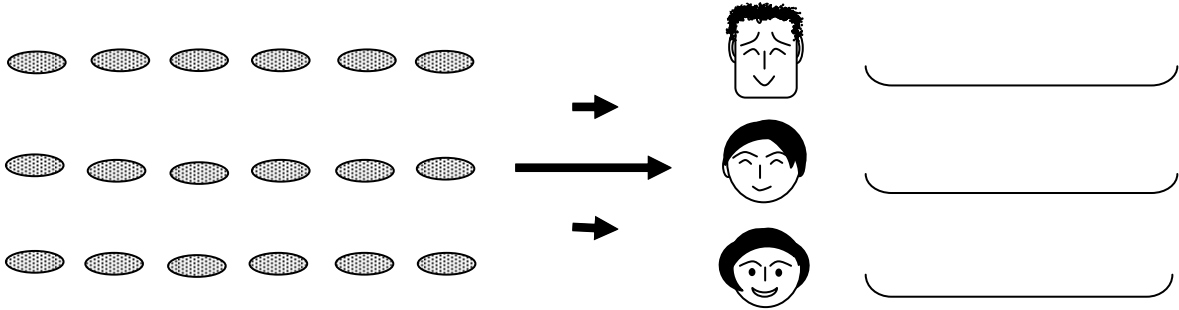
$$15 \div 3 = 5$$



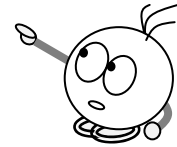
4

1人分を求める「割り算」の式に慣れる。

18このクッキーを3にんでおなじかずずつわけましょう。



① このことをしきでかきましょう。

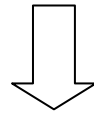
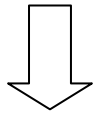
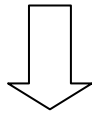
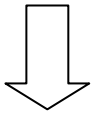


18こ

わけます

3にんで

ひとりぶんは6こ



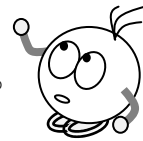
÷



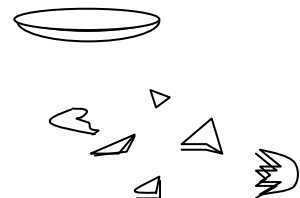
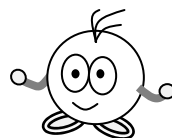
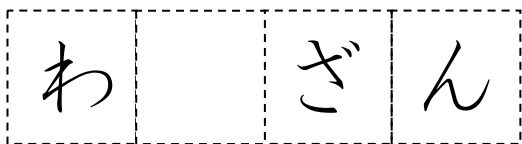
=



② このしきのよみかたをかきましょう。



③ こういうけいさんを「なにざん」といいますか。

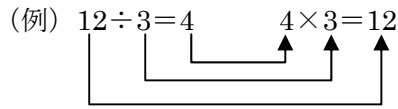




指導ポイント&ヒント

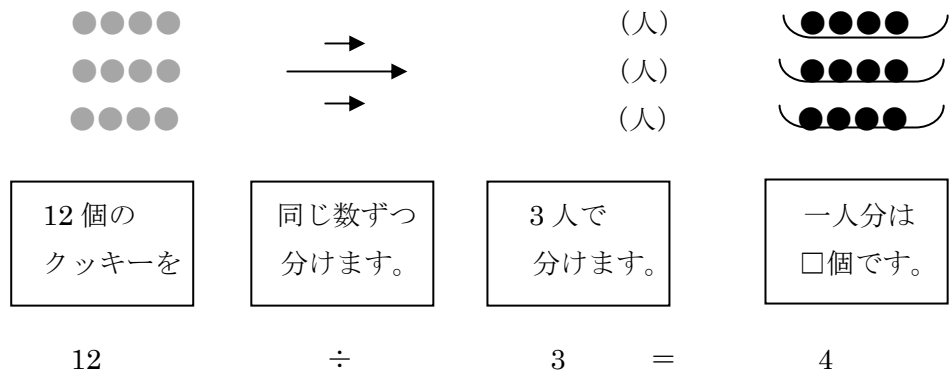
第3課 「九九がつかえる」

- 【指導内容】 ①割り算は九九を使って解くことができることを知る。
 ②割り算と九九との関係を視覚的にとらえる。



- 【日本語】 ①「～を式になおす」などの算数頻出表現
 ②「同じ数ずつ分ける」「一人分」の言い方に慣れる。

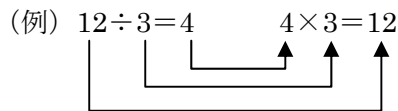
【概念図】 1 12個のクッキーを3人で等しく分ける場面の問題で前時までの復習をする。



2 文を式に直していく過程で割り算の式と掛け算の式との関係に気づく。

12個	分けます	3人で	一人分は4個	$12 \div 3 = 4$
15個	分けます	3人で	一人分は5個	$15 \div 3 = 5$
18個	分けます	3人で	一人分は6個	$18 \div 3 = 6$
21個	分けます	3人で	一人分は7個	$21 \div 3 = 7$
24個	分けます	3人で	一人分は8個	$24 \div 3 = 8$

3 割り算の式と掛け算の式との関係を「矢印」で確認する。



4 割り算の式と掛け算の式との関係を「図」で確認する。

$6 \div 3 = 2$ の式が、空中でひっくり返って $2 \times 3 = 6$ になる図で
 割り算の式と掛け算の式との関係を視覚的にとらえ、記憶の強化を図る。



3課
ようごとぶん

Unidad 3
Palabra y Frase

ようご	Palabra
おもいだす	recordar / acordarse
はいる	caber / entrar / ser adecuado
かず	número
なおす	cambiar / transformar / corregir
くらべる	comparar
できる	poder

ぶん	Frase
まえの べんきょうを おもいだしましょう。	Vamos a recordar lo que estudiamos antes.
□にはいる かずを かきましょう。	Vamos a escribir el número adecuado en □ . / la cantidad correspondiente en □.
つぎの ぶんを わりざんの しきに なおしましょう。	Vamos a transformar esta oración en una fórmula de división.
わりざんと 九九を くらべてみましょう。	Vamos a comparar la tabla de multiplicar con la división.
わりざんは 九九を つかって こたえを だすことができます。	Se puede resolver una división usando la tabla de multiplicar.



3 九九がつかえる

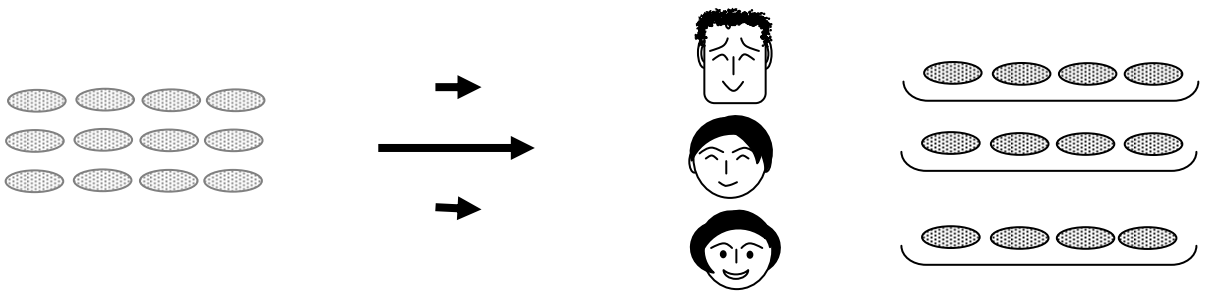
「一人分の数」を求める割り算②

1

九九を使って計算をするために前課の復習をする。

まえの べんきょうを おもいだしましょう。

12こ	わけます	3にんで	ひとりぶんは 4こ
-----	------	------	-----------



↓	↓	↓	↓
□	÷	□	= □

① □にはいる かずをかきましょう。

② つぎの ぶんを わりざんの しきになおしましょう。

15こ	わけます	3にんで	ひとりぶんは 5こ
↓	↓	↓	↓
□	÷	□	= □

つぎのぶんをしきになおしましょう。



- ① 12こ わけます 3にんで ひとりぶんは 4こ
- ② 15こ わけます 3にんで ひとりぶんは 5こ
- ③ 18こ わけます 3にんで ひとりぶんは 6こ
- ④ 21こ わけます 3にんで ひとりぶんは 7こ
- ⑤ 24こ わけます 3にんで ひとりぶんは 8こ

- ① ÷ =
- ② ÷ =
- ③ ÷ =
- ④ ÷ =
- ⑤ ÷ =

あれ？
なにかと
にっていますね。

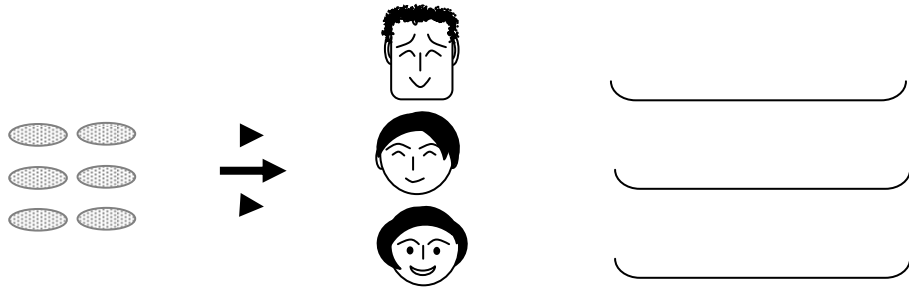


わりざんと九九をくらべてみましょう。

①	1 2	÷	3 = 4	4 × 3 = 1 2
②	1 5	÷	3 = 5	5 × 3 = 1 5
③	1 8	÷	3 = 6	6 × 3 = 1 8
④	2 1	÷	3 = 7	7 × 3 = 2 1
⑤	2 4	÷	3 = 8	8 × 3 = 2 4

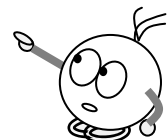


6こを3にんでおなじかずずつわけてみましょう。



$$\boxed{6} \div \boxed{3} = \boxed{\quad}$$

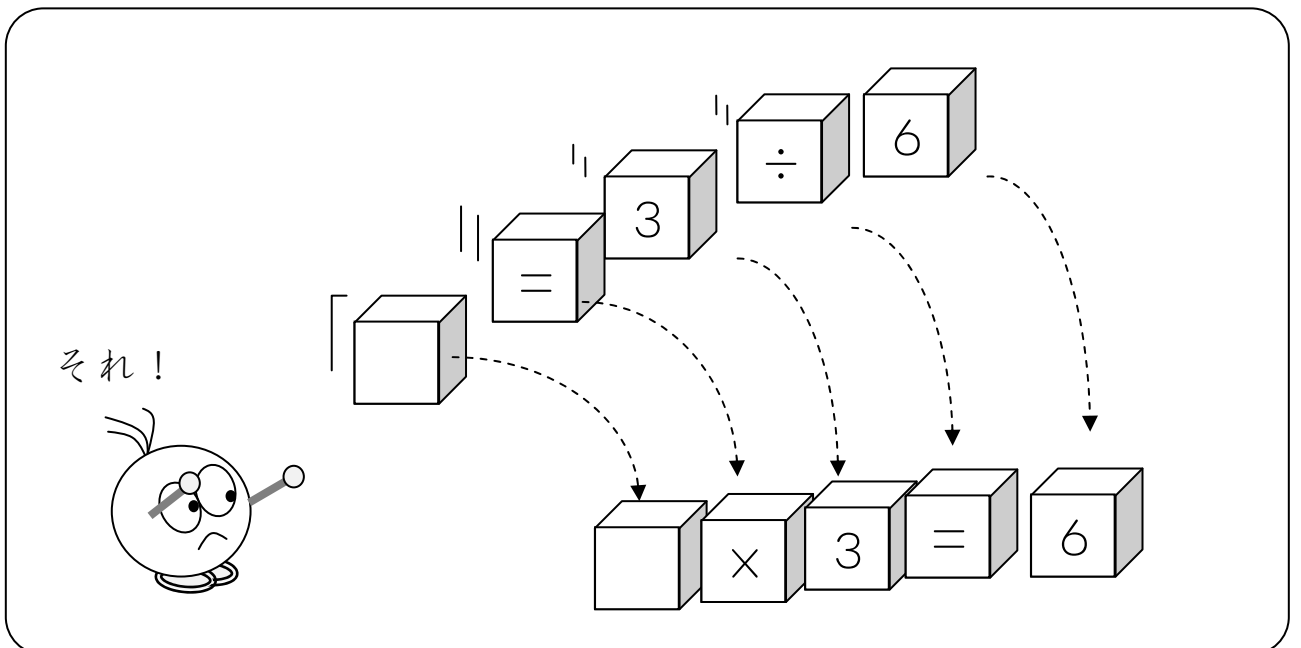
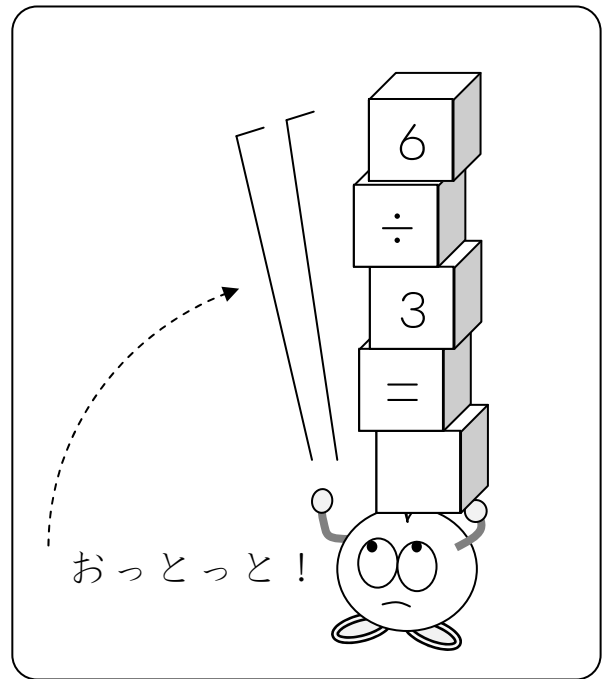
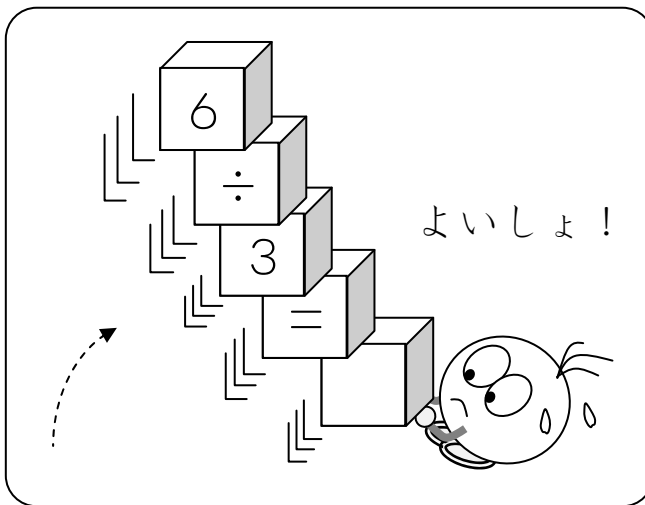
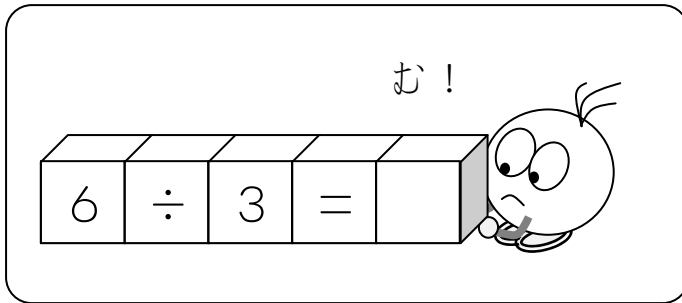
$$6 \div 3 = \square \rightarrow \square \times 3 = 6$$



4

割り算の式と九九とを視覚的に把握・再確認する。

わりざんは九九をつかって こたえを だすことができます。



$$6 \div 3 = \square$$

$$\square \times 3 = 6$$



指導ポイント&ヒント

第4課 「九九を つかって」

【指導内容】 ①割り算は九九を使って解くことに慣れる。

※本教材では学校の教科書に準拠して、下記 (A) のような提示をしているが、子どもによっては (B) のような図で割り算と掛け算との関係を示してもよい。

(A) $12 \div 3 = 4$ $4 \times 3 = 12$ (B) $12 \div 3 = 4$

【日本語】 ①「同じ数ずつ分けると、～」の言い方を知る。

この課から教科書で頻出される接続助詞「と」を登場させた。

【概念図】 ① 15個のクッキーを5人で分ける問題を図と言葉と式に表わし、九九を使って解く。

$15 \div 5 = 3$ $3 \times 5 = 15$

② 5人で分ける場面を使って、割り算と掛け算との関係について理解を深める。

$20 \div 5 = 4$	$4 \times 5 = 20$
$25 \div 5 = 5$	$5 \times 5 = 25$
$30 \div 5 = 6$	$6 \times 5 = 30$
$35 \div 5 = 7$	$7 \times 5 = 35$

③ $12 \div 4$ の場面で、割り算と掛け算との関係および「分けると」の言い方に慣れる。

④ $12 \div 6$ の場面で、割り算と掛け算との関係および「分けると」の言い方に慣れる。

【配慮事項】 割り算の学習に入っても、まだ九九が習得されていない子どもも少なくない。

九九が未習の子どもには「九九表」を見ながら学習をさせるなどの配慮が必要。



4課
ようごとぶん

Unidad 4
Palabra y Frase

ようご	Palabra
つかう	usar
みる	ver / observar
とく	resolver

ぶん	Frase
九九がつかえます。	Se puede usar la tabla de multiplicar.
つぎのしきをみてこたえをかきましょう。	Observemos la fórmula matemática y escribamos (llenemos) la respuesta.
このわりざんを6のだんの九九をつかってときましょう。	Vamos a resolver esta división usando la tabla del 6.



4 九九を つかって

「一人分の数」を求める割り算③

1

九九を使って計算をするために前課の復習をする。

つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

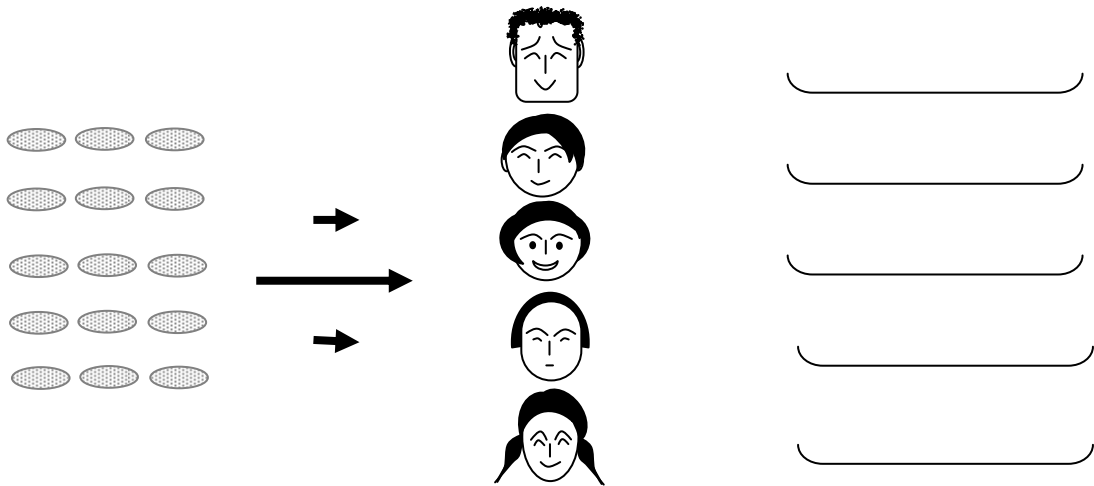
15このクッキーを 5にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □こに なります。

15こ

わけます

5にんで

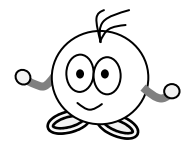
ひとりぶんは □こ



↓ ↓ ↓ ↓

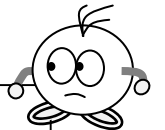
$$\square \div \square = \square$$

15 ÷ 5 = □ は、□ × 5 = 15 の九九が つかえますね。
ひとりぶんは なんこに なりますか。



つぎのことばをしきになおしましょう。

- ① 20こ わけます 5にんで ひとりぶんは こ
- ② 25こ わけます 5にんで ひとりぶんは こ
- ③ 30こ わけます 5にんで ひとりぶんは こ
- ④ 35こ わけます 5にんで ひとりぶんは こ
- ⑤ 40こ わけます 5にんで ひとりぶんは こ



①	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
②	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
③	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
④	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
⑤	<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>		<input type="text"/>	×	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

12このクッキーを4にんでおなじかずずつわけると、

ひとりぶんは くに * になります。 * くに になります。 → こそです。

12こ わけます 4にんで ひとりぶんは こ

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

$$12 \div 4 = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times 4 = 12$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

16このクッキーを4にんでおなじかずずつわけると、

ひとりぶんは くに になります。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

② このわりざんを4のだんの九九をつかって こたえましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

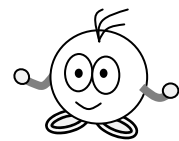
12このクッキーを6にんでおなじかずずつわけると、
ひとりぶんは になります。

12こ わけます 6にんで ひとりぶんは こ

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

$$12 \div 6 = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times 6 = 12$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

18このクッキーを6にんでおなじかずずつわけると、
ひとりぶんは になります。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

② このわりざんを6のだんの九九をつかって ときましょう。

*こたえましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times \boxed{} = \boxed{}$$



指導ポイント&ヒント

第5課 「ぶんしょうだい①」

【指導内容】 ①ある数量を等分して一人分の数を求める文章題に慣れる。

【日本語】 ①等分する作業は同じだが、分ける「物」とその物を数える時に使う「数詞」や量を表す時に使う「単位」を変えて文章題を提示。

(例) 色紙→枚 鉛筆→本 リボン→cm

②「一人分」のほかに「1本の長さ」「1本分」という言い方を取り入れた。

【概念図】 ① 24枚の色紙を6人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

$$24 \div 6 = 4 \qquad 4 \times 6 = 24$$

使う九九が前課までで未出の「六の段」になっていることに注意する。
分ける「物」とその「数え方」が変わったので図を使うなどの配慮が必要な子もいる。

② 21本の鉛筆を7人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

③ 20cmのリボンを5人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

※教科書では「20cmのリボンを5本に分けると、1本の長さは何cmか」という問い方をしているが、このような問い方だとリボンを受け取る「人」がいなくなるため、場面を把握しにくい子どもがいる。そこで、本文では「一人分は何cmか」という言い方にするとともに、図でも「人」の顔を入れた。

④ 25cmのリボンを5人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

※「一人分は何cmか」という聞き方から「1本の長さは何cmか」という問い方に変え、さらに、30cmのリボンを5人で分ける場面の問題を付け加え、そこで初めて「1本分は何cmか」という聞き方を提示した。

【配慮事項】 ※印に示したような配慮が重要。



5課
ようごとぶん

Unidad 5
Palabra y Frase

ようご	Palabra
いろがみ	papel de colores
まい	sufijo usado para contar objetos planos y delgados como el papel
ほん、ぼん、ぼん	sufijo usado para contar objetos largos y finos como lápiz (“bon” o “pon” son las variaciones de “hon”.)
えんぴつ	lápiz
ながさ	longitud

ぶん	Frase
ひとりぶんは □まいになります。	Cada persona se queda con □ papeles.
ひとりぶんは □ぼんになります。	Cada persona se queda con □ lápices.
1ぼんの(リボンの)ながさは □cmになります。	Cada pedazo de cinta tiene □ cm de longitud.

(注) 塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。



5

ぶんしょうだい①

「一人分の数」を求める割り算④

1

分ける物を紙に変えた問題を六の段の九九を使って解く。

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

24まいの いろがみを 6にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □まいに なります。

24まい

わけます

6にんで

ひとりぶんは □まい

÷

=

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

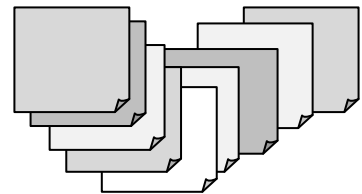
$$24 \div 6 = \square \quad | \quad \square \times 6 = 24$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

30まいの いろがみを 6にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □まいに なります。

$$\square \div \square = \square$$



② このわりざんを 6のだんの九九をつかって ときましょう。

$$\square \div \square = \square \quad | \quad \square \times \square = \square$$

2

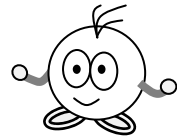
★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

21ぼんの えんぴつを 7にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □ぼんになります。

21ぼん	わけます	7にんで	ひとりぶんは □ぼん	
	÷		=	

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

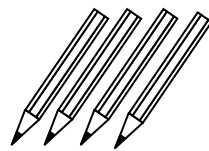
$$21 \div 7 = \square \quad | \quad \square \times 7 = 21$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

28ぼんの えんぴつを 7にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □ぼんになります。

$$\square \div \square = \square$$



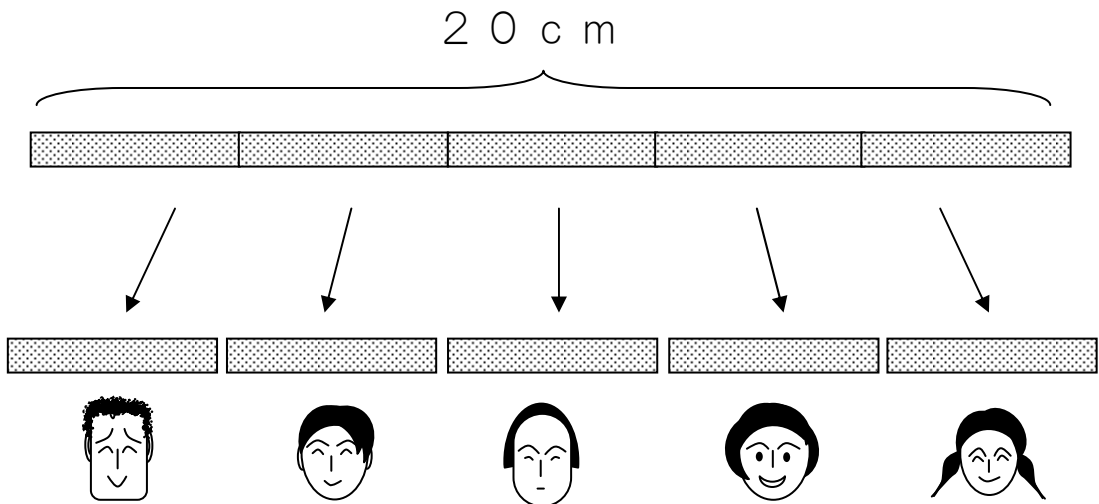
② このわりざんを 7のだんの 九九をつかって ときましょう。

$$\square \div \square = \square \quad | \quad \square \times \square = \square$$

3

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

20 cm の リボンを 5 にんで おなじながさに わけると、
ひとりぶんは cm になります。



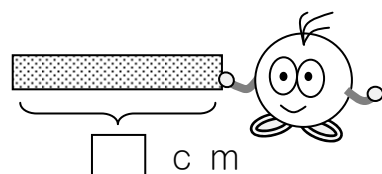
20 cm	わけます	5 にんで	ひとりぶんは <input type="text"/> cm
	÷		=

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

$$20 \div 5 = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times 5 = 20$$

A number line is drawn above the equation. It starts at 0 and has arrows at 5, 10, 15, and 20. A vertical line is drawn at 4. A bracket above the number line spans from 0 to 4, with an arrow pointing to the first empty box in the equation. Another bracket above the number line spans from 4 to 20, with an arrow pointing to the second empty box in the equation.

これがひとりぶんで、 cm です。

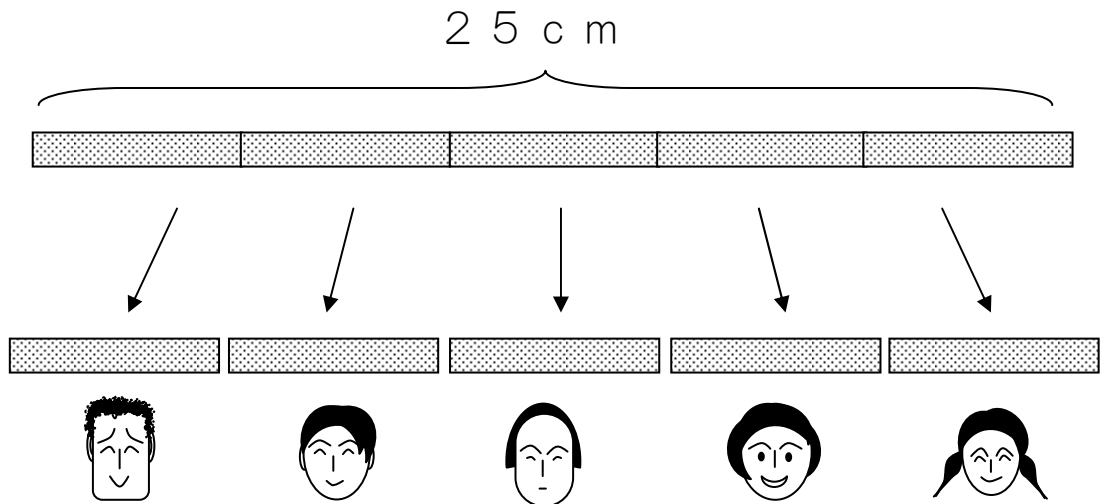


4

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

25 cm の リボンを 5 にんで おなじながさに わけると、

1 ぽんの ながさは cm になります。



25 cm わけます 5 にんで 1 ぽんの ながさは cm

÷ =

★ つぎの しきを みて、こたえを かきましょう。

25 ÷ 5 = | × 5 = 25

The diagram shows the relationship between division and multiplication. It features the equation '25 ÷ 5 = | × 5 = 25'. A vertical line separates the two parts. A bracket above the first part spans from the '25' to the first square. Another bracket above the second part spans from the second square to the '25'. Arrows point from the top of each bracket down to the corresponding square, indicating that the square represents the unknown value in both the division and multiplication equations.



① 30 cm の リボンを 5 にんで おなじながさに わけると、

1 ぽんぶんは なん cm になるでしょうか。



指導ポイント&ヒント

第6課 「なんにんに？」

【指導内容】 ①ある数量を同じ数ずつ分けていくと「何人に分けられるか」を求める割り算を知る。
*前課までは、「分ける人数」が決まっており、「一人分がいくつか」を求める問題。

(いわゆる「等分除」の問題)だったが、本課からは「一人分」が決まっており、「何人に分けられるか」を求める問題(いわゆる「包含除」の問題)。

【日本語】 ①可能の意味を表す動詞「分けられる」
②行為の方向を示す助詞「に」→「何人にに分けられるか」

【概念図】 1 12個のクッキーを3個ずつ分けると何人に分けられるかを解く問題場面を知る。

今までの問題が「一人分が何個になるか分からない」問題だったのに対し、この問題は「一人分が3個」と決まっていることに注意させる。

(例) 今度は「一人分は何個ですか」ではありませんね。

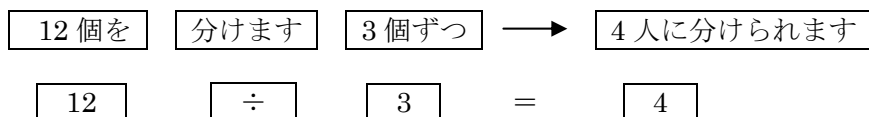
一人分は3個と分かっています。何を答えてくださいと言っていますか。

そう。3個ずつ分けると「何人に」分けられますか、3人に大丈夫？

4人に大丈夫？ 5人に大丈夫？それとも、だめ？ そういう問題ですね。

*この場面では、まだ割り算を使って解くのではなく、図を使って場面理解させることが大事。

2 1の問題を言葉と式に表わすことで「割り算」の問題であることを知る。



3 12個のクッキーを4個ずつ分けると何人に分けられるかという問題を解く。

*場面設定を1つだけ変える。

分ける数を「3個」から「4個」に変えたほかは、場面設定を変えない。

4 15個のクッキーを5個ずつ分けると場面で「包含除」の問題に慣れる。



6課
ようごとぶん

Unidad 6
Palabra y Frase

ようご	Palabra
わけられる	poder dividir
もとめる	determinar / calcular
おぼえる	aprenderse / memorizar

ぶん	Frase
なんにんに わけられますか。	¿Entre cuántas personas se puede dividir?
これも わりざんをつかって こたえが もとめられます。	Se puede determinar también la respuesta usando la división.
九九をおぼえておくと こたえがはやく わかりますね。	Se puede encontrar la respuesta más rápido si se aprende la tabla de multiplicar.



6

なんにんに？

「何人分か」を求める割り算①

1

12個のクッキーを3個ずつ分けると何人に分けられるかを図と操作で確認する。

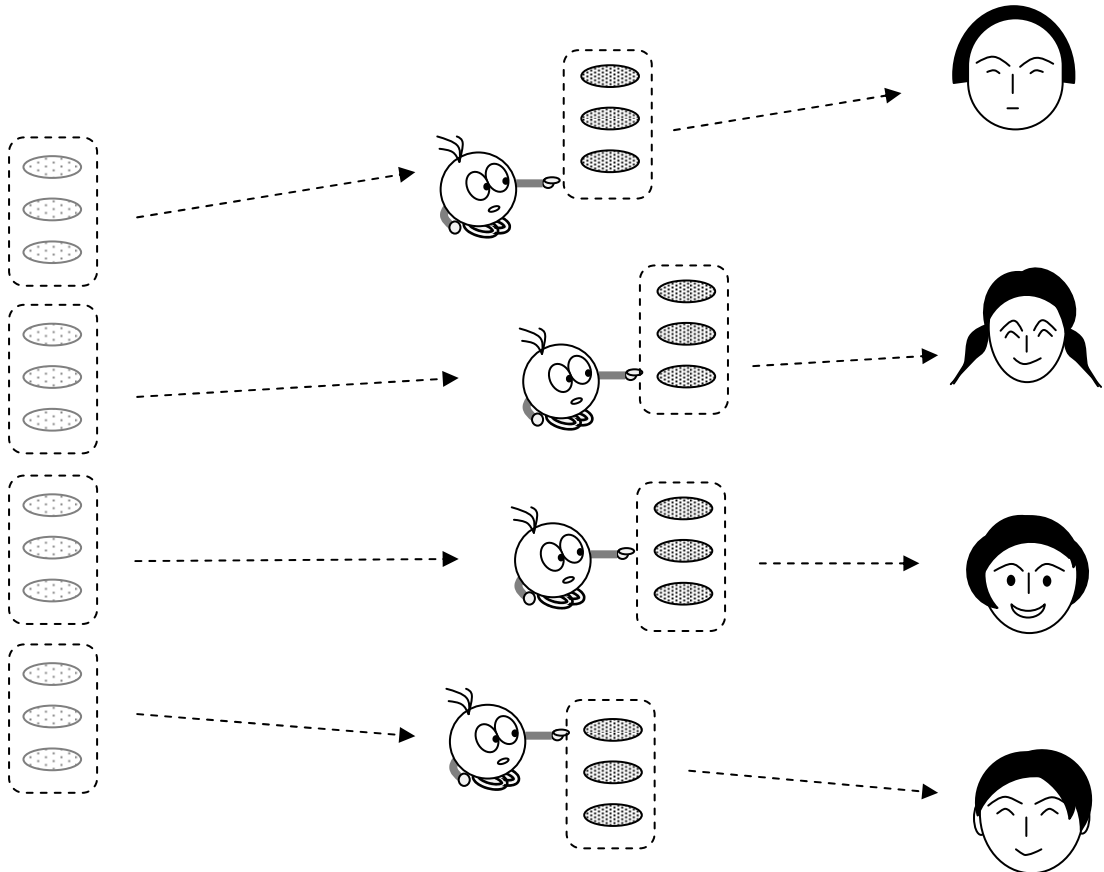
12このクッキーを3こずつ分けると、

なんにんに *わけられますか。 *わけられます → わけることができます

クッキーが12こあります。

クッキーを3こずつわけます。

ぼくのぶんはありますか？



12こを

わけます。

3こずつ

4にんに

わけられます。

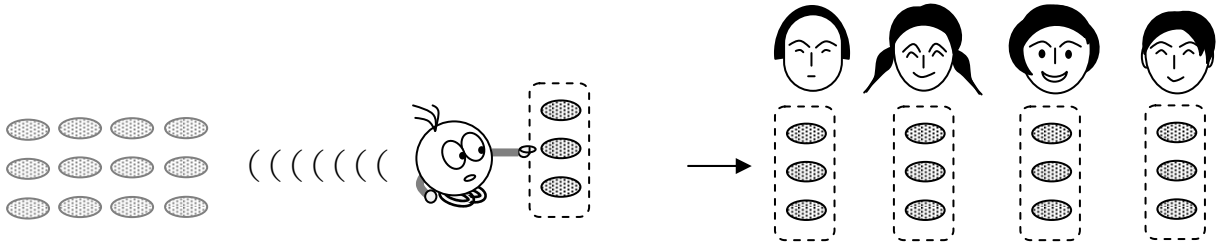
ぼくのぶんは ありませんね。



12個を3個ずつ分けると4人に分けられることを図と文と式でとらえる。

2

ことばとえをくらべてみましょう。



12をわけます 3こずつ → 4にんにわけられます

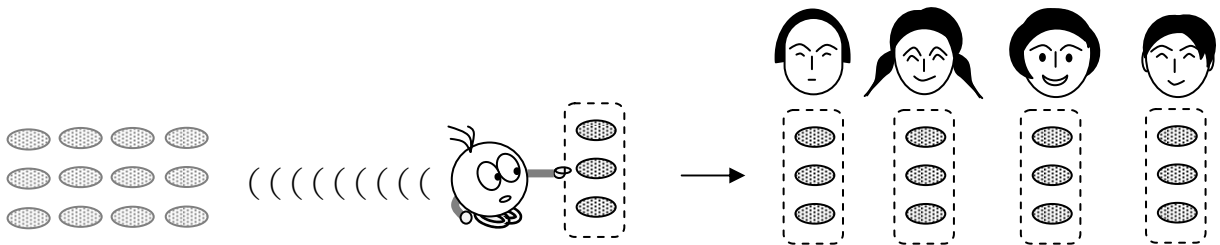
これもわりざんをつかって、*こたえがもとめられます。

*こたえをだすことができます。

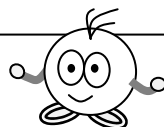
ことばとしきをくらべてみましょう。

12をわけます 3こずつ → 4にんにわけられます

$$12 \div 3 = 4$$

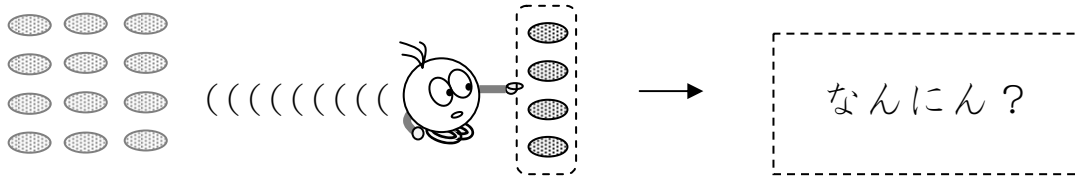


12を 3こずつ わけると、 4にんに わけられます。



3

12このクッキーを4こずつわけると、
なんにんにわけられますか。



こをわけます こずつ → なんにんに
わけられますか。



① にすうじをいれましょう。

② このぶんをしきになおしましょう。

12こを わけます 4こずつ → なんにんに?

÷ =

③ なんにんにわけられますか。

えをみて、こたえをかきましょう。 →

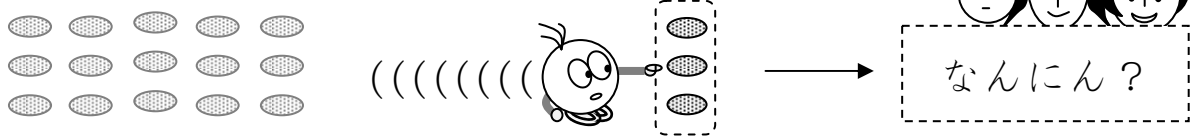
わりざんでこたえをかきましょう。 →

こたえはおなじになりましたか。 ←

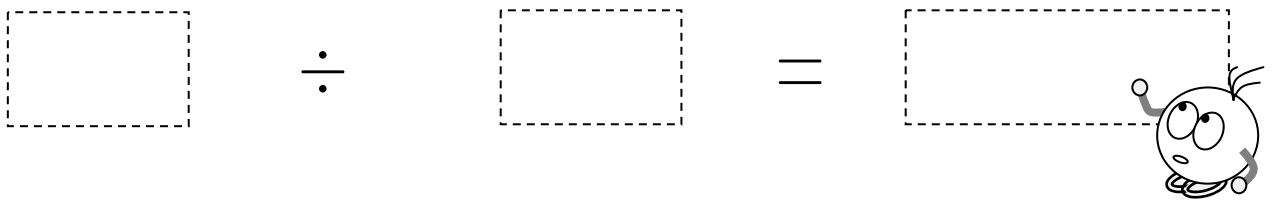
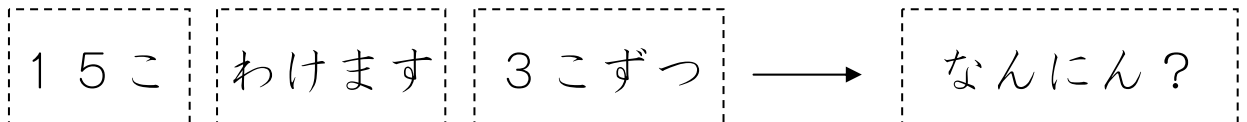
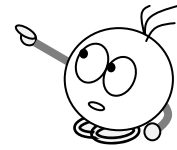
4

何人に分けられるかを「割り算」を使って求めることに慣れる。

15このクッキーを 3こずつ わけると、
なんにんに わけられますか。



① このことをしきでかきましょう。

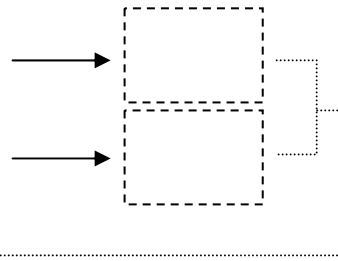


②なんにんに わけられますか。

えをみて、こたえをかきましょう。

わりぎんで こたえをかきましょう。

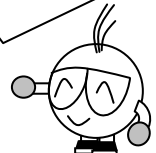
こたえは おなじになりましたか。



$3 \times 3 = 9$
 $3 \times 4 = 12$
 $3 \times 5 =$



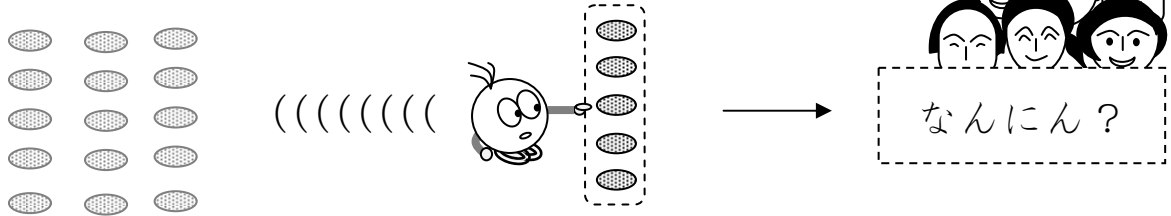
九九をおぼえておくと、
こたえがはやく
わかりますね。



5

何人に分けられるかを「割り算」を使って求めることに慣れる。

15このクッキーを5こずつわけると、
なんにんにわけられますか。



① このことをしきでかきましょう。

15こ わけます 5こずつ → なんにん?

÷ =

② なんにんにわけられますか。

えをみて、こたえをかきましょう。 →

わりざんでこたえをかきましょう。 →

こたえはおなじになりましたか。 ←



指導ポイント&ヒント

第7課 「ぶんしょうだい②」

【指導内容】 ①包含除の文章題のパターン

【日本語】 ①A本のBを C本ずつ分けると、何人に分けられるか。
②A個のBを C個ずつ Dに分けると、いくつのDに分けられるか。

【概念図】

1 「何人分」あるかを求める問題（包含除）を復習する。

「24本の鉛筆を6本ずつ分けると、何人に分けられますか。」

2 分ける物を「折り紙」に変えて、包含除の問題の復習をする。

「24枚の折り紙を3枚ずつ配ると、何人に分けられますか。」

3 分ける物を「縄」に変えて、包含除の問題の復習をする。

「18mの縄を3mずつ切ると、何人に分けられますか。」

4 「何人に」から「何本のテープに」に表現が変わった問題を解く。

「12cmのテープを3cmずつ切ると、何本のテープに分けられますか。」

5 前の問題と同じ文型を使い、数だけを変えた問題を解く。

「12cmのテープを4cmずつ切ると、何本のテープに分けられますか。」

6 前の問題と同じ文型を使い、物と数を変えた問題を解く。

「48cmのひもを8cmずつ切ると、何本のひもに分けられますか。」

7 前の問題と少し違う文型を使い、物と数を変えた問題を解く。

「28個のボールを7個ずつかごに分けると、いくつのかごに分けられますか。」
→ここに「かご」という1語が加わった。

8 前の問題と少し違う文型を使い、物と数を変えた問題を解く。

「20人を4人ずつの班に分けると、いくつの班に分けられますか。」
→ここに「の」という1語が加わった。

9 前の問題と同じ文型を使い、数を変えた問題を解く。

「20人を5人ずつの班に分けると、いくつの班に分けられますか。」



7課
ようごとぶん

Unidad 7
Palabra y Frase

ようご	Palabra
おりがみ	papel de origami
なわ	cuerda / lazo
きる	cortar
テープ	cinta
ひも	cordón
ボール	bola
かご	cesto / canasto
はん	grupo
いくつ	cuántos

ぶん	Frase
18mのなわを3mずつきると、	Al cortar una cuerda de 18m en partes de 3 m...
いくつのはんにわけられますか。	¿En cuántos grupos se podrá dividir?

7 ぶんしょうだい②

「包含除」の文章題

1

「何人に分けられるか」の問題①

24ほんのえんぴつを 6ほんずつ わけると、
なんにんに わけられますか。



24ほん わけます 6ほんずつ → なんにん?

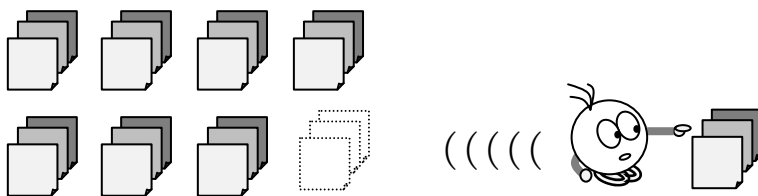
(しき) ÷ =

(こたえ)

2

「何人に分けられるか」の問題②

24まいの おりがみを 3まいずつ くばると、
なんにんに わけられますか。



(しき) ÷ =

(こたえ)

3

18mのなわを3mずつきると、
なんにんにわけられますか。

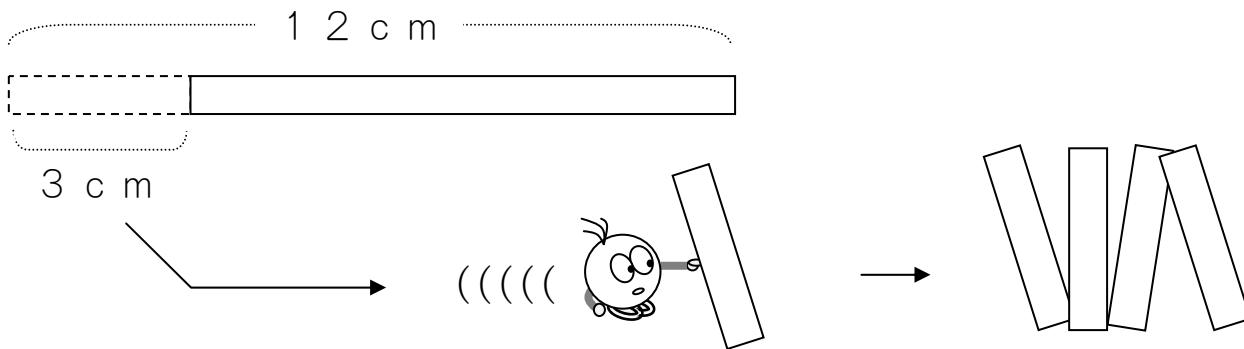


(しき) =

(こたえ)

4

12cmのテープを3cmずつきると、
なんぼんのテープにわけられますか。



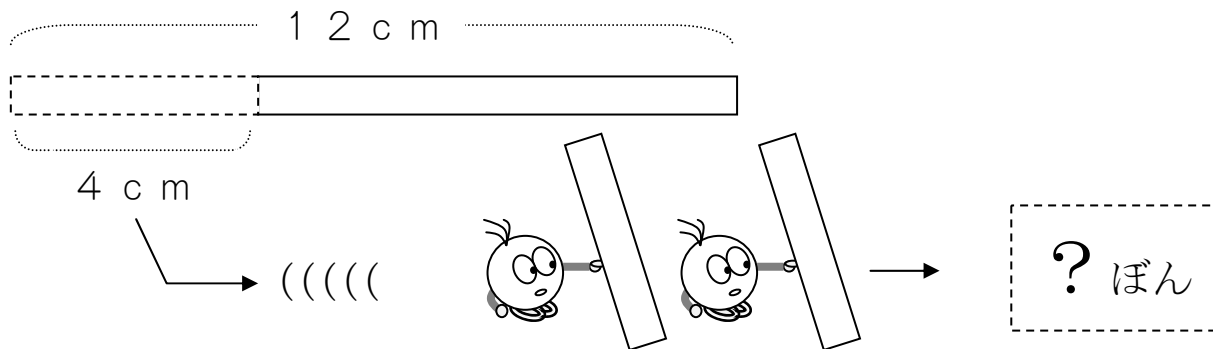
12cm わけます 3cmずつ なんぼん?

(しき) ÷ =

(こたえ) ほん

5

12 cmのテープを 4 cmずつ きると、
 なんぼんの テープに わけられますか。

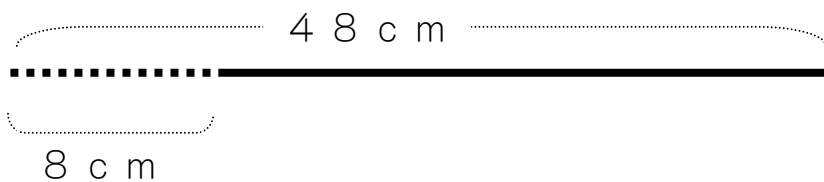


(しき) \div =

(こたえ)

6

48 cmのひもを 8 cmずつ きると、
 なんぼんの ひもに わけられますか。



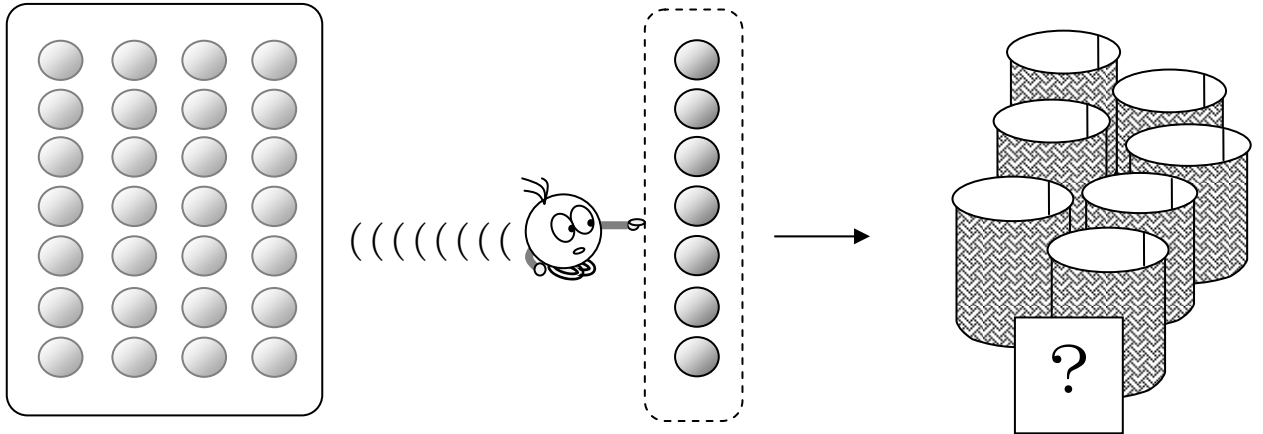
(しき) \div =

(こたえ)

7

28この ボールを 7こずつ かごに わけると、
いくつの かごに わけられますか。

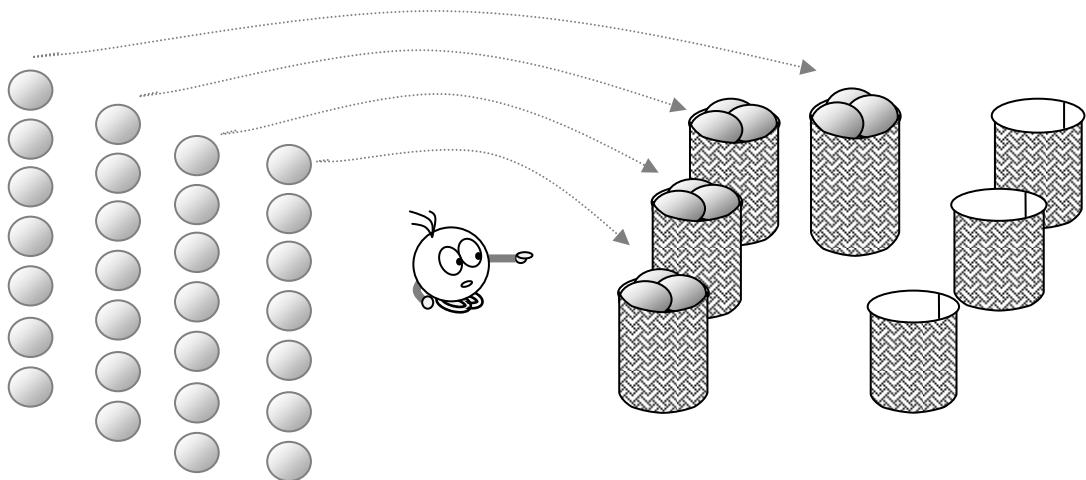
① えをみて、しきをつくりましょう。



28こ わけます 7こずつ → いくつ?

(しき) ÷ =

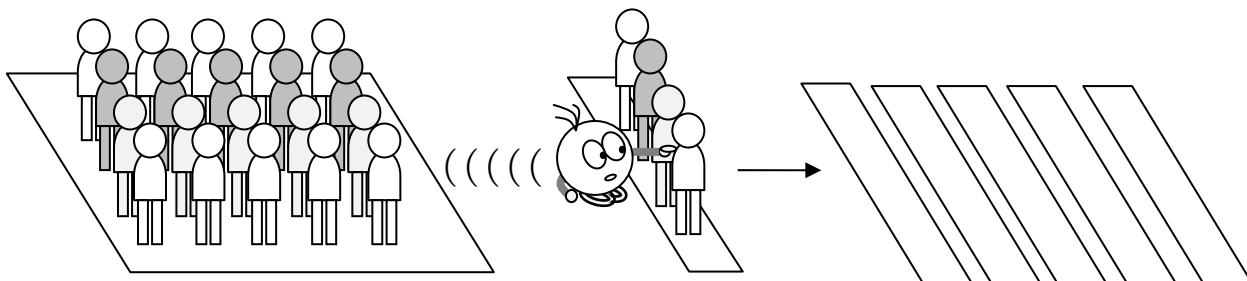
② いくつの かごに わけられますか。



(こたえ)

8

20にんを 4にんずつの はんに わけると、
いくつの はんに わけられますか。



20にん わけます 4にんずつ → いくつの はん？

(しき)

(こたえ)

9

20にんを 5にんずつの はんに わけると、
いくつの はんに わけられますか。

20にん わけます 5にんずつ → いくつの はん？

(しき)

(こたえ)



指導ポイント&ヒント

第8課 「1や0のわりざん」

- 【指導内容】 ① 被除数と除数が等しい場合の割り算（商が1になる割り算）
② 被除数が0の場合の割り算（商が0になる割り算）

- 【日本語】 ① 0個のクッキー（クッキーが1個もない状態）
② 何もないものを分ける（何もないので分けられない）
※いずれも「0」の計算を説明しなくてはいけないために使わざるをえなかった不自然な日本語を聞いて（読んで）、何となく理解させる。
③ 変化の結果を表す「なる」の割り算場面での使い方（例）「一人分は何個になるか」

【概念図】

1 6個のクッキーを3人で等分する問題を解く。

次につなげるための準備運動のような位置づけの問題。

2 被除数と除数が等しい場面を知る。

「3個クッキーを3人で同じ数ずつ分けると、一人分は何個になりますか。」
↑ 同じ数 ↑ 「～になる」

3 被除数と除数が等しい場合の割り算を解く。

「4個のクッキーを4人で同じ数ずつ分けると、一人分は何個になりますか。」

4 数を変えて、被除数と除数が等しい場合の割り算を解く。

「5個のクッキーを5人で同じ数ずつ分けると、一人分は何個になりますか。」

5 被除数と除数が等しいと、答えが「1」になることに気づく。

$3 \div 3 = 1$ $4 \div 4 = 1$ $5 \div 5 = 1$ の3つをよく観察させる。

6 他の個数（被除数）と人数（除数）で確かめてみる。

6個を6人で等分する場面、7個を7人で等分する場面で、答えが1になるかどうか確かめさせる。

7 クッキーが1個もない状態で分けようとするとうなるかを考える。

「0個のクッキーを3人で同じ数ずつ分けます。一人分は何個になりますか。」
→ $0 \div 3$ の式につなげるための不自然な日本語

※生活場面ではありえない計算であるので、この学年では無理をして教えなくても良い。



8課
ようごとぶん

Unidad 8
Palabra y Frase

ようご	Palabra
きがつく	darse cuenta / notar
たしかめる	confirmar

ぶん	Frase
なにか きがつきませんか。	¿Te has dado cuenta de algo?
つぎのわりざんでも たしかめてみましょう。	Confirmémoslo con la siguiente división.



8

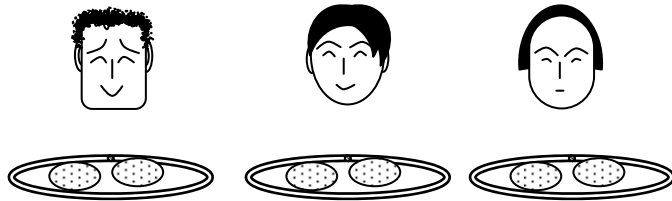
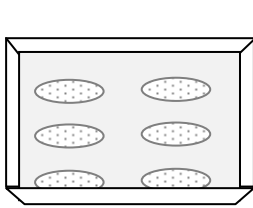
1や0のわりざん

同じ数で割る計算・0を割る計算

1

「一人分」がいくつになるかを求める割り算の問題を思い出す。

6このクッキーを 3にんで おなじかずずつ わけます。
ひとりぶんは なんこに なりますか。

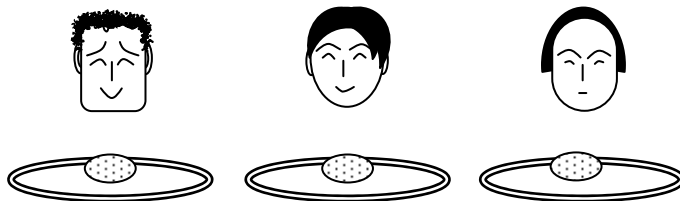
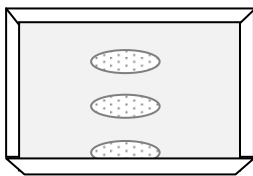


6こ	わけます	3にんで	→	なんこ？
	÷		=	

2

被除数と除数が同じ場合の割り算を知る。

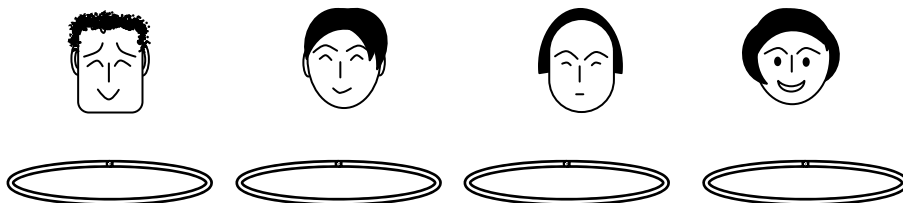
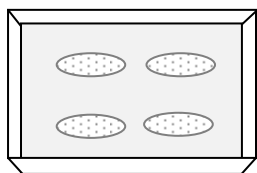
3このクッキーを 3にんで おなじかずずつ わけます。
ひとりぶんは なんこに なりますか。



3こ	わけます	3にんで	→	なんこ？
	÷		=	

3

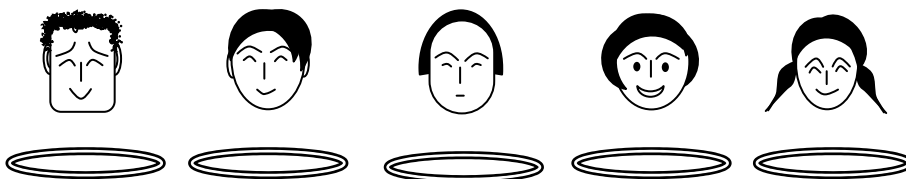
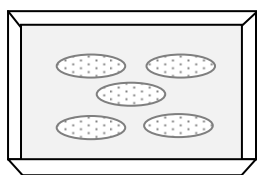
4このクッキーを 4にんで おなじかずずつ わけます。
ひとりぶんは なんこに なりますか。



4こ	わけます	4にんで	→	なんこ？
	÷		=	

4

5このクッキーを 5にんで おなじかずずつ わけます。
ひとりぶんは なんこに なりますか。



5こ	わけます	5にんで	→	なんこ？
	÷		=	

被除数と除数が同じ場合、答はいつでも「1」になることに気づく。

5

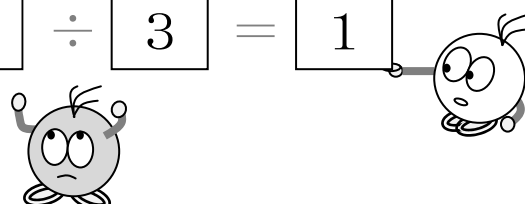
つぎのわりざんのしきをよくみましょう。

なにかきがつきませんか。

$$3 \div 3 = 1$$

$$4 \div 4 = 1$$

$$5 \div 5 = 1$$

$$\boxed{3} \div \boxed{3} = \boxed{1}$$


ここがおなじなら、こたえは1です。

被除数と除数が同じ場合、答はいつでも「1」になることを確かめる。

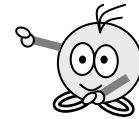
6

つぎのわりざんでも *たしかめてみましょう。

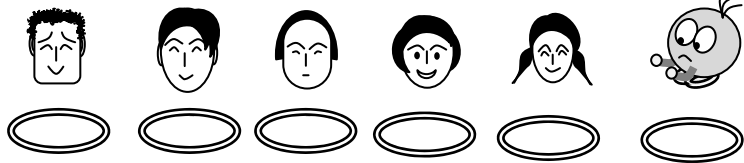
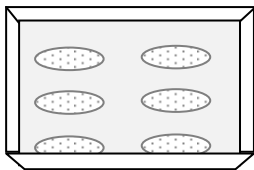
*どうなるか、けいさんしてみましょう。

$$\textcircled{1} 6 \div 6 =$$

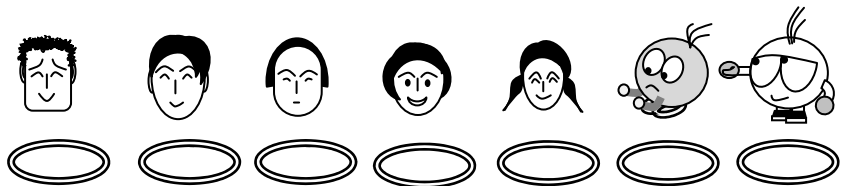
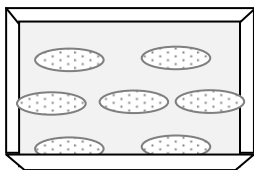
$$\textcircled{2} 7 \div 7 =$$



①

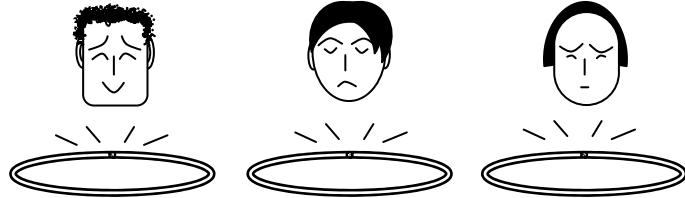


②



7

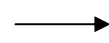
0このクッキーを 3にんで おなじかずずつ わけます。
ひとりぶんは なんこに なりますか。



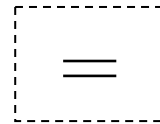
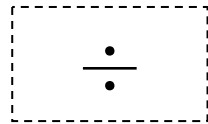
0こ

わけます

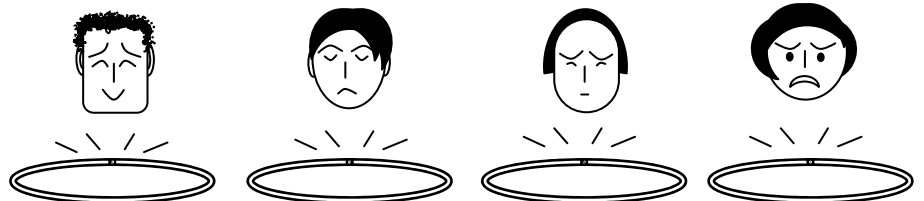
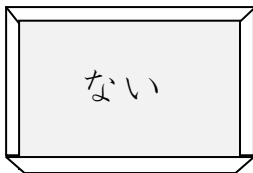
3にんで



なんこ？



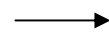
① 0こ (なにもない) クッキーを 4にんで わけると、



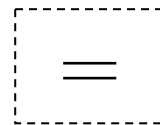
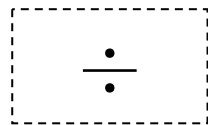
0こ

わけます

4にんで



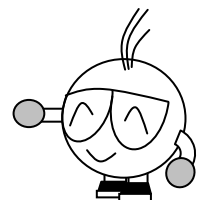
なんこ？



やっぱり こたえは 0になります。

なにもないものを わけても、

ひとりぶんは いつも0です。





指導ポイント&ヒント

第9課 「なんばい①」

【指導内容】 ① ある数が元になる数の何倍かを割り算で求める。

【日本語】 ①何倍かを表す言い方「AのB倍」
②何倍の言い方と一緒に使う動詞→（例）「何倍持っているか」「何倍できるか」

【概念図】 **1** 掛け算の学習の時に扱った「A倍」の問題を図の手助けを借りて解く。

「私はクッキーを4個持っています。妹は私の3倍持っています。
妹はクッキーを何個持っていますか。」

私⇒4 妹⇒私(4)の3倍 の2文から 4×3 の式を導き出す。

※正確には「妹は、私が持っているクッキーの数の3倍クッキーを持っています。」とすべきであるが、意味の易しさのわりには表現が難しいので、単に「私の3倍」と表記した。

2 掛け算の学習の時に扱った「A倍」の問題を図の手助けなしに解く。

「お兄さんは私の4倍持っています。お兄さんは何個持っていますか。」

※何が「元になる数」か、を考えさせるため、あえて、元となる数である「私の持っている個数」を書いていない。**3**も同趣意で書いていない。

3 「何倍か」を求める問題の存在と割り算が利用できることを知る。

「弟は20個持っています。弟は私の何倍持っていますか。」

今までは「A倍」の数値Aは与えられていたので、掛け算で答えを出せばよかったが、この問題では「A倍」のAの数値を求める問題になっていることに気付かせる。(指示例)「何個持っていますかという問題ではありませんよ。何倍ですかと聞いていますよ。」

4 人と物と数を変えて、「何倍か」を求める問題を解く。

「お父さんは葉書を24枚持っています。私は4枚持っています。お父さんは私の何倍葉書を持っていますか。」

文と式とを照合させながら考えさせる。

弟の数を	割ります	私の数で	すると→	何倍かが分かります
20	÷	4	=	

5 人と数を変えて、「何倍か」を求める問題を解く。

「お母さんは葉書を 28 枚持っています。私は 4 枚持っています。お母さんは私の何倍 葉書を持っていますか。」

6 人・物・数を変えて「何倍か」を求める問題に慣れさせる。

「お兄さんはミニカーを 24 台持っています。僕は 8 台持っています。
お兄さんは僕の何倍持っていますか。」

※「何倍か」を求める計算は生活場面でも多く大切な概念なので、本問を含め、多めに練習をさせて慣れさせる。

7 物（事）・数を変えて「何倍か」を求める問題に慣れさせる。

「お兄さんは二重跳びが 36 回できます。僕は 9 回できます。
お兄さんは僕の何倍できますか。」

※比べるものを「物」ではなく「事（回数）」に変えた問題。

8 人と数を変えて「何倍か」を求める問題に慣れさせる。

「お姉さんは二重跳びが 32 回できます。私は 4 回できます。
お姉さんは私の何倍できますか。」

※この問題から言葉による式のヒントを与えていない。

9 物と数を変えて「何倍か」を求める問題に慣れさせる。

「お姉さんのリボンは 40 cm です。私のは 8 cm です。
お姉さんのリボンは私の何倍できますか。」

※1 本のリボンという「つながった物」を比べる問題である点が今までと異なる。



9課
ようごとぶん

Unidad 9
Palabra y Frase

ようご	Palabra
なんばい	cuántas veces
3ばい	tres veces / el triple
もつ	tener
はがき	postal
ミニカー	mini carro
だい	sufijo usado para contar máquinas, como carros, etc.
にじゅうとび	Salto doble de cuerda. Es una técnica de salto en la que se mueve rápido la cuerda para dar dos vueltas.
かい	veces
リボン	cinta / moño

ぶん	Frase
おとうとはわたしのなんばい (のクッキーを) もっていますか。	¿Cuántas veces más galletas tiene mi hermano menor?
いもうとはわたしの3ばい (のクッキーを) もっています。	Mi hermana menor tiene tres veces más (el triple de) galletas que yo.
おにいさんはミニカーを24だい もっています。	Mi hermano mayor tiene 24 mini carros.
おにいさんはにじゅうとびが36かい できます。	Mi hermano mayor puede hacer 36 saltos dobles (nijutobi).

(注) 塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。

9

なんばい①

元の数の何倍かを割り算で求める方法

1

「A倍」の概念を思い出す①

わたしはクッキーを 4こ もっています。

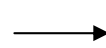
いもうとは わたしの 3ばい もっています。

いもうとはクッキーを なんこ もっていますか。



わたしは 4こ

わたしの 3ばい



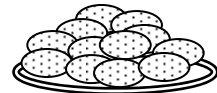
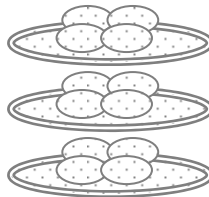
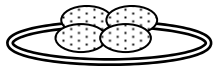
いもうとは

こ



× 3

=



2

「A倍」の概念を思い出す②

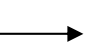
おにいさんは わたしの 4ばい もっています。

おにいさんは なんこ もっていますか。



わたしは 4こ

わたしの 4ばい



おにいさんは

こ



×

=

3

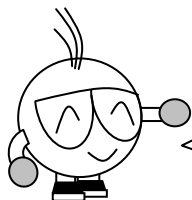
おとうとは 20こ もっています。

おとうとは わたしの なんばい もっていますか。



わたしは4こ わたしの ばい → おとうとは20こ

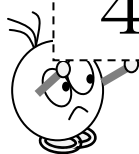
あれ？ かけざんでは こたえが でませんね。



かけざんを はんたいに すると、
わりざんに なったのを おぼえていますか。



おとうどの かずを	わります <input type="text"/>	わたしの かずで	すると →	なんばいか わかります
--------------	------------------------------	-------------	----------	----------------

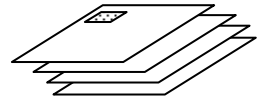


「何倍か」を求めるのに割り算に慣れる。

4

おとうさんは はがきを 24まい もっています。

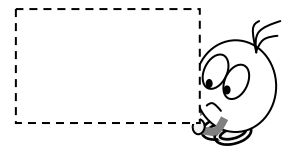
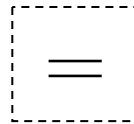
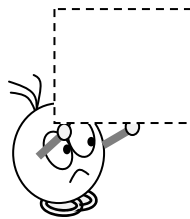
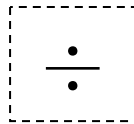
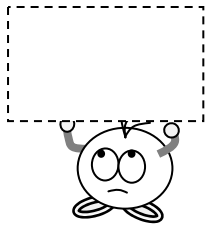
わたしは 4まい もっています。



おとうさんは わたしの なんばい はがきを もっていますか。



おとうさんの かずを	わります □□□□	わたしの かずで	すると →	なんばいか わかります
---------------	--------------	-------------	----------	----------------

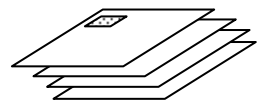


5

「何倍か」を求めるのに割り算に慣れる②

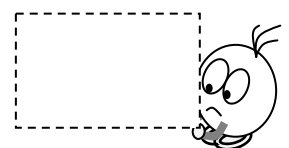
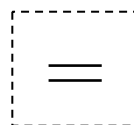
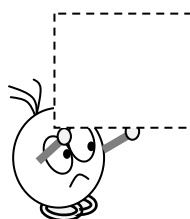
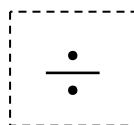
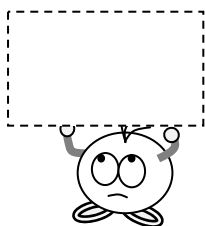
おかあさんは はがきを 28まい もっています。

わたしは 4まい もっています。



おかあさんは わたしの なんばい はがきを もっていますか。

おかあさんの かずを	わります □□□□	わたしの かずで	すると →	なんばいか わかります
---------------	--------------	-------------	----------	----------------

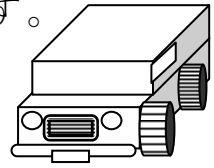


6


おにいさんは ミニカーを 24だい もっています。

ぼくは 8だい もっています。

おにいさんは ぼくの なんばい もっていますか。



□□□□□の かすを	わります □□□□	□□の かすで	すると →	なんばいか わかります
	÷		=	

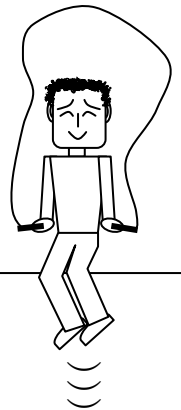


7


おにいさんは にじゅうとびが 36かい できます。

ぼくは 9かい できます。

おにいさんは ぼくの なんばい できますか。



□□□□□の かすを	わります □□□□	□□の かすで	すると →	なんばいか わかります
	÷		=	



8

おねえさんは にじゅうとびが 32かい できます。

わたしは 4かい できます。

おねえさんは わたしの なんばい できますか。



□ □ □ = □

□ ばい

9

おねえさんのリボンは 40cmです。

わたしのは 8cmです。



おねえさんのリボンは わたしの なんばい ですか。



□ □ □ □ □

□ ばい



指導ポイント&ヒント

第10課 「あまりのあるわりざん」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算

【日本語】 ① 「A人に分けられて、B個余ります。」
(例) 「4人に分けられて、5個余ります。」

※本課は1問が1ページに収まらず2ページにまたがっているので、子どもに教材を渡すときは、両面印刷ではなく見開き印刷の状態です。

【概念図】 1 割り切れずに余りが出してしまう場面を知る。

「クッキーが17個あります。5個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

①まず、包含除の問題(17個という全体量には何人分が含まれているかを求める問題)であることを踏まえさせてから式を作らせる。*ちなみに、17個ある人数に何個ずつ等しく分けられるかを求める問題を「等分除の問題」という。(指示例)「5個ずつ分けるのですよ。5個ずつ分けると、

何人に分けられるかという問題ですよ。」

②五の段の九九を使って解くことを試みさせ、答えが17になる九九がないことに気付かせる。

③5×2の九九を使い、2人に分けると7個余ること、まだ一人分あること(まだ5個分けられること)を図で確認させる。

④5×3の九九を使い、3人に分けると2個余ること、2個しかないことを図で確認させる。

⑤2個しかないので、これ以上は分けられないことを、図で再度確認させ、提示した2者択一の文の「わけられません」の方に○を付けさせる。

⑥このことを式で「 $17 \div 5 = 3$ あまり 2」と書くことを伝える。

※②～⑤の過程は重要なので、本問以降も丁寧に扱う。

2 数を変えて、余りのある割り算を解いてみる①

「クッキーが11個あります。3個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

3 数を変えて、余りのある割り算を解いてみる②

「クッキーが14個あります。4個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

※慣れるまでは個数だけを変え、場面と文型は同じにしておくことが大切。

4 数を変えて、余りのある割り算を解いてみる③

「クッキーが23個あります。4個ずつ分けると、何人に分けられますか。」



10課
ようごとぶん

Unidad 10
Palabra y Frase

ようご	Palabra
あまり	resto / sobra
かんがえる	pensar
五のだん	tabla del 5
え	dibujo / pintura / ilustración
もんだい	pregunta / problema

ぶん	Frase
あまりのあるわりざん	División con resto
五のだんのくくをつかって かんがえてみます。	Vamos a pensar usando la tabla del 5.
5こずつふたりにわけるえを かきます。	Haz un dibujo dividiendo las galletas entre dos personas, dando 5 galletas a cada una.
このもんだいのしきとこたえを かきましょう。	Vamos a escribir la fórmula de este problema y su respuesta.



10

あまりのある わりざん

余りのある割り算①

1


割り切れない場面と出会う。

クッキーが 17こ あります。

5こずつ わけると、なんにんに わけられますか。

①このもんだいを しきに します。

17こを	わけます	5こずつ	⇒	<input type="text"/> にんに わけられます
------	------	------	---	---------------------------------

↓	↓	↓	↓	↓	しきにしました。
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

②5こずつ わけるので、「五のたん」の 九九を つかって

かんがえてみます。まず、「五のたん」の 九九を かきましょう。

5 × 1 =

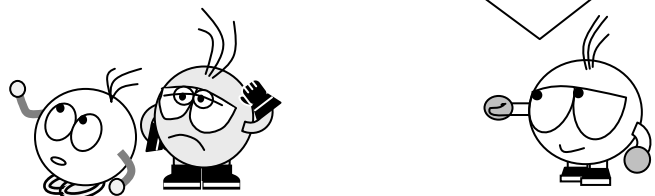
5 × 2 =

5 × 3 =

5 × 4 =

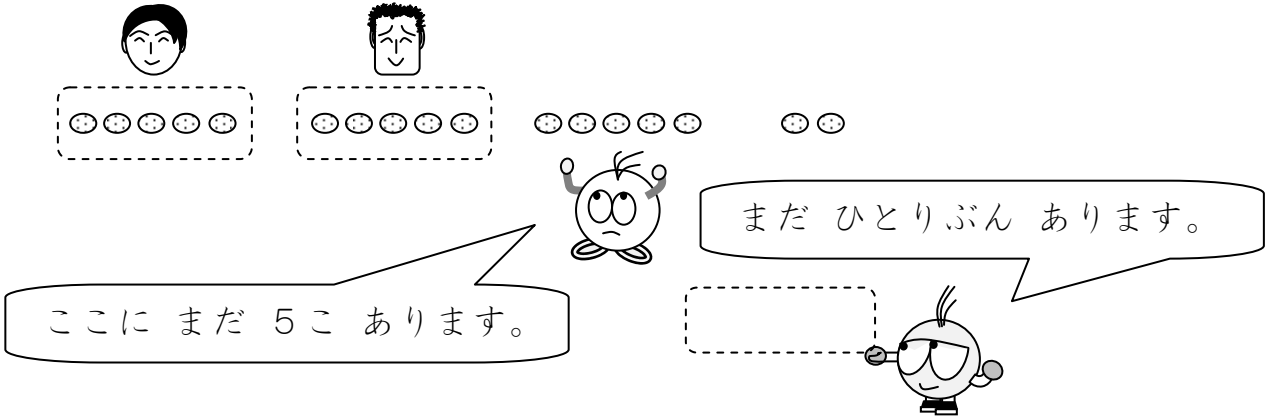
5 × 5 =

こたえが 17になる九九は ありますか。



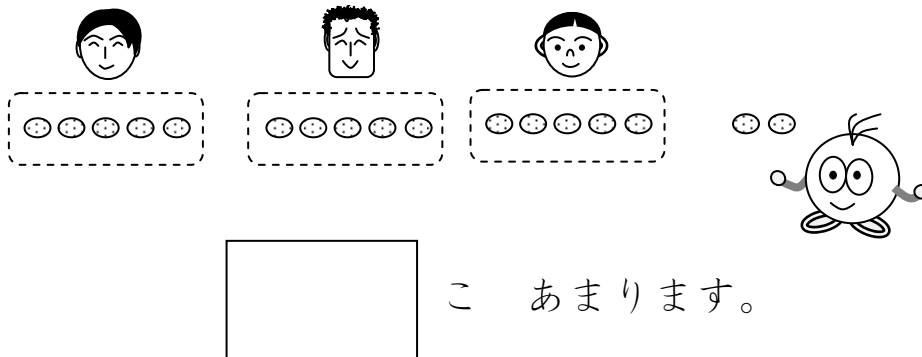
③ 5こずつ ふたりに わけるえを かきます。

$5 \times 2 = 10$ ふたりに わけると、7こ あまります。



④ 5こずつ 3にんに わけるえを かきます。

$5 \times 3 = 15$ 3にんに わけると、なんこ あまりますか。



⑤ まだ 5こ わけられますか。

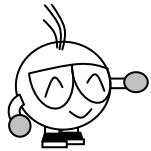
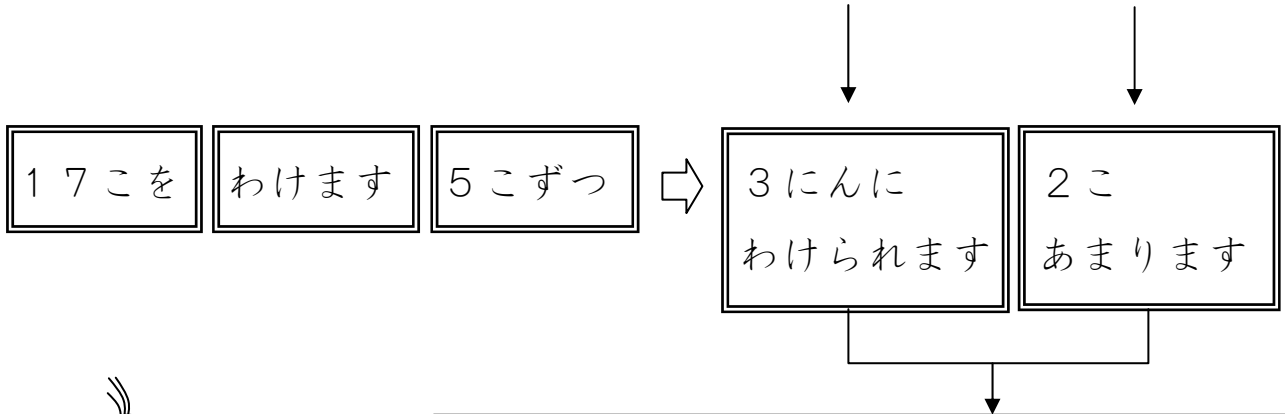
2こしか ないので、

[わけられます ・ わけられません] 。



⑥このことをしきでつぎのようにかきます。

$$17 \div 5 = 3 \text{ あまり } 2$$



(こたえ)

3にんに わけられて、2こ あまります。

2

余りのある割り算を解いてみる①

クッキーが 11こ あります。

3こずつ わけると、なんにんに わけられますか。

11こを わけます 3こずつ → にんに わけられます。

$$11 \div 3 = \square$$

あれ？ こたえが11になる
九九がありません。



$$3 \times 2 = 6$$

$$3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 4 = 12$$

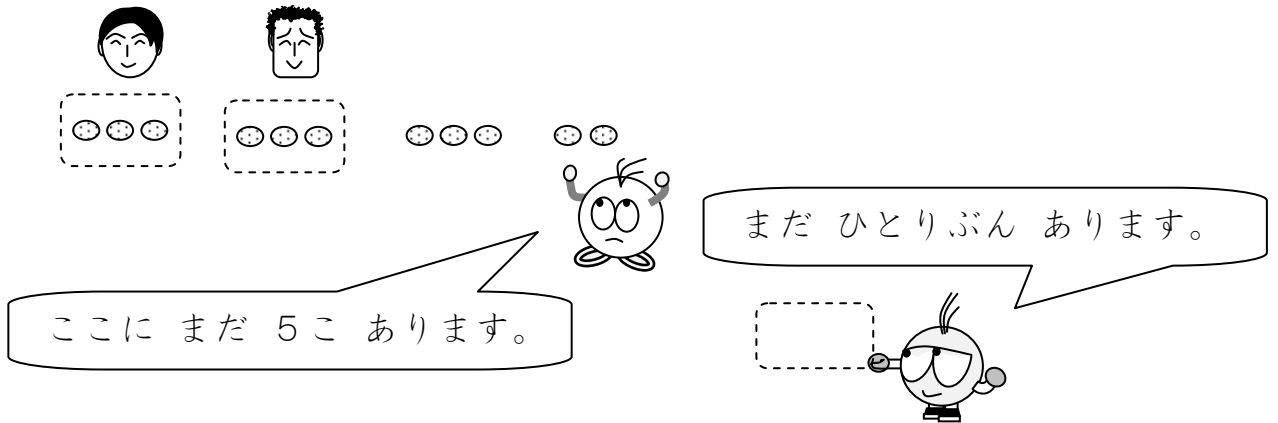
$$3 \times 5 = 15$$



① 3こずつ ふたりに わけるえを かきます。

$$3 \times 2 = 6$$

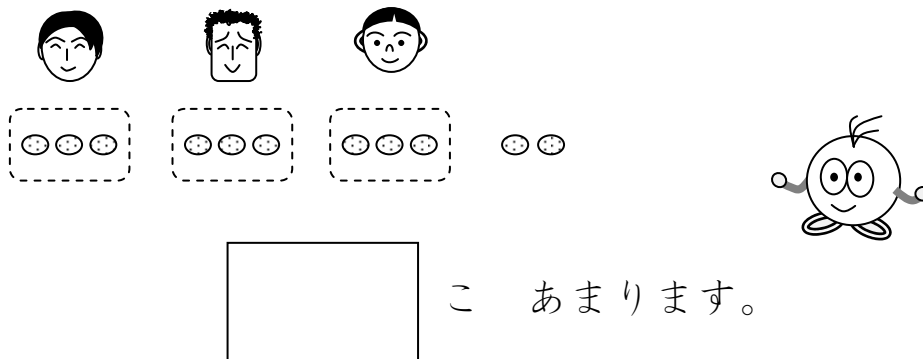
ふたりに わけると、5こ あまります。



② 3こずつ 3にんに わけるえを かきました。

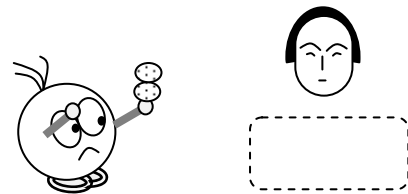
$$3 \times 3 = 9$$

3にんに わけると、なんこ あまりますか。

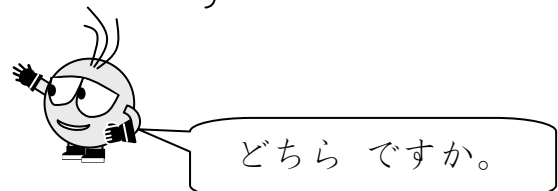


③ もう ひとりに わけられますか。

2こしか ないので、



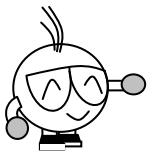
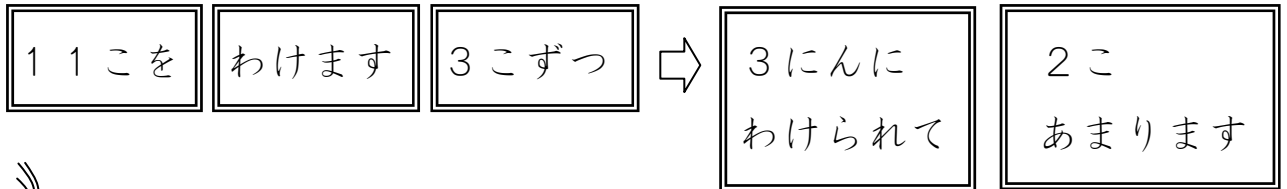
[わけられます ・ わけられません]。



④ *しきで あらわすと、どうなりますか。

*しきにすると

\div =



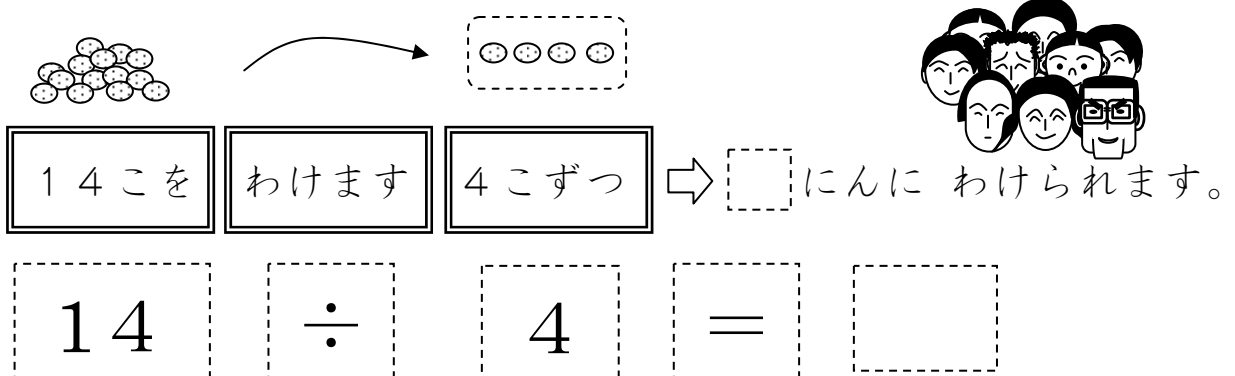
(こたえ) にんに わけられて、 こ あまります。

3

余りのある割り算を解いてみる②

クッキーが 14こ あります。

4こずつ わけると、なんにんに わけられますか。

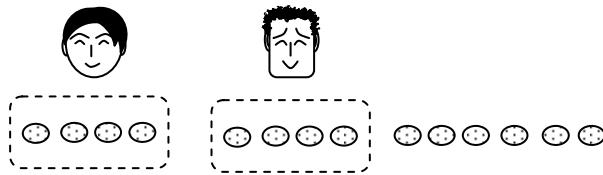


① なんのだんの 九九をつかって かんがえますか。

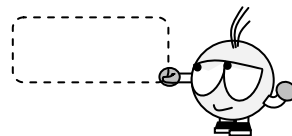
の だん

② 4こずつ ふたりに わける えを かきます。

$4 \times 2 = 8$ ふたりに わけると、なんこ あまりますか。

 こ あまります。

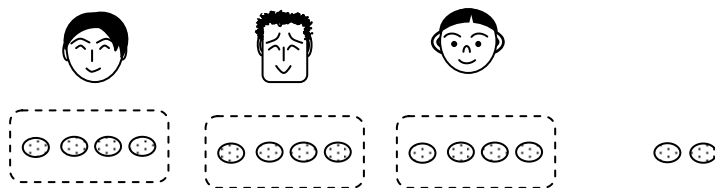
③ まだ ひとりぶん ありますか。



[あります ・ ありません] 。

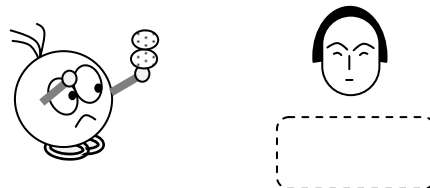
④ 4こずつ 3にんに わける えを かきます。

$4 \times 3 = 12$ 3にんに わけると、なんこ あまりますか。

 こ あまります。

③ もう ひとりに わけられますか。

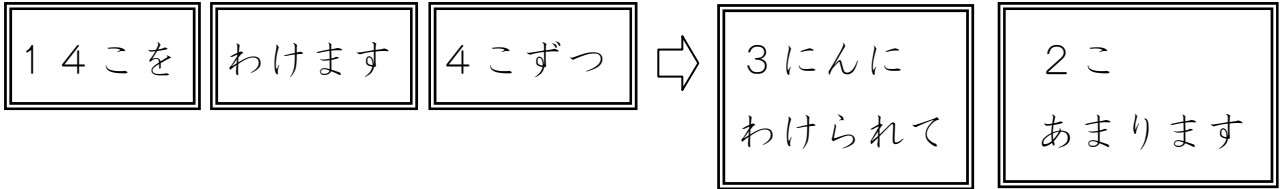
2こしか ないので、



[わけられます ・ わけられません] 。

④しきで あらわすと、どうなりますか。

	÷		=		
--	---	--	---	--	--



(こたえ) に わけられて、 あまります。

4

余りのある割り算を解いてみる③

クッキーが 23こ あります。

4こずつ わけると、なんにんに わけられますか。

①九九をみて、にかずをいれましょう。

$4 \times 3 = 12$ 「3にんに わけると、11こ あまります。」

$4 \times 4 = 16$ 「4にんに わけると、こ あまります。」

$4 \times 5 = 20$ 「5にんに わけると、こ あまります。」

$4 \times 6 = 24$ 「6にんに わけられません。」

②このもんだいの しきと こたえを かきましよう。

(しき)

	÷		=		
--	---	--	---	--	--

(こたえ) に わけられて、 あまります。



指導ポイント&ヒント

第11課 「わるかずと あまりの おおきさ」

【指導内容】 ① 除数より余りが小さくならないことの確実な理解。

【日本語】 ① 「束 (たば)」「束にする」「A束 (3束・4束)」

【概念図】 ① $16 \div 3$ の場面で、どの (三の段の) 九九を使えばよいかを考える。

「クッキーが 16 個あります。3 個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

※ $3 \times 4 = 12$ $3 \times 5 = 15$ $3 \times 6 = 18$ $3 \times 7 = 21$ の中から、答えが 16 に近い九九を 2 つ見つけさせるのがポイント。

そして、5 人に配った場合の余りと 6 人に配った場合の余りを見て、6 人に配ると、6 人目の人は 2 個足りなくなることに注意させることが大事。この場面は「おはじき」を使うなどして、「足りない」ことを直観させる。

② 数を変えて、余りのある割り算を解いてみる。

「クッキーが 32 個あります。6 個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

③ 物と数を変えて、余りのある割り算を解いてみる。

「鉛筆が 32 本あります。6 本ずつ束にすると、何束できて、何本余りますか。」

難解表現「束」「束にする」↑ 「A束できる」↑

※実際に束を見せたり、束にしたりする。また、束にした結果、その束がいくつできたかを数えさせ、「A束できました。」と言う。

④ 物と数を変えて、余りのある割り算を解いてみる②。

「花が 38 本あります。7 本ずつ束にすると、何束できて何本余りますか。」



11課
ようごとぶん

Unidad 11
Palabra y Frase

ようご	Palabra
わるかず	divisor
いる	necesitar
たば	ramo / manajo

ぶん	Frase
5にんに わけるには 15こ いきます。	Se necesitan 15 para dividir entre 5 personas.
6ぼんずつの たばをつくと、	Si se hacen grupos con 6 (lápices) en cada uno...

2

クッキーが 32こ あります。

6こずつ わけると、なんにんに わけられますか。

32こを わけます 6こずつ → なんにんに わけられますか

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

① なんの だんの 九九を つかいますか。 の だん

② 32に ちかい 九九を ふたつ えらんで、○を つけましょう。

$$6 \times 3 = 18 \quad 6 \times 4 = 24 \quad 6 \times 5 = 30 \quad 6 \times 6 = 36$$

③ 5にんに わけるには 30こ いきます。(2こ あります。)

$$6 \times 5 = 30 \quad 32 - 30 = 2$$

④ 6にんに わけるには 36こ いきます。

$$6 \times 6 = 36 \rightarrow 36 \text{こも ないから わけられません。だから...}$$

⑤ $6 \times \boxed{}$ の九九を つかって、しきをつくれます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

$$\boxed{6} \times \boxed{5} = 30 \quad 32 - 30 = \boxed{}$$

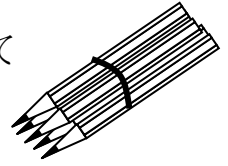
(こたえ)

にんに わけられて、 こあまる。

3

えんぴつが 39ほん あります。

6ぽんずつの たばをつくと、なんたば できて
なんぼん ありますか。



39ほんを わけます 6ぽんずつ → なんたば できますか

\div $=$

① なんの だんの 九九をつかいますか。 の だん

② 39に ちかい 九九を ふたつ えらんで、○をつけましょう。

$6 \times 4 = 24$ $6 \times 5 = 30$ $6 \times 6 = 36$ $6 \times 7 = 42$

③ 6たば つくるには 36ぽん いります。(3ぽん あります。)

$6 \times 6 = 36$

$39 - 36 = 3$

④ 7たば つくるには 42ほん いります。

$6 \times 7 = 42$ → 42ほんも ないから 7たばは つくれません。だから…

⑤ $6 \times$ の九九をつかって、しきをつくります。

(しき)

\div $=$ あまり

$6 \times 6 = 36$ $39 - 36 =$

(こたえ)

たば できて、 ぽん あまる。

4

はなが 40ぽん あります。

7ほんずつ たばにすると、なんたば できて

なんぽん ありますか。

40ぽんを わけます 7ほんずつ → なんたば できますか

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

① なんの だんの 九九を つかいますか。 の だん

② 40に ちかい 九九を ふたつ えらんで、○を つけましょう。

$$7 \times 3 = 21 \quad 7 \times 4 = 28 \quad 7 \times 5 = 35 \quad 7 \times 6 = 42$$

③ 5たば つくるには 35ほん いらいます。(5ほん ありますか。)

$$7 \times 5 = 35$$

$$40 - 35 = 5$$

④ 6たば つくるには 42ほん いらいます。

$7 \times 6 = 42$ → 42ほんも ないから 6たばは つくれません。だから…

⑤ $7 \times \boxed{}$ の九九を つかって、しきをつくりまます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

$7 \times 5 = 35$
 $40 - 35 = \boxed{}$

(こたえ)

たば できて、 ほん あまる。



指導ポイント&ヒント

第12課 「わりざんの ひっさん①」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算の筆算

【日本語】 ① 「形にする」 → 「筆算の形にする。」
② 「～ばいい」 → 「どれを使えばいいでしょうか。」

【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算の筆算方法を知る。

「 $17 \div 3$ 」の問題を筆算で解く方法を知る。

※この段階ではまだどの九九を使うかまで子どもに考えさえず、筆算の方法だけに集中させる。

どこに何を書くのかに注意させる。

(例) 「 3×5 の 5 はここに書きます。 $3 \times 5 = 15$ の 15 はここに書きます。」

② 数を変えて、余りのある割り算を筆算で解いてみる。

「 $17 \div 2$ 」の問題を筆算で解く。

③ 数を変えて、余りのある割り算を筆算で解く。

「 $21 \div 4$ 」の問題を筆算で解く。

※ここからはどの九九を使うかを子どもに考えさせる。ただし、九九が苦手な子がいるので、 $4 \times 3 = 12$ $4 \times 4 = 16$ $4 \times 5 = 20$ $4 \times 6 = 24$ の4つの九九の中から選ばせるようにする。

④ 数を変えて、余りのある割り算を筆算で解く②。

「 $27 \div 5$ 」の問題を筆算で解く。



12課
ようごとぶん

Unidad 12
Palabra y Frase

ようご	Palabra
ひっさん	Cuenta escrita / hacer la cuenta por escrito
けいさん	Cuenta / cálculo
かたち	forma

ぶん	Frase
ひっさんでけいさんしましょう。	Vamos a calcular la respuesta por escrito.
ひっさんのかたちにしましょう。	Vamos a representar la operación por escrito.



12

わりざんの ひっさん①

(2位数) ÷ (1位数)

1

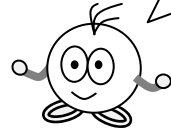
(2位数) ÷ (1位数) で余りのある割り算の筆算の仕方を知る。

17 ÷ 3 = 5あまり2を ひっさんで けいさんしましょう。

① 17 ÷ 3 = を つぎのようにかきます。

$$3 \overline{) 17}$$

たとえば、
17 ÷ 3の ばあい。



② 3 × 5の「5」を ここにかきます。

$$3 \overline{) 17} \begin{array}{r} 5 \\ \hline \end{array}$$

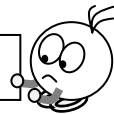
3×5



③ 3 × 5のこたえ「15」を ここにかきます。

$$3 \overline{) 17} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 15 \\ \hline \end{array}$$

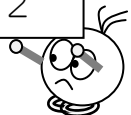
$3 \times 5 = 15$



④ 17 - 15の こたえ「2」を ここにかきます。

$$3 \overline{) 17} \begin{array}{r} 5 \\ \hline 15 \\ \hline 2 \end{array}$$

$17 - 15 = 2$



17 ÷ 2 = 8 あまり 1 を ひっさに してみましょう。

① 17 ÷ 2 = を ひっさんの かたち に しましう。

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \overline{) \square \square} \end{array}$$



② 2 × 8 の 「8」 を かきましよう。

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \overline{) 17} \\ 2 \end{array}$$

$$2 \times 8$$



③ 2 × 8 の こたえ を かきましよう。

$$\begin{array}{r} \square \\ \square \overline{) 17} \\ 8 \\ \square \square \end{array}$$

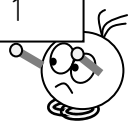
$$2 \times 8 = 16$$



④ 17 - 16 の こたえ を かきましよう。

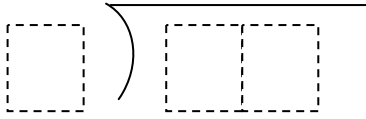
$$\begin{array}{r} \square \\ \square \overline{) 17} \\ 8 \\ \square \square \\ \hline \square \end{array}$$

$$17 - 16 = 1$$

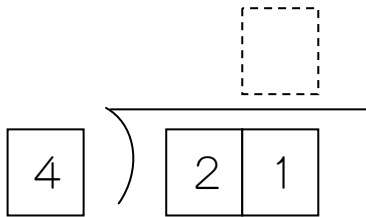


21 ÷ 4 を ひっさんで けいさんして みましょう。

① 21 ÷ 4 = を ひっさんの かたち に しましょう。



② に すうじを かき しましょう。



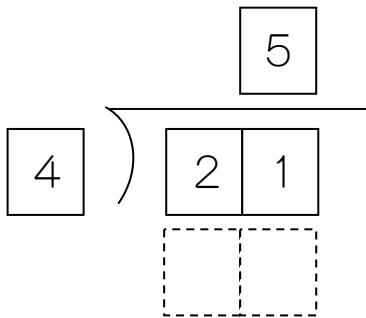
つぎの 九九のなかで、
どれを つかったら
いいですか。

$$4 \times \boxed{3} = 12 \quad 4 \times \boxed{4} = 16$$

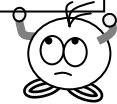
$$4 \times \boxed{5} = 20 \quad 4 \times \boxed{6} = 24$$



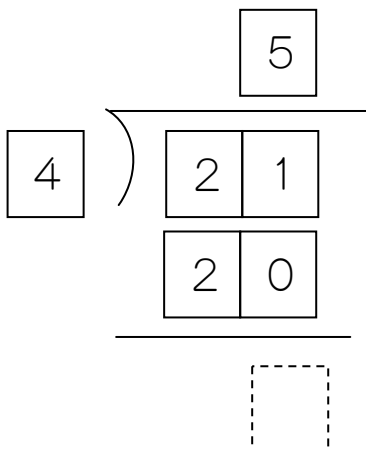
③ 4 × 5 の こたえを に かき しましょう。



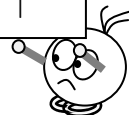
$$4 \times 5 = 20$$



④ ひきざんをして あまりを もとめ しましょう。

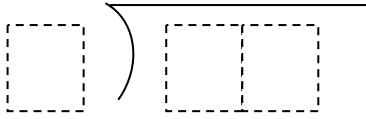


$$21 - 20 = 1$$

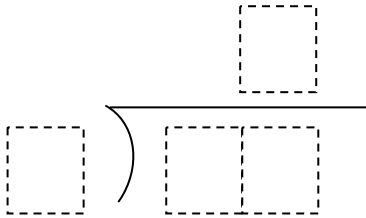


27 ÷ 5 を ひっさんで けいさんして みましよう。

① 27 ÷ 5 = を ひっさんの かたち に しましよう。



② □ に すうじを かきましよう。



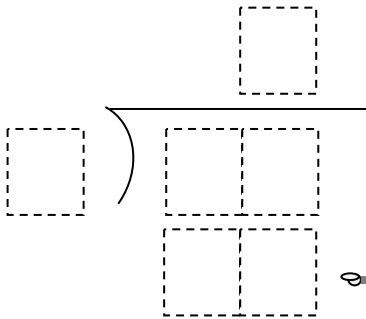
つぎの九九のなかで、
どれをつかったら
いいですか。

$$5 \times \boxed{3} = 15 \quad 5 \times \boxed{4} = 20$$

$$5 \times \boxed{5} = 25 \quad 5 \times \boxed{6} = 30$$

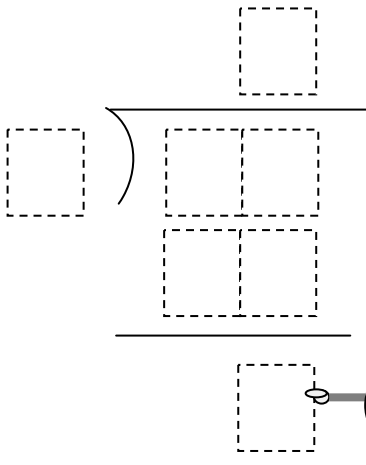


③ 5 × 5 の こたえを かきましよう。



5 × 5 の こたえは
ここに かくのでしたね。

④ ひきざんをして あまりを もとめましよう。



ひきざんのこたえは
ここに かくのでしたね。



指導ポイント&ヒント

第13課 「わりざんの きまり①」

- 【指導内容】 ① (除数) をA倍にすると (商) はA分の1になること。
② (被除数) をA倍にすると、(商) もA倍になること。

- 【日本語】 ① 「～だと」 → 「～が2個だと、～は」
※今まで「割ると」「切ると」のように、動詞+「と」で表記してきたが、この課では、名詞+だ+「と」が登場する。

- 【概念図】 ① (除数) を「2倍」にすると (商) は「半分」になることを知る。

「クッキーが24個あります。4人に分けると、一人分は6個になります。」

「8人に分けると、一人分は3個になります。」

※図や文で比べてもその関係は分かりにくいですが、教材で示したような形で文を対比して示すと分かりやすくなる。

(例)

	4	人だと、	一人分は	6	個。
2倍	↓			↓	半分
	8	人だと、	一人分は	3	個。

- ② (除数) を「2倍」にすると (商) は「半分」になることを数を変えて確かめる。

「 $12 \div 3 = 4$ 」と「 $12 \div 6 = 2$ 」の割り算を比べ、その関係を①と同じような対比文で表す。

- ③ (被除数) を2倍にすると、(商) も2倍になることを知る。

「 $12 \div 3 = 4$ 」と「 $24 \div 3 = 8$ 」の割り算を比べ、その関係を①と同じような対比文で表す。

- ④ 数を変えて、(被除数) を2倍にすると、(商) も2倍になることを確かめる。

「 $8 \div 4 = 2$ 」と「 $16 \div 4 = 4$ 」の割り算を比べ、その関係を①と同じような対比文で表す。

※被除数と除数と商の関係は面白いが、実際に計算をするうえではその面白さほどには役に立たないので、あまりこの関係を理解させることに時間をかけなくてもよい。



13課
ようごとぶん

Unidad 13
Palabra y Frase

ようご	Palabra
きまり	regla / propiedad
はんぶん	mitad

ぶん	Frase
わりざんのきまり	Propiedades de la división
はんぶんになります。	Se reduce a la mitad.

13 わりざんの きまり ① 割る数・割られる数・答えの関係

1

「割る数」が2倍になると、答えが1/2になる場面を知る。

クッキーが24こあります。4にんにわけると、ひとりぶんは6こになります。

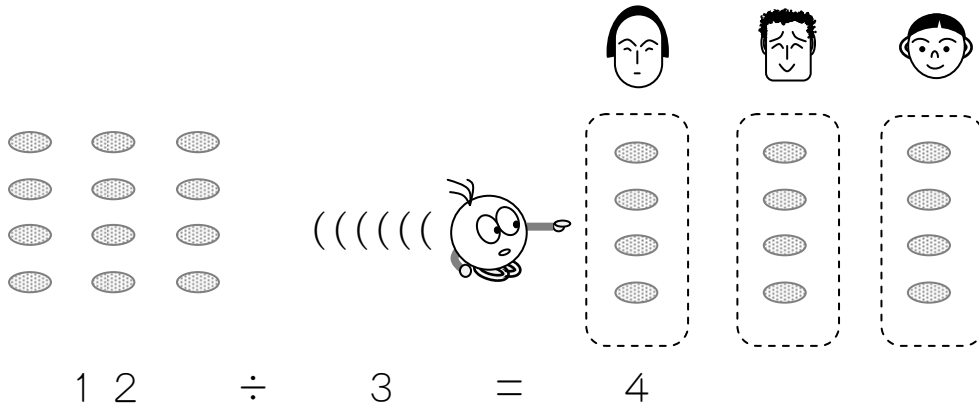
$24 \div 4 = 6$

24こを8にんにわけると、ひとりぶんは3こになります。

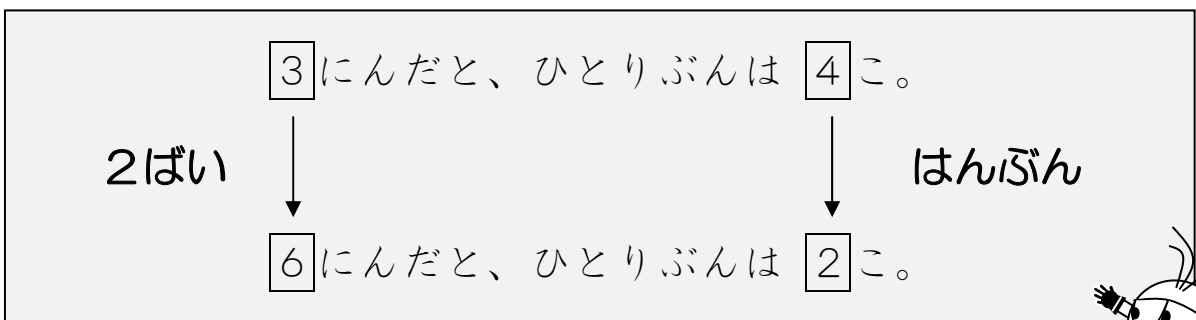
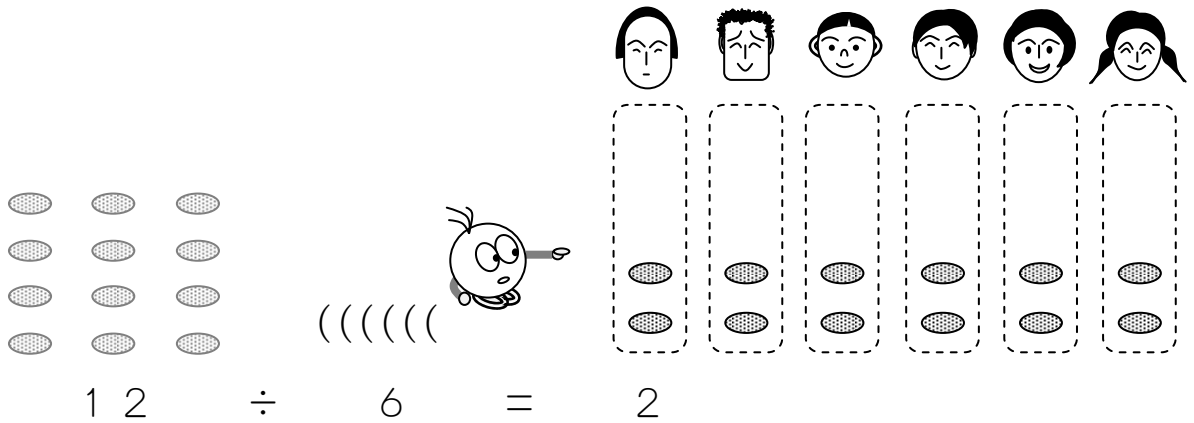
$24 \div 8 = 3$

4にんだと、ひとりぶんは 6こ。
 ↓
 2ばいに
 なります。
 ↓
8にんだと、ひとりぶんは 3こ。
 ↓
 はんぶん
 なります。

クッキーが12こあります。3にんにわけると、
ひとりぶんは4こになります。



6にんにわけると、ひとりぶんは2こになります。



しきをくらべてみましょう。

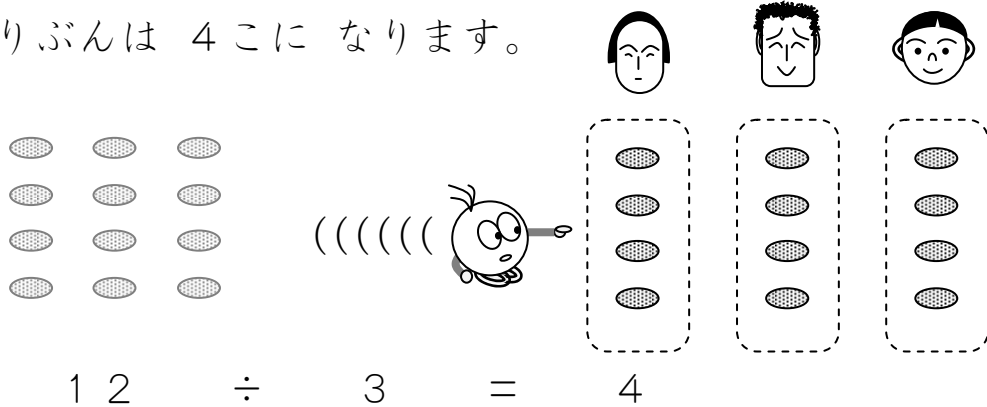
$$12 \div 3 = 4$$

2ばいになりましたか。

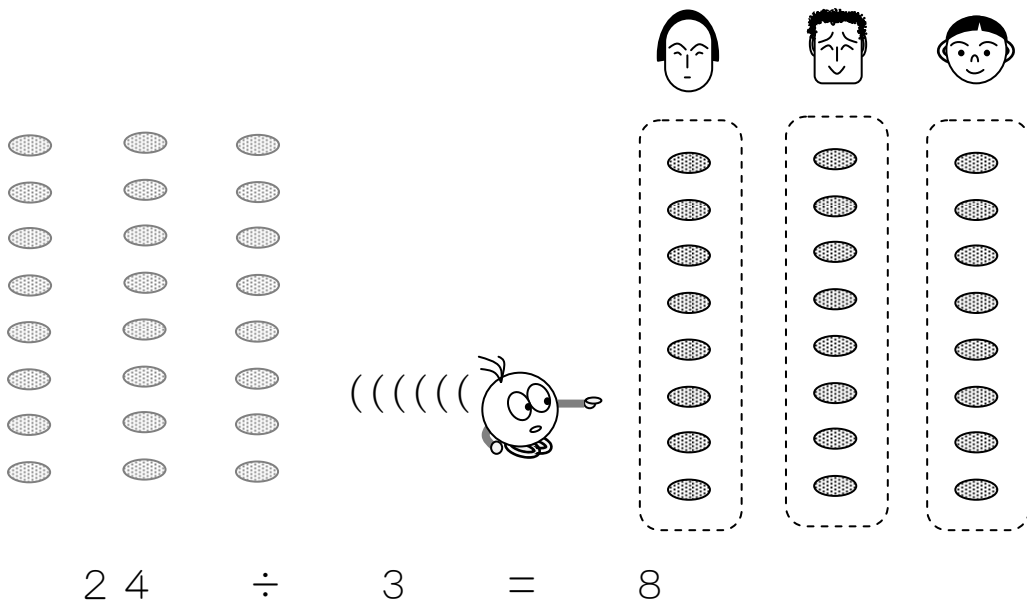
はんぶんになりましたか。

$$12 \div 6 = 2$$

クッキーが12こあります。3にんにわけると、
ひとりぶんは4こになります。



クッキーが24こになると、ひとりぶんは8こになります。



12こだと、ひとりぶんは4こ。
2ばい ↓ 24こだと、ひとりぶんは8こ。
2ばい

しきをくらべてみましょう。

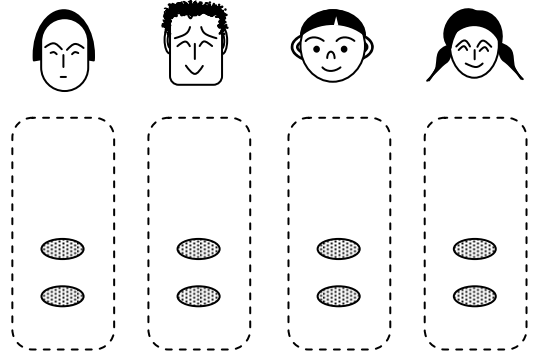
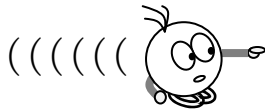
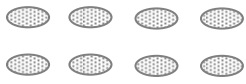
どうなりましたか。

$$\begin{array}{c} \boxed{12} \div 3 = \boxed{4} \\ \downarrow \qquad \qquad \downarrow \\ \boxed{24} \div 3 = \boxed{8} \end{array}$$

4

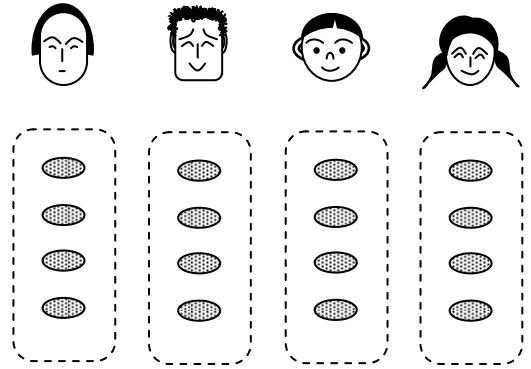
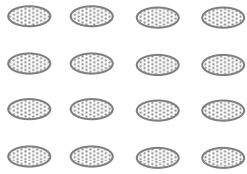
「割られる数」が2倍になると、答えも2倍になることを他の場面で確かめる。

クッキーが8こ あります。4にんに わけると、
ひとりぶんは 2こに なります。



$$8 \div 4 = 2$$

クッキーが16こに なると、ひとりぶんは 4こに なります。



$$16 \div 4 = 4$$

8こだと、ひとりぶんは 2こ。

2ばい

↓

16こだと、ひとりぶんは 4こ。

?

しきをくらべてみましょう。

$$8 \div 4 = 2$$

どう になりましたか。

$$16 \div 4 = 4$$



指導ポイント&ヒント

第14課 「わりざんの きまり②」

- 【指導内容】 ① (被除数) と (除数) の双方をA倍にすると (商) は変わらないこと。
② 13課の学習内容を文で確認する。

- 【日本語】 ① 「AをBに増やす」 → 「クッキーを24個に増やして、」
※教材では、「クッキーを24個に増やして、人も8人に増やします。」のように重文の形で登場する。
② 「～で～。」 → 「一人分は3個で変わりません。」

- 【概念図】 ① (被除数) と (除数) の双方を2倍にすると (商) は変わらないことを知る。

「クッキーが12個あります。4人に分けると、一人分は3個になります。」
「クッキーを24個に増やして、人も8人に増やします。一人分は3個で変わりません。」

※13課と同じように対比文を示して分かりやすくする。

(例)

12	4	3		
2倍	↓	2倍	↓	↓
24	8	3		

変わらない

- ② (被除数) と (除数) の双方を2倍にすると、(商) は変わらないことを確かめる。

「 $12 \div 3 = 4$ 」と「 $24 \div 6 = 4$ 」の割り算を比べ、その関係を①と同じような対比文で表す。

- ③ (除数) を2倍にすると、(商) は半分になることを確かめ、文章化する。

「 $12 \div 3 = 4$ 」と「 $12 \div 6 = 2$ 」の割り算を比べ、その関係を①と同じような対比文で表す。

この現象を文にする (□の部分に穴埋めさせる)。

「人数が②倍になったら、一人分のクッキーの数は③半分になった。」

- ④ (被除数) を2倍にすると、(商) も2倍になることを確かめ、文章化する。

「 $12 \div 6 = 2$ 」と「 $24 \div 6 = 4$ 」の割り算を比べ、その関係を対比文で表す。

- ⑤ (被除数) (除数) 双方を2倍にすると、(商) は変わらないことを確かめて文章化。

「 $12 \div 6 = 2$ 」と「 $24 \div 12 = 2$ 」の割り算を比べ、その関係を対比文で表す。



14課
ようごとぶん

Unidad 14
Palabra y Frase

ようご	Palabra
ふやす	aumentar
かわる	cambiar
えらぶ	escoger
ことば	palabra
はじめ	comienzo
つぎ	siguiente
それぞれの	cada uno

ぶん	Frase
クッキーを 24こにふやして、ひとも 8 にんにふやします。	Se aumenta el número de galletas en 24 y el de personas en 8.
かわりません。	No cambia.
□につぎのことばをえらんでいれましょう。	Escoje la palabra adecuada y escríbela en □.
それぞれのかずをよくみましょう。	Vamos a observar con atención cada uno de los números.

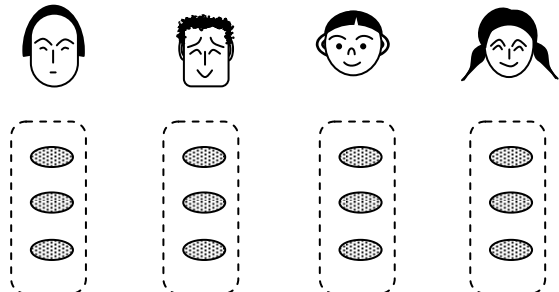
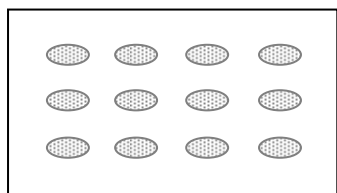
14 わりざんの きまり ② 割る数・割られる数・答えの関係

1

「割られる数」も「割る数」もが2倍になると、「答え」は変わらない場面を知る。

クッキーが12こあります。4にんに わけると、

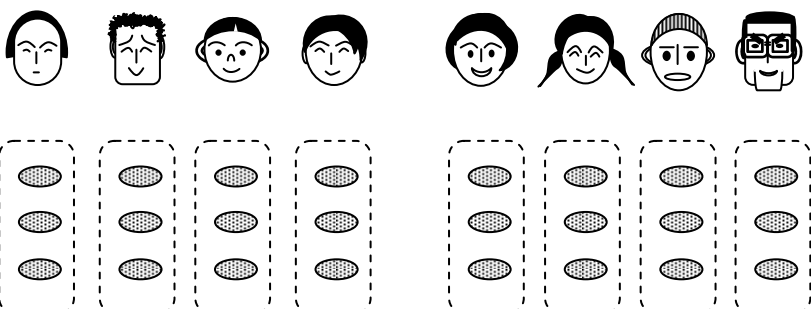
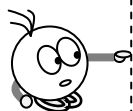
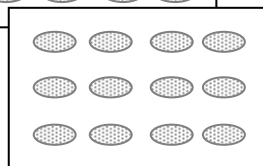
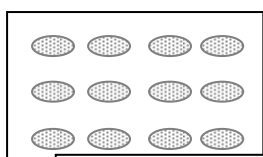
ひとりぶんは 3こになります。



$$12 \div 4 = 3$$

クッキーを 24こに ふやして、ひとも 8にんに ふやします。

ひとりぶんは 3こです。 かわりません。



$$24 \div 8 = 3$$

12こを 4にんで わけると、ひとりぶんは 3こ。

2ばい ↓ ↓ 2ばい かわらない ↓

24こを 8にんで わけると、ひとりぶんは 3こ。

しきをくらべてみましょう。

$$12 \div 4 = 3$$



どう になりましたか。

$$24 \div 8 = 3$$

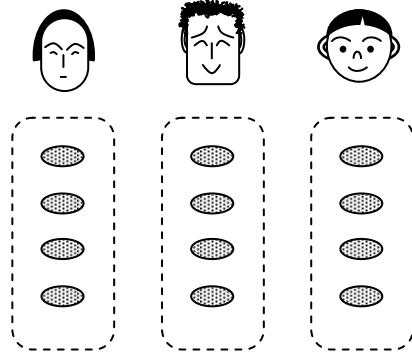
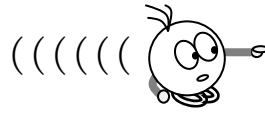
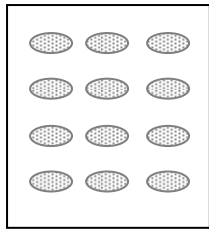


2

「割られる数」も「割る数」もが2倍になると、「答え」は変わらないことを他の場面で確かめる。

クッキーが12こあります。3にんにわけると、

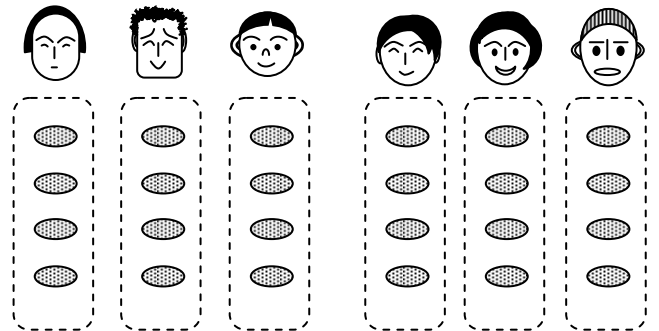
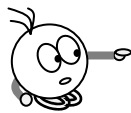
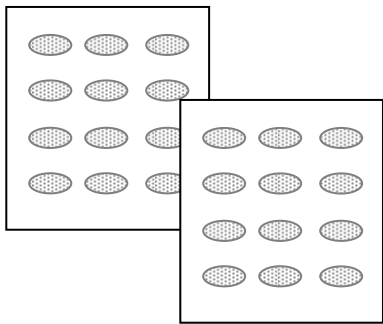
ひとりぶんは4こになります。



$$12 \div 3 = 4$$

クッキーを24こにふやして、ひとも6にんにふやします。

ひとりぶんは4こです。かわりません。



$$24 \div 6 = 4$$

12こを3にんでわけると、ひとりぶんは4こ。



24こを6にんでわけると、ひとりぶんは4こ。

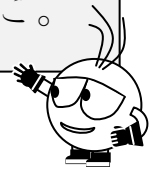
しきをくらべてみましょう。

$$12 \div 3 = 4$$



どうなりましたか。

$$24 \div 6 = 4$$



3

「割られる数」と「割る数」と「答え」の関係に慣れる①（前課の問題を含む）

それぞれの かずを よく みましょう。

① に つぎの ことばを えらんで いれましょう。

〔 はんぶん 2ばい かわらない 〕

はじめ 2 を 3 に んで わけると、ひとりぶんは 4 こ。つぎ 2 を 6 に んで わけると、ひとりぶんは 2 こ。

② しきを かきましょう。

はじめ

<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	---	----------------------

つぎ

<input type="text"/>	÷	<input type="text"/>	=	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	---	----------------------

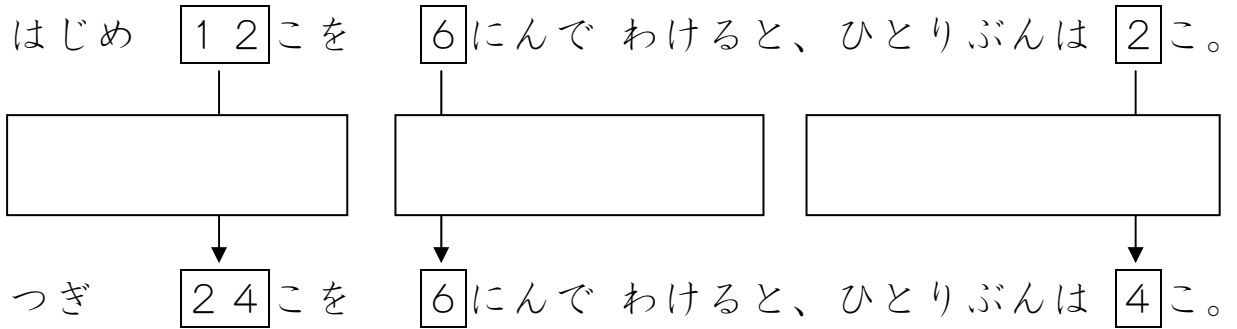
③ つぎの に ことばを いれましょう。にんずうが ばい に なると、ひとりぶんの クッキーの かずが に なる。

4

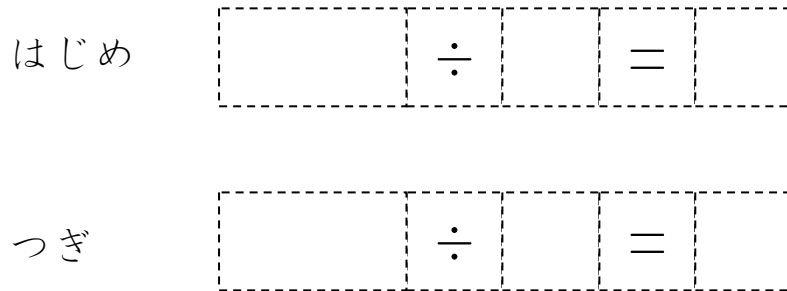
それぞれの かずを よく みましょう。

① につぎのことばを えらんで いれましょう。

[はんぶん 2ばい かわらない]



② しきを かきましょう。



③ つぎの に ことばを いれましょう。

クッキーのかずが に なると、

ひとりぶんの クッキーの かずも に なる。

それぞれの かずを よく みましょう。

① に つぎの ことばを えらんで いれましょう。

[はんぶん 2ばい かわらない]

はじめ	6	2
12	こを	にんで わけると、ひとりぶんは
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
↓	↓	↓
つぎ	24	12
こを	にんで わけると、ひとりぶんは	2
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

② しきを かきましょう。

はじめ

	÷		=	
--	---	--	---	--

つぎ

	÷		=	
--	---	--	---	--

③ つぎの に ことばを いれましょう。

クッキーの かずも ひとの かずも に なると、

ひとりぶんの クッキーのかずは 。



指導ポイント&ヒント

第15課 「100をわる わりざん」

- 【指導内容】 ①「何十」の数を（1位数）で割る割り算 → $60 \div 2 = 30$
②「何百」の数を（1位数）で割る割り算 → $600 \div 2 = 300$

- 【日本語】 ①「～して考える」 → 「100個ずつ箱に入れて考える。」
②「Aを使ってBの答えを求める」 → 「 $4 \div 2$ を使って $40 \div 2$ の答えを求める。」

【概念図】 ① 「何十」の数を（1位数）で割る割り算を知る。

「クッキーが60個あります。2人に分けると、一人分は何個になりますか。」

※教科書では本課で扱っているように「10」ずつの固まりにしてから2つに分けさせるが、実際には図の半分のところの線を引いて2つに分けてしまった方が実生活の場面に近い。しかし、それを認めると、直観で解けないほど数が大きくなったときに困るので、ここは我慢をして「10」ずつの固まりにさせる。

※「10個ずつ箱に入れて、考えます。」は「まず、10個ずつ箱に入れます。それから箱の数で考えます。箱はいくつありますか。こう考えます。」と言い換えると分かりやすい。

② 数を変えて「何十」の数を（1位数）で割る割り算を解いてみる。

「 $80 \div 2 = 40$ 」の場面では答えを求めさせるが、この方法は面倒だなという感じで「数えるのは大変だね。」などと言っておくと、③につなげやすい。

③ 「何十」 \div （1位数）は、（1位数） \div （1位数）が利用できることに気づく。

「 $8 \div 2 = 4$ 」と「 $80 \div 2 = 40$ 」の式を比べ、その関係に気づかせる。

※教材で示したように80の0と、40の0の色を薄くして提示するのがポイント。

※「 $8 \div 2$ の割り算を使っての計算をすることができます。」という文は、 $8 \div 2$ や $80 \div 2$ を指さして「これを使って、この計算をすることができます。」と言うと分かりやすい。

④ （1位数） \div （1位数）を利用して、「何十」 \div （1位数）の計算をする。

「 $4 \div 2 = 2$ 」を使って「 $40 \div 2$ 」の計算をする。

⑤ 「何百」の数を（1位数）で割る割り算を知る。

「クッキーが400個あります。2人に分けると、一人分は何個になりますか。」

※以下、⑥ ⑦とも「何十」 \div （1位数）の計算と同じ方法で教える。



15課
ようごとぶん

Unidad 15
Palabra y Frase

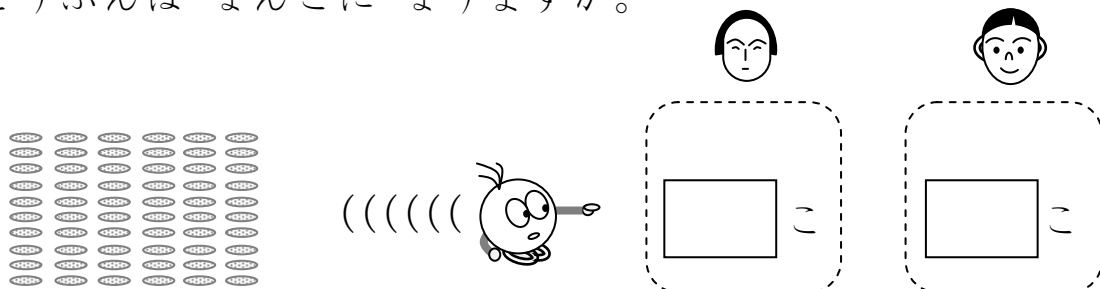
ようご	Palabra
はこ	caja

ぶん	Frase
ひとりぶんは なんぱこ ですか。	¿Con cuántas cajas se queda cada persona?

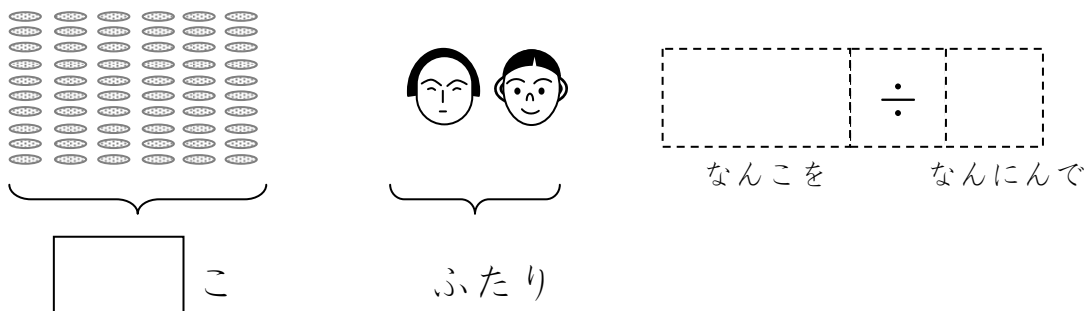
1

「何十」の数を1位数で割る場面と割り算の適用を知る。

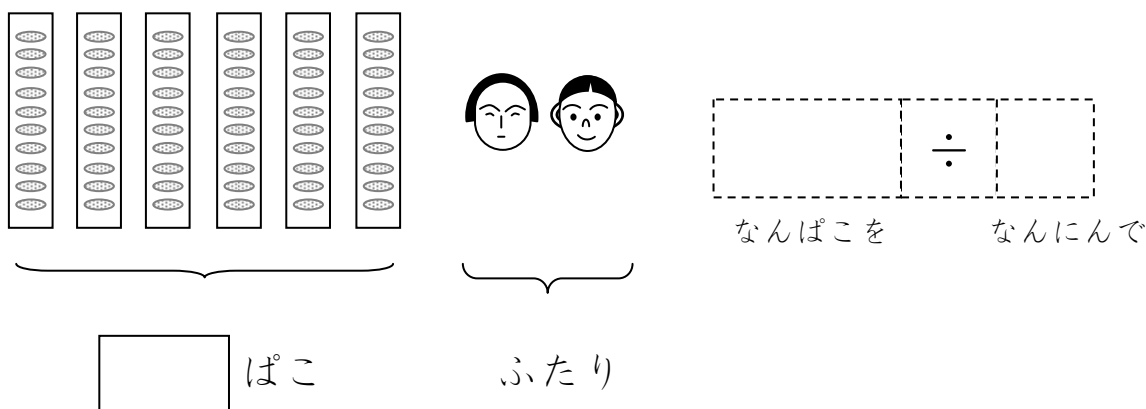
クッキーが60こ あります。ふたりに わけると、
ひとりぶんは なんこに なりますか。



①しきを かきましょう。



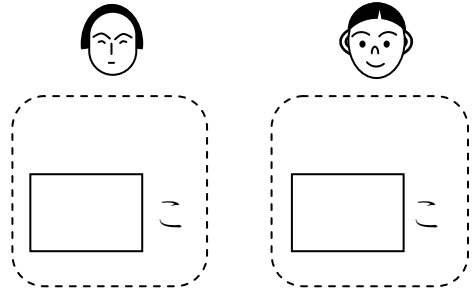
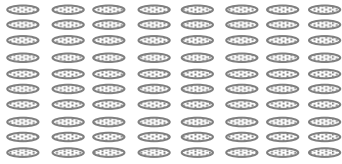
② クッキーを10こずつ はこに いれて、かんがえます。



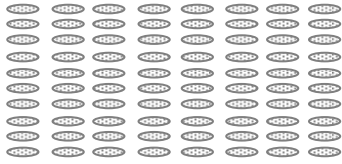
③ひとりぶんは なんぱこ ですか。ひとりぶんは なんこ ですか。

ひとりぶんは ぱこ ですか。ひとりぶんは こ ですか。

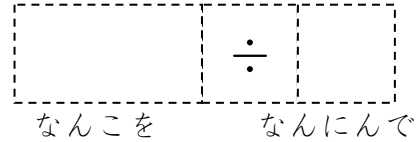
クッキーが80こ あります。ふたりに わけると、
ひとりぶんは なんこに なりますか。



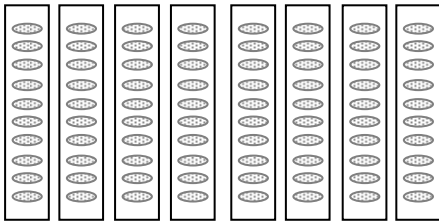
①しきを かきましょう。



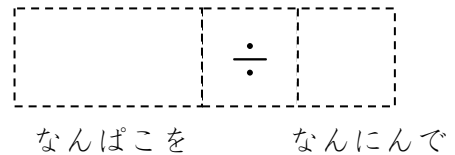
ふたり



② クッキーを10こずつ はこに いれて、かんがえます。



ふたり



③ひとりぶんは なんぱこ ですか。ひとりぶんは なんこ ですか。

ひとりぶんは ぱこです。ひとりぶんは こです。

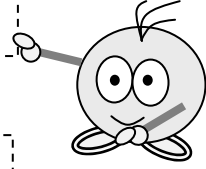
3

「何十の割り算」を、九九を使って解く方法を知る。

ふたつのわりざんをくらべてみましょう。

きがついたことはありますか。

8	÷	2	=	4
80	÷	2	=	40

① $8 \div 2$ のわりざんをつかって、 $80 \div 2$ のわりざんをけいさんすることができます。② $6 \div 2$ と $60 \div 2$ をくらべてみましょう。

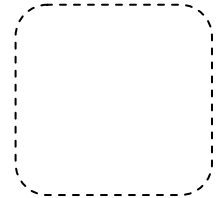
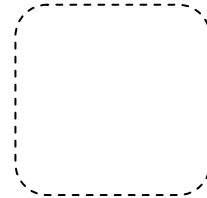
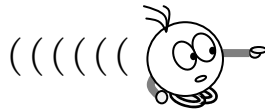
6	÷	2	=	3
60	÷	2	=	

4

「何十の割り算」を、九九を使って解いてみる。

クッキーが40こあります。ふたりにわけると、

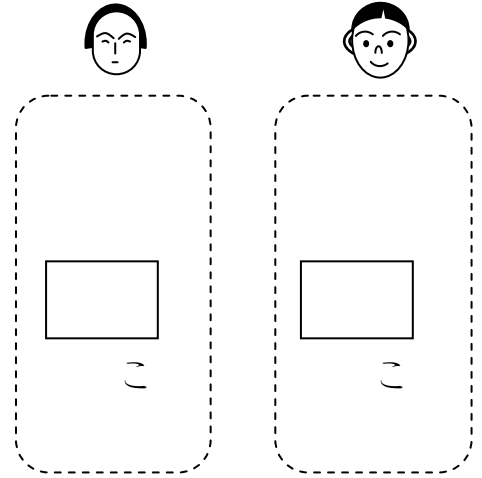
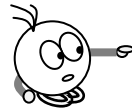
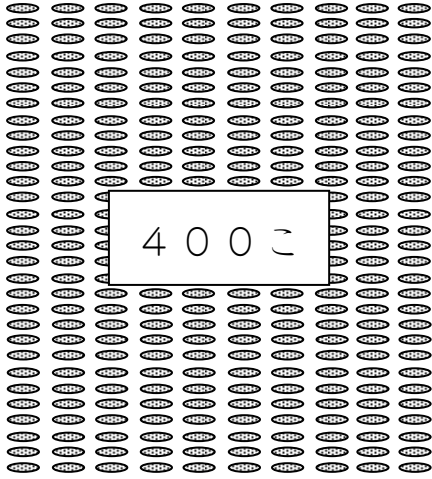
ひとりぶんはなんこになりますか。



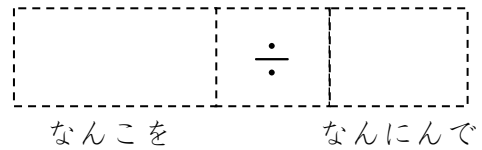
4 ÷ 2 を つかって、40 ÷ 2 を こたえを もとめましょう。

4	÷	2	=	
40	÷	2	=	

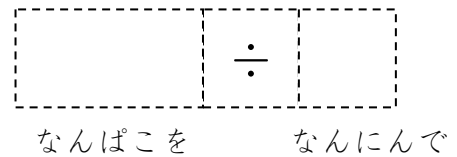
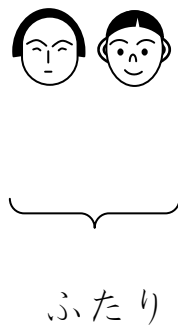
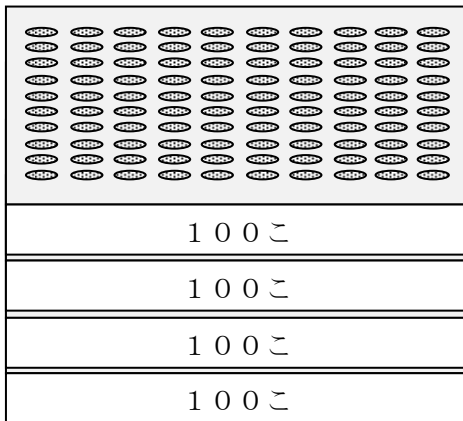
クッキーが400こ あります。ふたりに わけると、
ひとりぶんは なんこに なりますか。



①しきを かきましょう。



② クッキーを100こずつ はこに いれて、かんがえます。



③ひとりぶんは なんぱこ ですか。ひとりぶんは なんこ ですか。

(こたえ)

ひとりぶんは はこです。ひとりぶんは こです。

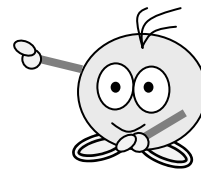
「何百の割り算」を、九九を使って解く方法を知る。

6

ふたつのわりざんをくらべてみましょう。

きがついたことはありますか。

4	÷	2	=	2
400	÷	2	=	200



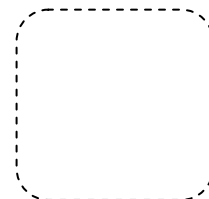
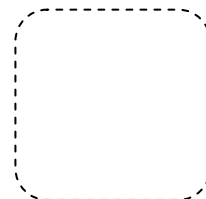
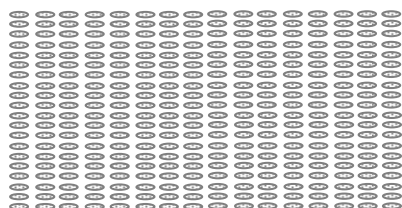
4 ÷ 2のわりざんをつかって、
400 ÷ 2のわりざんをけいさんすることができます。

7

「何百の割り算」を、九九を使って解いてみる。

クッキーが800こあります。ふたりにわけると、

ひとりぶんはなんこになりますか。



8 ÷ 2をつかって、800 ÷ 2のこたえをもとめましょう。

8	÷	2	=	4
800	÷	2	=	



指導ポイント&ヒント 第16課 「こたえが 2けた」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) で2位数を「十の位」と「一の位」に分けて計算する。

【日本語】 ① 「～して考える」 → 「69を60と9に分けて考える。」

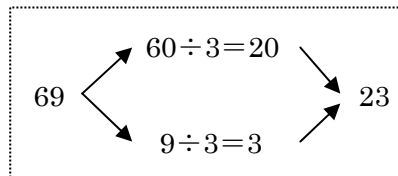
【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) で答えが(2位数)になる場面を図で把握する。

「69個のクッキーを3人で同じ数ずつ分けます。一人分は何個になるでしょう。」

※69個を60個と9個に分け、それぞれ別に計算し、あとで分けた数を足すと
 $69 \div 3$ の割り算ができることを図で理解させる。

② 前の問題 ($69 \div 3 = 23$) を式で考える。

※次の「式の流れ図」がポイント

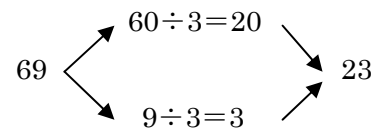


③ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) の計算を解いてみる。

「48個のクッキーを2人で同じ数ずつ分けます。一人分は何個になるでしょう。」

本課は、九九で答えが求められない場合、割られる数を十の位と一の位に分けて計算し、それぞれで割り算をし、あとで合算することによって計算が可能になるという「理屈」を学ぶ。

しかし、実際には筆算での計算方法を学べば、本課のような手順を踏まずに、簡単に計算ができる(この筆算方法は次の課で学ぶ)。そのため、あまりこの課で「解き方の理屈」を理解させることに時間をかける必要はない。エンジンやギアの仕組みが正確に分からなくても自動車の運転ができるのと同じで、理屈が分からなくても計算はできる。「理屈を理解させること」こだわっていると、本来、子どもに身に付けさせるべき力を習得させる前に、子どもが混乱して息切れをきたすおそれがある。この課は軽く通り過ぎておきたい。





16課
ようごとぶん

Unidad 16
Palabra y Frase

ようご	Palabra
2けた	dos dígitos / dos cifras
たす	sumar

ぶん	Frase
こたえが 2けた	La respuesta tiene dos dígitos (cifras).
そのあと、こたえを たします。	Después de eso, sumamos las respuestas.

16

こたえが 2けた

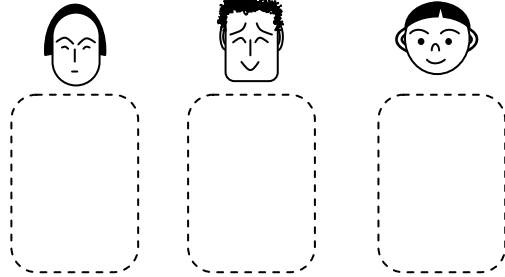
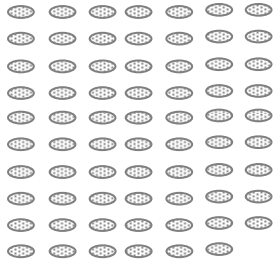
$$(2 \text{ 位数}) \div (1 \text{ 位数}) = (2 \text{ 位数})$$

1

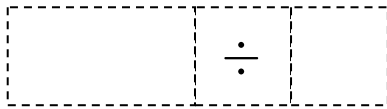
(2位数) ÷ (1位数) で商が (2位数) の割り算場面を図で確認する。

69このクッキーを 3にんで おなじかずずつ わけます。

ひとりぶんは なんこに なりますか。



①しきを かきましょう。

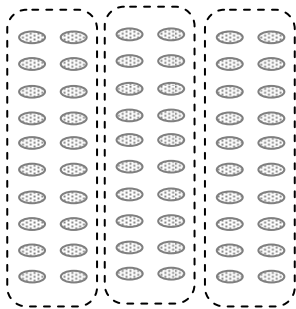


なんこを

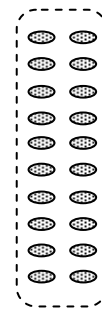
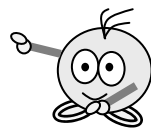
なんにんで

②69を 60と 9に わけて かんがえます。

ひとりぶんは



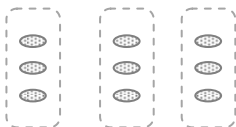
60こ わける 3にん



まず
20こ。



あと
3こ。



9こ わける 3にん

③20こと 3こ。あわせて 23こ。

$$20 + 3 = 23$$

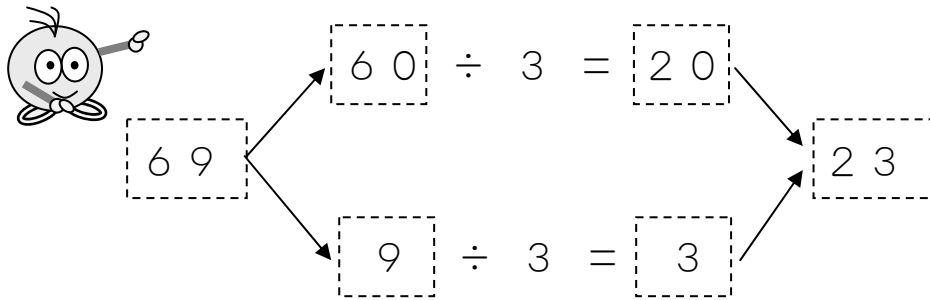
(こたえ) 23こ

2

(2位数) ÷ (1位数) で商が (2位数) の割り算を式でとらえる。

69 ÷ 3 を わりざんの しきで かんがえてみましょう。

69 を 60 と 9 に わけて けいさんします。 そのあと、こたえを たします。

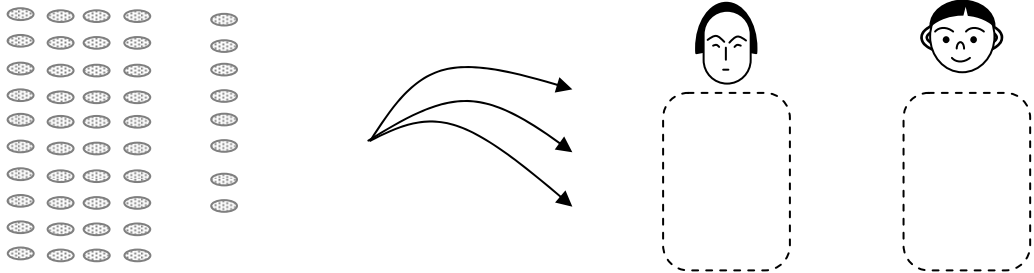


3

(2位数) ÷ (1位数) で商が (2位数) の割り算を解いてみる。

48 このクッキーを ふたりで おなじかずずつ わけます。

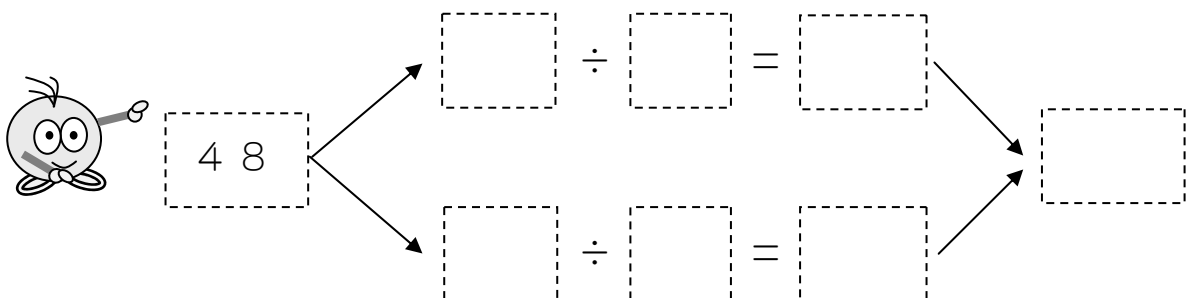
ひとりぶんは なんこに なりますか。



① しきを かきましょう。

	÷	
なんこを		なんにんで

② 48 を 40 と 8 に わけて けいさんしましょう。



③ (こたえ)



指導ポイント&ヒント

第17課 「わりざんの ひっさん②」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) で答えが (2位数) になる割り算を筆算でとく。

【日本語】 ① 「解く」 → 「筆算で解いてみましょう。」

② 「～くて、～くない」 → 「7に一番近くて、7より大きくない」

【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) を筆算で解く方法を知る。

教材の図を見せ、「 $72 \div 3$ 」を筆算で解く方法を理解させる。

※筆算のどの数字とどの数字を見るかがポイント。「ここここ。」と指さして明確にする。ここは見て理解する場面なので、黙って聞かせるだけでよい。質問したり、答えさせたりしない。

※「解いてみましょう」は「答えを出しましょう」「答えましょう」に言い換える。一度言い換えたら、2度目からはなるべく言い換えをしない。

※「7に一番近くて、7より大きくない答えはこれ。」という文が難しいが、割り算で、どの九九使うかを決めるときの基本的な考え方なので、例示された九九を指しながら何度も耳に入れて徐々に理解させていく。

② 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) を筆算で解いてみる。①

「 $71 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

③ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) を筆算で解いてみる。②

「 $75 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。 *ここから図解が少なくなる。

④ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) を筆算で解いてみる。③

「 $85 \div 5 =$ 」を筆算で解いてみる。



南米スペイン語圏出身児童のための算数教材 『割り算マスター・日本語クリアー』

17課
ようごとぶん

Unidad 17
Palabra y Frase

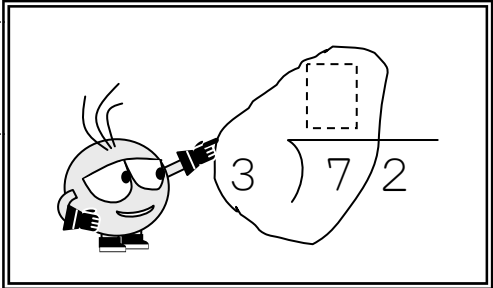
ようご	Palabra
おろす	bajar

ぶん	Frase
72の 2をおろします。	Bajamos el 2 de 72.

17 わりざんの ひっさん② (2位数) ÷ (1位数) = (2位数)

1 (2位数) ÷ (1位数) で答えが2桁になる割り算の筆算の仕方を知る。
 $72 \div 3 = 24$ を ひっさんで けいさんして みましょ。う。

① まず、 3 と \square と 7 を みましょ。う。



② つぎに、 $7 \div 3$ の けいさんを かんがえます。

3 のだんの 九九を おもいだしましょ。う。


$3 \times 1 = 3$
 $3 \times 2 = 6$
 $3 \times 3 = 9$

7に いちばん ちかくて、
 7より おおきくない こたえは これ。

③ $3 \times 2 = 6$ の 2 をここに、 6 をここに かきます。

④ $7 - 6$ の こたえ 1 を ここにかきます。

⑤ つぎの けいさんの ために、72 の 2 を おろします。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \end{array}$$


⑥ 12 ÷ 3 の けいさんを します。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \end{array}$$

3 のだんの 九九を つかいます。

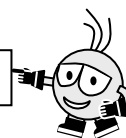
$$3 \times 1 = 3$$

$$3 \times 2 = 6$$

$$3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 4 = 12$$

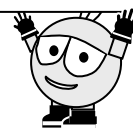
これ!



⑦ $3 \times 4 = 12$ の **4** をここに、**12** をここに かきます。

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

$$3 \times 4 = 12$$



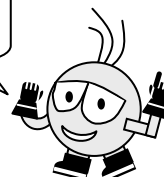
⑧ さいごに、 $12 - 12 = 0$ の **0** をここに かきます。

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

$$12 - 12 = 0$$



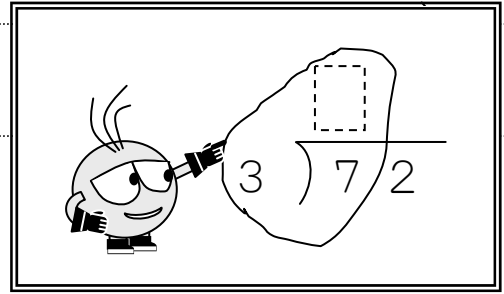
おわり



2

(2位数) ÷ (1位数) 答えが2桁になる割り算を筆算で解いてみる①

72 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

① まず、 $\boxed{3}$ と $\boxed{\quad}$ と $\boxed{7}$ を みます。② つぎに、 $7 \div \boxed{3}$ の けいさんを かんがえます。 $\boxed{3}$ のだんの 九九を おもいだしましょう。

$3 \times 1 = 3$

$3 \times 2 = 6$

$3 \times 3 = 9$



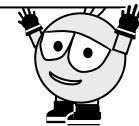
7に いちばん ちかくて、

7より おおきくない こたえは これ。

③ $3 \times 2 = 6$ の **2** と **6** を かきます。

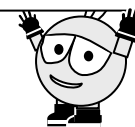
$$\begin{array}{r} \boxed{\quad} \\ 3 \overline{) 72} \end{array}$$

$3 \times 2 = 6$


④ $7 - 6$ の こたえ **1** を かきます。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 1 \end{array}$$

$7 - 6 = 1$



⑤ 72の2をしたにおろします。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \end{array}$$


⑥ 12÷3のけいさんをします。

3のだんの九九をつかいます。どれをつかいますか。

$3 \times 1 = 3$

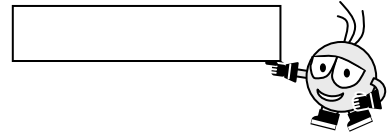
$3 \times 4 = 12$

$3 \times 2 = 6$

$3 \times 5 = 15$

$3 \times 3 = 9$

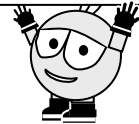
$3 \times 6 = 18$



⑦ $3 \times 4 = 12$ の4と12をかきます。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \end{array}$$

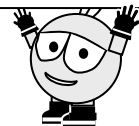
$3 \times 4 = 12$



⑧ さいごに、 $12 - 12 = 0$ の0をかきます。

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{) 72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

$12 - 12 = 0$



3

2位数) ÷ (1位数) 答えが2桁になる割り算を筆算で解いてみる②

75 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

3)	7	5

- ① 7 ÷ 3 を かんがえます。
- ② 3 のだんの九九を つかいます。
- ③ $3 \times 2 = 6$
- ④ 2 を かきます。
- ⑤ 6 を かきます。
- ⑥ $7 - 6 = 1 \rightarrow 1$ を かきます。
- ⑦ 75 の 5 を したに おろします。
- ⑧ $15 \div 3$ を かんがえます。
- ⑨ 3 のだんの九九を つかいます。
- ⑩ $3 \times 5 = 15 \rightarrow 15$ を かきます。
- ⑪ $15 - 15 = 0 \rightarrow 0$ を かきます。

4

2位数) ÷ (1位数) 答えが2桁になる割り算を筆算で解いてみる③

85 ÷ 5 を ひっさんで といてみましょう。

5)	8	5

- ① 8 ÷ 5 を かんがえます。
- ② 5 のだんの九九を つかいます。
- ③ $5 \times 1 = 5$
- ④ 1 を かきます。
- ⑤ 5 を かきます。
- ⑥ $8 - 5 = 3 \rightarrow 3$ を かきます。
- ⑦ 85 の 5 を したに おろします。
- ⑧ $35 \div 5$ を かんがえます。
- ⑨ 5 のだんの九九を つかいます。
- ⑩ $5 \times 7 = 35 \rightarrow 35$ を かきます。
- ⑪ $35 - 35 = 0 \rightarrow 0$ を かきます。



指導ポイント&ヒント

第18課 「わりざんの ひっさん③」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) で答えが (2位数) と余りになる割り算を筆算でとく。

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる。

手順を表す文と筆算の図を見ながら「 $76 \div 3$ 」を解いていくようにする。
最後に余りが出るだけなので、さほど難しくはないはず。

② 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りの筆算をする。①

「 $83 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

③ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りの筆算をする。②

「 $79 \div 5 =$ 」を筆算で解いてみる。 *ここから手順を表す文に空欄が登場。

④ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りの筆算をする。③

「 $89 \div 5 =$ 」を筆算で解いてみる。

⑤ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りの筆算をする。④

「 $86 \div 7 =$ 」を筆算で解いてみる。

⑥ 数を変えて (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りの筆算をする。⑤

「 $98 \div 8 =$ 」を筆算で解いてみる。



18課
ようごとぶん

Unidad 18
Palabra y Frase

ようご	Palabra
おわり	fin / final
かみ	papel

ぶん	Frase
これでおわりです。	Así terminamos esta operación. / Es el fin de la operación.



18

わりざんの ひっさん③ (2位数) ÷ (1位数) = (2位数)

1

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算の筆算の仕方を知る。

76このクッキーを3にんでおなじかずずつわけます。

ひとりぶんはなんこになりますか。

(1) しきをかきましょう。

(2) ひっさんでこたえをもとめましょう。

① $7 \div 3$ をかんがえます。② 3 のだんの九九をつかいます。③ $3 \times 2 = 6$

④ 2 をかきます。

⑤ 6 をかきます。

⑥ $7 - 6 = 1 \rightarrow 1$ をかきます。

⑦ 76の6をおろします。

⑧ $16 \div 3$ をかんがえます。

⑨ 3のだんの九九をつかいます。

 $3 \times 5 = 15$ $3 \times 6 = 18$

どちらの九九をつかいますか。

⑩ 15 をかきます。

⑪ $16 - 15 = 1 \rightarrow 1$ をかきます。

4

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる③

89 ÷ 5 を ひっさんで といてみましょう。

	□	□			
5)	8	9	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□

- ①まず、□ ÷ □ を かんがえます。
- ② □ × □ を つかいます。
- ③ 1 と 5 を かきます。
- ④ □ - □ の こたえを かきます。
- ⑤ 89 の □ を おろします。
- ⑥ □ ÷ □ を かんがえます。
- ⑦また、□ のだんの九九を つかいます。
- ⑧どれを つかいますか。

$$5 \times 6 \quad 5 \times 7 \quad 5 \times 8$$

- ⑨ 39 - 35 の こたえを かきます。

5

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる④

86 ÷ 7 を ひっさんで といてみましょう。

	□	□			
7)	8	6	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□
		□	□	□	□

- ①まず、□ ÷ □ を かんがえます。
- ② □ × □ を つかいます。
- ③ 1 と 7 を かきます。
- ④ □ - □ の こたえを かきます。
- ⑤ 86 の □ を おろします。
- ⑥ □ ÷ □ を かんがえます。
- ⑦また、□ のだんの九九を つかいます。
- ⑧どれを つかいますか。

$$7 \times 1 \quad 7 \times 2 \quad 7 \times 3$$

- ⑨ 16 - 14 の こたえを かきます。

6

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる④「文章題」

98まいのかみを8人におなじかずつ
わけます。ひとりぶんはなんまいになりますか。
また、あまりはなんまいですか。

(1) しきをかきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} =$$

98まいのかみを 8人でわけます

(2) ひっさんのかたちにしてけいさんしましょう。

①まず、 $\square \div \square$ をかんがえます。

②どれをつかいますか。

$$8 \times 1 \quad 8 \times 2 \quad 8 \times 3$$

③1と8をかきましょう。

④ $\square - \square$ のこたえをかきます。⑤98の \square をおろします。⑥ $\square \div \square$ をかんがえます。⑦また、 \square のだんの九九をつかいます。

⑧どれをつかいますか。

$$8 \times 1 \quad 8 \times 2 \quad 8 \times 3$$

⑨18-16のこたえをかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは $\boxed{}$ まいで、 $\boxed{}$ まい あります。



指導ポイント&ヒント

第19課 「わりざんの ひっさん④」

- 【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「十の位」で割り切れてしまう場合。
- ② (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「一の位」で割り算ができない場合。

【日本語】 新出表現なし

- 【概念図】 ① (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「十の位」で割り切れてしまう計算を筆算で解いてみる。

「 $65 \div 3 =$ 」の計算をする。

※「十の位」の商は2で、 $6 - 6 = 0$ となる。
ここに「0」を書き入れたくなる場所だが、それを「書かせない」のがここでの指導。
しかし、③の場面では「0」を書かなければならず、混乱する子どもが少なくない。
どうしても混乱する子どもには、いったん0を書かせ、「05という数字はないよね。」と言って0を消させるとよい。

$$\begin{array}{r} 21 \\ 3 \overline{) 65} \\ \underline{6} \\ 05 \\ \underline{3} \\ 2 \end{array}$$

- ② 数を変えて上記の筆算をする。

「 $86 \div 4 =$ 」を筆算で解いてみる。

- ③ (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「一の位」で割り算ができない計算を解いてみる。

「 $62 \div 3 =$ 」の計算をする。

※「一の位」の割り算は「 $2 \div 3$ 」となり、割り算が成立しない。その場合、商は0となる。
商が0になることが子どもには違和感があるらしく、この「0」をどこに書くか迷ったり、書かなかったりする子どもがいる。
ここで「2の中にもう3はないから0」という説明をすることが珍しくないが、この意味を理解しているかどうか注意を要する。先生だけが納得しているという場合も少なくない。

$$\begin{array}{r} 20 \\ 3 \overline{) 62} \\ \underline{6} \\ 02 \\ \underline{0} \\ 2 \end{array}$$

4 数を変えて上記の筆算をする。

「 $61 \div 2 =$ 」を筆算で解いてみる。

5 数を変えて上記の筆算をする。

「 $91 \div 3 =$ 」になる文章題を筆算で解いてみる。

6 数を変えて上記の筆算をする。

「 $28 \div 5 =$ 」 「 $52 \div 4 =$ 」 「 $87 \div 2 =$ 」 「 $83 \div 4 =$ 」 を筆算で解いてみる。



19課
ようごとぶん

Unidad 19
Palabra y Frase

ようご	Palabra
ちいさい	pequeño

ぶん	Frase
2は3よりちいさいので、	Como 2 es menor que 3...

19

わりざんの ひっさん④ (2位数) ÷ (1位数) = (2位数)

1

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「十の位」の割り算が割り切れる場合の筆算を知る。

65 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

かきません。

①まず、□ ÷ □ を かんがえます。

② □ × □ を つかいます。

③ 2 と 6 を かきましょう。

④ 6 - 6 の こたえは 0 です。

0 のときは こたえを かきません。

⑤ 65 の □ を おろします。

⑥ □ ÷ □ を かんがえます。

⑦ □ × □ を つかいます。

⑧ 1 と 3 を かきます。

⑨ 5 - 3 の こたえを かきます。

2

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「十の位」の割り算が割り切れる場合の筆算を解いてみる。

86 ÷ 4 を ひっさんで といてみましょう。

かきません。

①まず、□ ÷ □ を かんがえます。

② □ × □ を つかいます。

③ 2 と 8 を かきましょう。

④ □ - □ = 0 なので 0 は かきません。

⑤ 86 の □ を おろします。

⑥ □ ÷ □ を かんがえます。

⑦ □ × □ を つかいます。

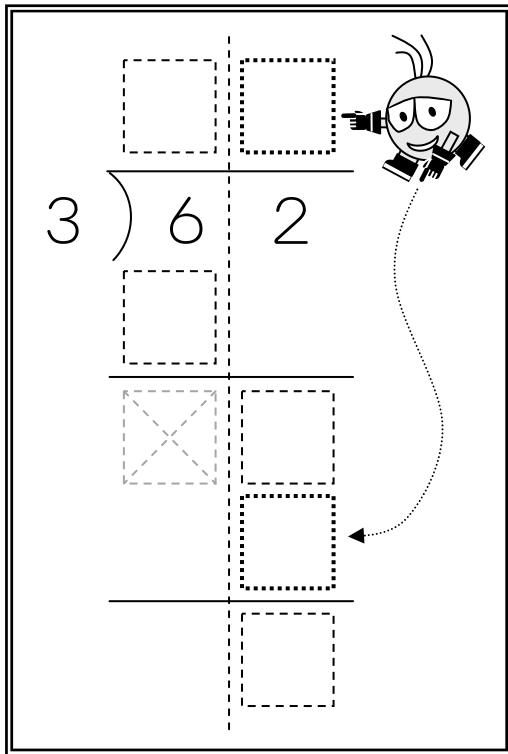
⑧ 1 と 4 を かきます。

⑨ 6 - 4 の こたえを かきます。

3

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算を知る。

62 ÷ 3 を ひっさんで といてみましょう。

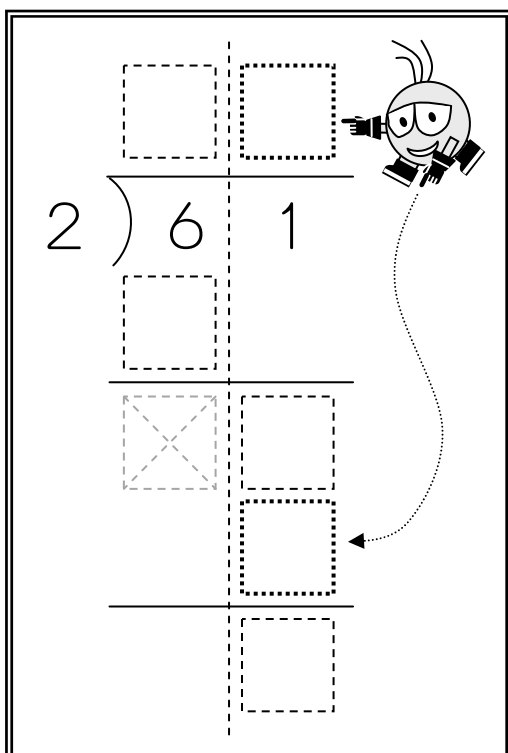


- ①まず、 $\square \div \square$ を かんがえます。
- ② $\square \times \square$ を つかいます。
- ③ 2と6を かきましょう。
- ④ $6 - 6 = 0$ なので、0は かきません。
- ⑤ 62の \square を おろします。
- ⑥ $2 \div 3$ を かんがえます。
2は3より ちいさいので、
もう わけることが できません。
そのときは $3 \times 0 = 0$ を つかいます。
- ⑦ \square に それぞれ 0をかきます。
- ⑧ $2 - 0$ の こたえを かきます。

4

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算を解いてみる①

61 ÷ 2 を ひっさんで といてみましょう。



- ①まず、 $\square \div \square$ を かんがえます。
- ② $\square \times \square$ を つかいます。
- ③ 3と6を かきます。
- ④ $6 - 6 = 0$ なので、0は かきません。
- ⑤ 61の \square を おろします。
- ⑥ $1 \div 2$ を かんがえます。
1は2より ちいさいので、
もう わけることが できません。
そのときは $2 \times \square = \square$ を つかいます。
- ⑦ \square に それぞれ 0をかきます。
- ⑧ $1 - 0$ の こたえを かきます。

5

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) で「一の位」の割り算が成立しない場合の筆算「文章題」①

91まいのかみを3にんにおなじかずつ
わけます。ひとりぶんはなんまいになりますか。
また、あまりはなんまいですか。

(1) しきをかきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

91まいのかみを 3にんでわけます

(2) ひっさんのかたちにしてけいさんしましょう。

- ①まず、 $\square \div \square$ をかんがえます。
- ② $\square \times \square$ をつかいます。
- ③ 3と9をかきます。
- ④ $9 - 9 = 0$ なので、0はかきません。
- ⑤ 91の \square をおろします。
- ⑥ $1 \div 3$ をかんがえます。
1は3よりちいさいので、
もうわかることができません。
そのときは $3 \times \square = \square$ をつかいます。
- ⑦ \square にそれぞれ0をかきます。
- ⑧ $1 - 0$ のこたえをかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは $\boxed{}$ まいで、 $\boxed{}$ まい あまります。



指導ポイント&ヒント

第20課 「700まいを5にんで」

- 【指導内容】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算
 ② (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場合。

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる。

「 $743 \div 5 =$ 」の計算をする。

※今まで学習した計算方法どおりにやれば、特に難しい点はないはず。

② 数を変えて上記の筆算をする。

「 $824 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

③ (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場面に気をつけて計算する。

「 $843 \div 4 =$ 」の計算をする。

※前の課でも触れたように、「 $8 - 8 = 0$ 」や「 $4 - 4 = 0$ 」のときの「0」は書かなくてもよいのに、「 $4 \times 0 = 0$ 」の「0」は書くということに違和感を持つ子どもがいる。どうしても納得できない子には、すべての「0」を書かせてから、「04という数字はありませんね。だから、ここの0は消しましょう。」と言って、「0」に斜線をひかせると子どもは納得する。

$$\begin{array}{r} 210 \\ 4 \overline{) 843} \\ \underline{8} \\ 04 \\ \underline{4} \\ 03 \\ \underline{0} \\ 3 \end{array}$$

④ 数を変えて上記の筆算をする。

「 $841 \div 4 =$ 」を筆算で解いてみる。

⑤ 筆算の過程で割られる数が割る数より小さい場面を含む計算をする。

「 $619 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

※「 $1 \div 3$ 」のように被除数が除数より小さい場合、商が「0」となるのが、計算の途中で出てくるとつまづく子がいるので、この問題を取り上げた。

$$\begin{array}{r} 206 \\ 3 \overline{) 619} \\ \underline{6} \\ 01 \\ \underline{0} \\ 19 \\ \underline{18} \\ 1 \end{array}$$

20

700まいを 5にんで

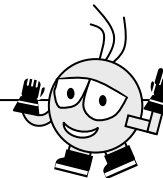
(3位数) ÷ (1位数) = (3位数)

1

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算の筆算の仕方を知る。

743まいの かみを 5にんで おなじかずずつ わけます。

ひとりぶんは なんまいに なりますか。



(1) ひっさんで こたえを もとめましょう。

7 ÷ 5 を かんがえます。

- ① 5 × 1 = 5 の 1 を かきます。
- ② 5 × 1 = 5 の 5 を かきます。
- ③ 7 - 5 = 2 の 2 を かきます。
- ④ 4 を したに おろします。

24 ÷ 5 を かんがえます。

- ⑤ 5 × 4 = 20 の 4 を かきます。
- ⑥ 5 × 4 = 20 の 20 を かきます。
- ⑦ 24 - 20 = 4 の 4 を かきます。
- ⑧ 3 を したに おろします。

43 ÷ 5 を かんがえます。

- ⑨ 5 × 8 = 40 の 8 を かきます。
- ⑩ 5 × 8 = 40 の 40 を かきます。
- ⑪ 43 - 40 = 3 の 3 を かきます。

(しき)

÷

 =

 あまり

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まい あります。

2

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる①

824まいのかみを3にんでおなじかずずつわけます。

ひとりぶんはなんまいになりますか。



(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

A long division diagram for 824 ÷ 3. The divisor 3 is on the left, and the dividend 824 is on the right. The quotient is written above the dividend. The steps are numbered 1 through 11. Step 1: 3 goes into 8 two times (2). Step 2: 2 times 3 is 6, subtracted from 8. Step 3: Bring down the 2. Step 4: 3 goes into 22 seven times (7). Step 5: 7 times 3 is 21, subtracted from 22. Step 6: Bring down the 4. Step 7: 3 goes into 24 eight times (8). Step 8: 8 times 3 is 24, subtracted from 24. Step 9: The remainder is 0. Step 10: The final quotient is 278. Step 11: The remainder is 0.

8 ÷ 3 をかんがえます。

① 3 × 2 = 6 の をかきます。② 3 × 2 = 6 の をかきます。

③ 8 - 6 = 2 の 2 をかきます。

④ 2 をしたにおろします。

22 ÷ 3 をかんがえます。

⑤ 3 × 7 = 21 の をかきます。⑥ 3 × 7 = 21 の をかきます。⑦ 22 - 21 = 1 の をかきます。

⑧ 4 をしたにおろします。

14 ÷ 3 をかんがえます。

⑨ 3 × 4 = 12 の をかきます。⑩ 3 × 4 = 12 の をかきます。⑪ 14 - 12 = 2 の をかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まいあまります。

3

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を知る。

843まいのかみを4にしておなじかずずつわけます。

ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

$8 \div 4$ をかんがえます。

① $4 \times 2 = 8$ の をかきます。

② $4 \times 2 = 8$ の をかきます。

③ $8 - 8 = 0$ なので なにも かきません。

④ 4 をしたにおろします。

$4 \div 4$ をかんがえます。

⑤ $4 \times 1 = 4$ の をかきます。

⑥ $4 \times 1 = 4$ の をかきます。

⑦ $4 - 4 = 0$ なので なにも かきません。

⑧ 3 をしたにおろします。

$3 \div 4$ をかんがえます。

3は4よりちいさいので、われません。

われなときは、 $4 \times 0 = 0$ とかんがえます。

⑨ $4 \times 0 = 0$ の をかきます。

⑩ $4 \times 0 = 0$ の をかきます。

⑪ $3 - 0 = 3$ の をかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まい あまります。

4

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を解く①

841まいのかみを4にしておなじかずずつわけます。
ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

8 ÷ 4 をかんがえます。

- ① 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ② 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ③ 8 - 8 = 0 なので なにも かきません。
- ④ をしたにおろします。

4 ÷ 4 をかんがえます。

- ⑤ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑥ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑦ 4 - 4 = 0 なので なにも かきません。
- ⑧ をしたにおろします。

1 ÷ 4 をかんがえます。

1は4よりちいさいので、われません。
われなときは、4 × 0 = 0 とかんがえます。

- ⑨ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑩ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑪ 1 - 0 = 1 の をかきます。

(しき)

÷ = あまり

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まいあまります。

5

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を解く②

619まいのかみを3にんでおなじかずずつわけます。
ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

6 ÷ 3 をかんがえます。

① 3 × 2 = 6 の をかきます。② 3 × 2 = 6 の をかきます。

③ 6 - 6 = 0 なので なにも かきません。

④ をしたにおろします。

1 ÷ 3 をかんがえます。

1は3よりちいさいので、われません。

われなときは、3 × 0 = 0 とかんがえます。

⑤ 3 × 0 = 0 の をかきます。⑥ 3 × 0 = 0 の をかきます。⑦ 1 - 0 = 1 の をかきます。⑧ をしたにおろします。

19 ÷ 3 をかんがえます。

⑨ 3 × 6 = 18 の をかきます。⑩ 3 × 6 = 18 の をかきます。⑪ 19 - 18 = 1 の をかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まい あまります。



指導ポイント&ヒント

第21課 「200まいを4にんで」

- 【指導内容】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算
 * 「百の位」に商が立たない場合の筆算
 ② (3位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、
 引き算の答えが「0」になる場合や被除数の方が除数より小さい場合

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (2位数) と余りになる割り算で、「百の位」に商が立たない問題を知る。

「 $269 \div 4 =$ 」の計算をする。

※計算の途中で被除数の方が除数より小さい場合に遭遇してきたが、いきなり最初の計算から商が立たないケースは本課が初めて。最初は戸惑うかもしれないが、「割り算ができないときは0を書くのでしたね。でも、頭に0のつく数字は変なので0は書きません。」と説明すると分かりやすい。それでも納得できない子には、いったん0を書かせてから斜線で消させるとよい。

$$\begin{array}{r} \cancel{0}47 \\ 4 \overline{) 269} \\ \underline{24} \\ 29 \\ \underline{28} \\ \cancel{0}1 \end{array}$$

② 数を変えて上記の筆算をする。

「 $427 \div 5 =$ 」を筆算で解いてみる。

③ (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算に慣れる。

- ① $825 \div 3 =$ 各位に商が立つ計算
 ② $483 \div 4 =$ 一の位の商が「0」になる計算
 ③ $435 \div 5 =$ 最初の位(百の位)の商が「0」になる計算
 ④ $325 \div 5 =$ ③と同じく最初の位に商が立たない計算
 ⑤ $309 \div 4 =$ ④と同じ。
 ⑥ $217 \div 3 =$ 百の位に商が立たないだけでなく、
 十の位に立てた商の計算で引き算の
 答えが「0」になる場合。(右例)
 ⑦ $126 \div 2 =$ 最初の割り算でも、次の割り算でも
 余りが「0」の場合。
 ⑧ $286 \div 7 =$ 末尾の被除数が除数より小さくて
 割れない場合。($6 \div 7 =$)

$$\begin{array}{r} 072 \\ 3 \overline{) 217} \\ \underline{21} \\ 07 \\ \underline{6} \\ 1 \end{array}$$



21課
ようごとぶん

Unidad 21
Palabra y Frase

ようご	Palabra
えん	yen
きんがく	valor

ぶん	Frase
269えんを 4にんでおなじきんがくにわけます。	Dividimos 269 yenes en cantidades iguales para 4 personas.



21

200まいを 4にんで

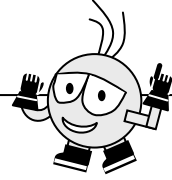
(3位数) ÷ (1位数) = (2位数)

1

(3位数) ÷ (1位数) = (2位数) の割り算で「百の位」に商が立たない場合の筆算。

269えんを 4にんで おなじ きんがくに わけます。

ひとりぶんは なんえんに なりますか。



(1) ひっさんで こたえを もとめましょう。

かきません。

2 ÷ 4 を かんがえます。

2は4より ちいさいので われませぬ。

2のうえには なんにも かきませぬ。

そのばあいは、26 ÷ 4で かんがえます。

① 4 × 6 = 24 の 4 を かきます。

② 4 × 6 = 24 の 24 を かきます。

③ 26 - 24 = 2 の 2 を かきます。

④ 9 を したに おろします。

29 ÷ 4 を かんがえます。

⑤ 4 × 7 = 28 の 7 を かきます。

⑥ 4 × 7 = 28 の 28 を かきます。

⑦ 29 - 28 = 1 の 1 を かきます。

(しき)

÷ = あまり

(こたえ)

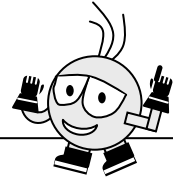
ひとりぶんは えんで、 えん あまります。

2

(3位数) ÷ (1位数) = (2位数) の割り算で「百の位」に商が立たない筆算を解いてみる①

427えんを 5にんで おなじ きんがくに わけます。

ひとりぶんは なんえんに なりますか。



(1) ひっさんで こたえを もとめましょう。

4 ÷ 5 を かんがえます。

4は5より ちいさいので われません。

4のうえには なにも かきません。

そのばあいは、42 ÷ 5で かんがえます。

① 5 × 8 = 40 の 8 を かきます。

② 5 × 8 = 40 の 40 を かきます。

③ 42 - 40 = 2 の 2 を かきます。

④ 7 を したに おろします。

27 ÷ 5 を かんがえます。

⑤ 5 × 5 = 25 の 5 を かきます。

⑥ 5 × 5 = 25 の 25 を かきます。

⑦ 27 - 25 = 2 の 2 を かきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは $\boxed{}$ えんで、 $\boxed{}$ えん あります。

つぎのわりざんの こたえを もとめましょう。

①

$$\begin{array}{r} \square \square \square \\ 3 \overline{) 826} \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \\ \\ \hline \square \\ \\ \hline \end{array}$$

20 課

②

$$\begin{array}{r} \square \square \square \\ 4 \overline{) 483} \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \\ \\ \hline \square \\ \\ \hline \end{array}$$

20 課

③

$$\begin{array}{r} \square \square \square \\ 5 \overline{) 435} \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \\ \\ \hline \square \\ \\ \hline \end{array}$$

本課

④

$$\begin{array}{r} \square \square \square \\ 5 \overline{) 325} \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \square \\ \square \\ \hline \square \\ \\ \hline \square \\ \\ \hline \end{array}$$

本課

⑤

4) 3 0 9

本課

⑥

3) 2 1 7

本課新出
(最初の割り算で余りが0の場合)

⑦

2) 1 2 6

本課新出
(最初の割り算でも次の割り算でも
余りが0の場合)

⑧

7) 2 8 6

本課新出
(末尾の数が割れない場合)



指導ポイント&ヒント

第22課 「なんばい②」

- 【指導内容】 ① (2位数) ÷ (1位数) の割り算で何倍かを求める。
 ② (3位数) ÷ (1位数) の割り算で何倍かを求める。

- 【日本語】 ① A m の B 倍は C m です。 A m の B 倍は何 m ですか。
 ② A m は C m の B 倍です。 A m は C m の何倍ですか。
 ③ □ m の B 倍は C m です。 □に入る数を求めましょう。

【概念図】 1 倍概念の復習 (何倍かを求める計算を「掛け算」でする。)

※ 「2 m の 3 倍は 6 m です。」の文と

↓ ↓ ↓

「 2 × 3 = 6 」の式とを対応させて問題文を読ませるのがポイント。

また、答えを求めさせるため、問題文の前にヒント文を置いてあるのも、子どもには解法の手助けとなっている。

2 m の 3 倍は 6 m です。

↓

2 m の 4 倍は 何 m ですか。

2 m の 5 倍は 何 m ですか。

2 (2位数) ÷ (1位数) = (2位数) の割り算を使って「何倍か」を求める。

※ 「8 m は 2 m の 4 倍です。」の文と

↓ ↓ ↓

「 8 ÷ 2 = 4 」の式とを対応させて問題文を読ませるのがポイント。

※関連付けて考えるのが苦手な子には、上記のような指導をすると混乱しないが、関連付けて考えることができる子には、下記のように指導するとよい。

「8 m は 2 m の 4 倍です。」

↓ ↓ ↓

「 8 = 2 × 4 」

↓ ↓ ↓

「 8 ÷ 2 = 4 」

これを式で書くとこうなりますね。

掛け算の式を割り算に直すことができましたね。

3 (2位数) ÷ (1位数) の割り算を使って「何倍か」を求める計算に慣れる。

「72 m は 6 m の 何倍ですか。」

4 (3位数) ÷ (1位数) の割り算を使って「何倍か」を求める計算を解いてみる。

「256 m は 8 m の 何倍ですか。」

5 「何倍か」の情報をもとに、「元の数」の大きさを割り算で求める計算

「□mの 7倍は 56mです。 □に入る数を求めましょう。」

※これは学校の教科書では次のような文で出題されている。

「親のヒョウの体重は子どものヒョウの体重の7倍で56kgです。

子どものヒョウの体重は何kgですか。」

これはかなり難解な文であり、考え方である。

①文が難解

「親のヒョウの体重は子どものヒョウの体重の7倍です。」と

「親のヒョウの体重は56kgです。」の2つの文が、1つにつながっている。

しかも、「親の体重は子どもの7倍」「親は子どもの7倍」というような一般的な言い方ではなく、算数特有の正確な言い方→「親のヒョウの体重は子どものヒョウの体重の7倍で」となっている。

②考え方が難解

今までは「大きな数」と「小さな数」とが分かっていたので、「大」÷「小」で「何倍か」を求めればよかったのが、今度は数値が1つしか分からず、あとは「何倍か」だけが分かっている。およそこのような生活場面は私たちの日常では見当たらず、算数特有の問題場面だと言ってもよい。それだけに、問題場面を把握し、さらに割り算の式に落とし込んでいくのは、かなり難しい。

※本教材では教科書のこのような難問に、そのまま取り組ませるのではなく、文も場面もなるべく簡単な構造にして考えさせることにした。

なお、教科書のような日本語表現の問題の攻略は、29課「いろいろな文章題③」で扱った。



22課
ようごとぶん

Unidad 22
Palabra y Frase

ようご	Palabra
あらわす	mostrar / expresar
ず	gráfico / figura

ぶん	Frase
これをかけざんのしきであらわすと、	Cuando mostramos esto en forma de multiplicación...
ずでこたえをみつけましょう。	Vamos a buscar la respuesta a través de un gráfico.



22

なんばい②

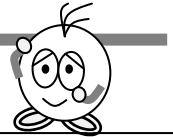
(2位数)・(3位数) ÷ (1位数) で何倍かを求める

1

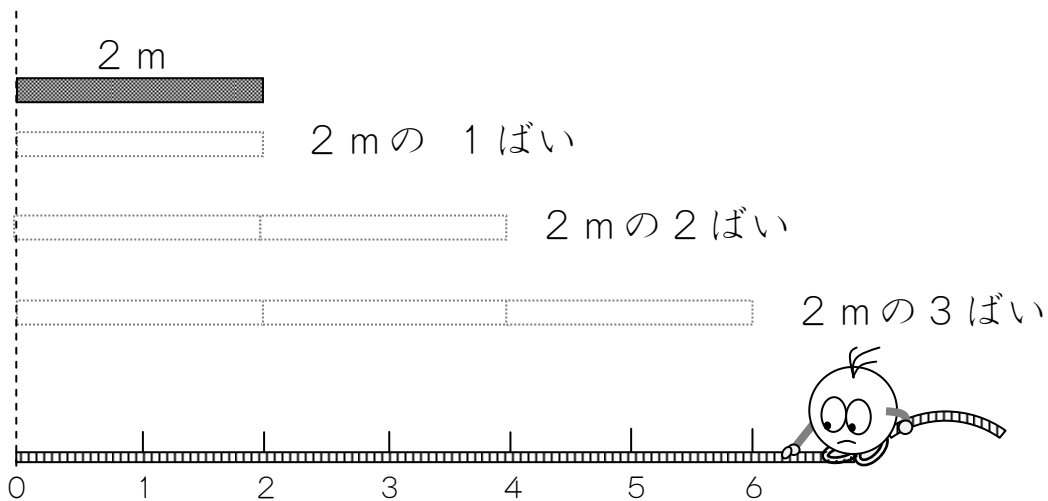
倍概念の復習 (掛け算の第?課・割り算の第9課)

2 m の 2ばいは 4 m です。

2 m の 3ばいは なん m ですか。



(1) すでに こたえを みつけましょう。



2 m の 3 ばい は 6 m です。

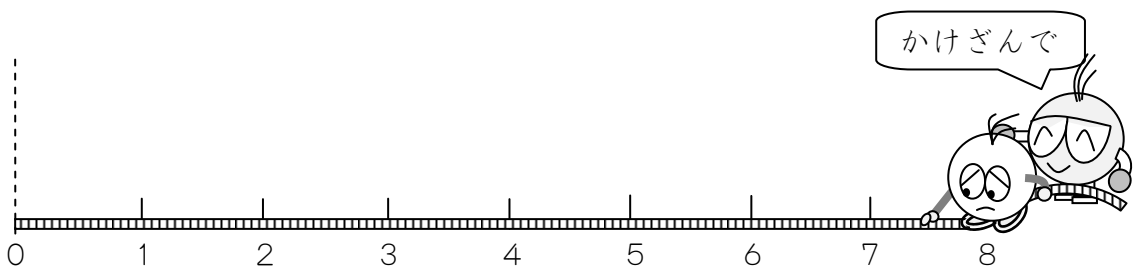
$$\boxed{2} \times \boxed{3} = \boxed{6}$$

これをかけざんの しきであらわすと

(2) 2 m の 4 ばいは なん m ですか。

2 m の 5 ばいは なん m ですか。

かけざんで こたえを もとめましょう。

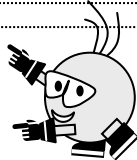
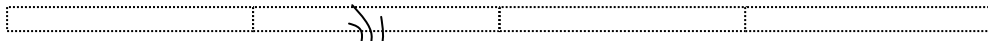


8 mは 2 mの 4 ばいです。

10 mは 2 mの なんばいですか。

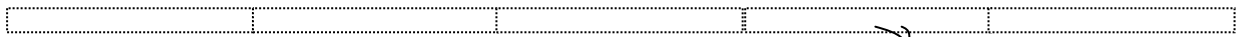


(1) ずで こたえを みつけましょう。

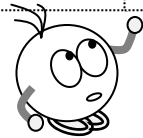


8 mは 2 mの 4 ばい。

10 mは 2 mの なんばい？



1, 2, 3, 4, 5



(2) わりざんで こたえを もとめましょう。

8 mは 2 mの 4 ばい

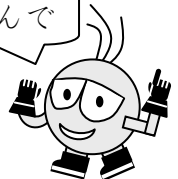
$$\boxed{8} \div \boxed{2} = \boxed{4}$$

10 mは 2 mの なんばい？

$$\boxed{\quad} \div \boxed{\quad} = \boxed{\quad}$$

(3) 18 mは 2 mの なんばいですか。

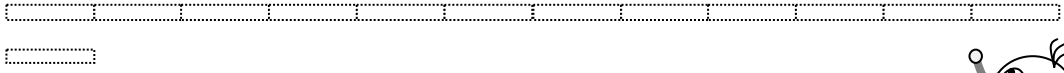
わりざんで



3

(2位数) ÷ (1位数) = (2位数) の割り算を使って「何倍か」を求める。

72 mは 6 mの なんばいですか。

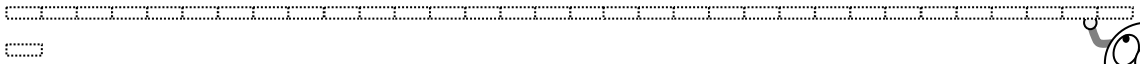


$$\square \div \square = \square$$

4

(3位数) ÷ (1位数) = (2位数) の割り算を使って「何倍か」を求める。

256 mは 8 mの なんばいですか。



$$\square \div \square = \square$$

3

$$\begin{array}{r}
 \square \square \\
 6 \overline{) 72} \\
 \underline{\square \square} \\
 \square \square \\
 \underline{\square \square} \\
 \square
 \end{array}$$

4

$$\begin{array}{r}
 \square \square \square \\
 8 \overline{) 256} \\
 \underline{\square \square \square} \\
 \square \square \square \\
 \underline{\square \square \square} \\
 \square
 \end{array}$$



指導ポイント&ヒント

第23課 「20や40でわる」

- 【指導内容】 ①「何十」÷「何十」の割り算
②「何百」÷「何十」の割り算

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 1 「何十」÷「何十」の割り算場面を知る。

「60枚の紙を一人に20枚ずつ分けると、3人に分けられます。」

※10枚の束6つを2束ずつ3人に分ける絵を使って場面を理解させる。

2つの式を見比べて、 $6 \div 2$ の計算を使って $60 \div 20$ の計算が簡単にできることに気付かせる。

$$60 \div 20 = 3$$

$$6 \div 2 = 3$$

2 「何十」÷「何十」の割り算を解いてみる。

「80枚の紙を一人に20枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

3 「何十」÷「何十」の計算方法を使って、「何百」÷「何十」の割り算を解いてみる。

「120枚の紙を一人に40枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

※2つの式を見比べて、 $12 \div 4$ の計算を使って $120 \div 40$ の計算が簡単にできることに気付かせる。

$$120 \div 40 = 3$$

$$12 \div 4 = 3$$

※**1**とは違い、ここは図で確認させるより、機械的に「0」の有無で考えさせる。図で「原理」を理解させようとする、かえって混乱することが少なくない。

23 20 や 40 で わる

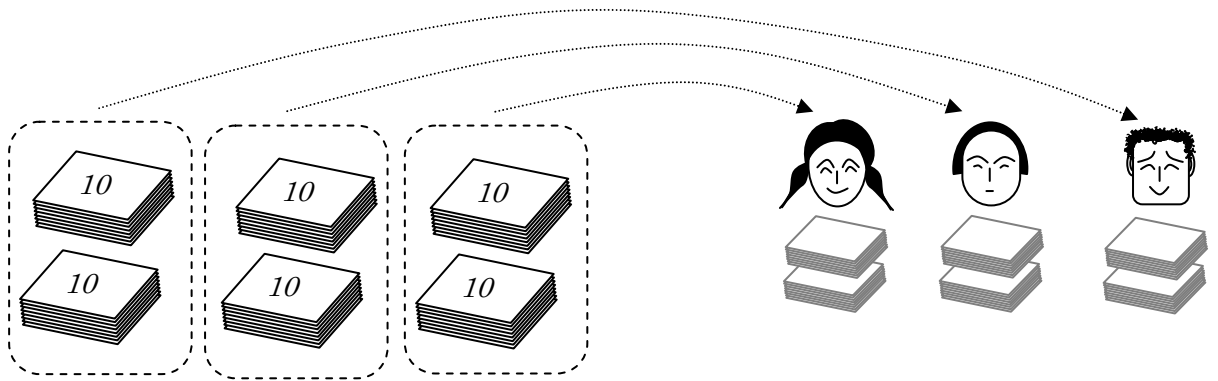
「2位数」で割る割り算

1

(2位数) ÷ (2位数) = (1位数) の割り算場面を知る。

60まいのかみをひとりに20まいずつわけると、
3にんにわけられます。

(1) えをみて、しきを かきましょう。



60まいの
かみを

20まいずつ
わけると、

3にんに
わけられます。

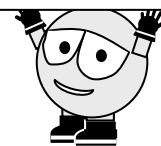
$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$



くらべて みましょう。

$$\boxed{6} \div \boxed{2} = \boxed{3}$$

6 ÷ 2をつかって、60 ÷ 20が けいさんできます。



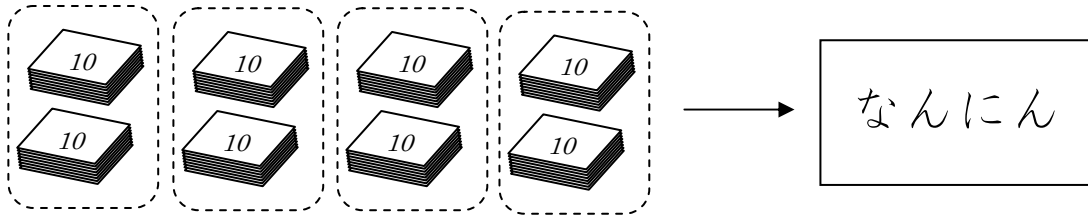
$$\begin{array}{ccccccc} 6 & 0 & \div & 2 & 0 & = & 3 \\ & \downarrow & & \downarrow & & & \\ 6 & 0 & \div & 2 & 0 & = & 3 \end{array}$$

2

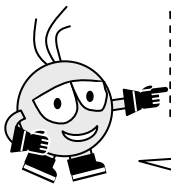
(2位数) ÷ (2位数) = (1位数) の割り算を解いてみる。

80まいのかみをひとりに20まいずつ分けると、
なんにんに分けられますか。

(1) えをみて、しきをかきましょう。



80まいを20まいずつ分けると、



$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

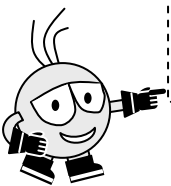
8 ÷ 2 がつかえますね。

(2) なんにんに分けられますか。

3

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) の割り算に応用する。

120まいのかみをひとりに40まいずつ分けると、
なんにんに分けられますか。



$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{}$$

【ヒント】 120 ÷ 40 の 0 を とると、

120 ÷ 40 になりますね。

12 ÷ 4 は、いくつですか。



指導ポイント&ヒント

第24課 「2けたでわる①」

【指導内容】 ① (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算

- 【日本語】
- ① 「～なので、～できません。」
(例) 「92は87より大きいので引き算ができません。」
 - ② 「～を～に変える。」
(例) 「23を20に変えます。」

【概念図】 1 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「71枚の紙を一人に23枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

※ここでのポイントは「23」を「20」と見て、まず「71÷20」で考えるところ。しかし、教科書でよく使われる「23を20と見ます。」という言い方は、とても分かりにくい。そこで、本課では「23を20に変えます」という言い方にした。ただ、この言い方では「なぜ変えるのか」という疑問が残ってしまう。そこで、「71÷23は難しそうですね。71÷20ならどうですか。少し易しそうですね。」

じゃあ、まず71÷20で計算してみましょう。」と言うとよい。

2 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「98枚の紙を一人に31枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」

3 (2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「87÷24を筆算で解いてみましょう。」

※3では24を20と見て計算したら答えが被除数より大きくなってしまい、やり直しをするという場面がポイント。

24を20と見て、20×4=80の計算をする。

80は被除数の87より小さいので大丈夫だと思って24×4の計算をしたら答えが92となり、被除数より大きくなってしまった。そこで、20×3に変更するという手順がここでのポイント。

$$\begin{array}{r} 4 \\ 24 \overline{) 87} \\ \underline{92} \end{array}$$

これではだめ

そこで商を3にして

$$\begin{array}{r} 3 \\ 24 \overline{) 87} \\ \underline{69} \end{array}$$

これなら引き算ができる。

4 数値を変えて解いてみる。③

「83÷12= 」



24課
ようごとぶん

Unidad 24
Palabra y Frase

ようご	Palabra
かえる	cambiar / substituir
おおきい	grande
ひきざん	resta / sustracción
だいじょうぶ	No hay problema. / Está bien.

ぶん	Frase
23を 20に かえます。	Cambiamos el 23 por 20.
92は 87より おおきいので、ひきざんができません。	Como 92 es mayor que 87, no podemos dividirlo.
これなら だいじょうぶです。	Con este (número) no hay problema.

24

2けたで わる①

「2位数」で割る割り算の筆算

1

(2位数) ÷ (2位数) = (1位数) で「余り」がある割り算の筆算を知る。

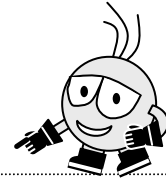
71まいのかみをひとりに23まいずつわけると、
なんにんにわけられますか。

(1) しきをつくりましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} =$$

これが
だいじです。

(2) ひっさんでけいさんしてみましょう。



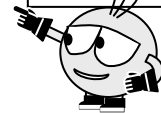
まず、 $71 \div 20$ でかんがえてみましょう。

$$20 \times 2 = 40$$

$$20 \times \boxed{3} = 60$$

$$20 \times 4 = 80$$

71にちかくて
71よりちいさい
のは、これです。



①に $\boxed{3}$ をかきます。

$23 \times 3 = 69$ のけいさんをして、
②に69をかきます。

$71 - 69 = 2$ のけいさんをして、
③に2をかきます。

(しき) $76 \div 23 = \boxed{3}$ あまり $\boxed{2}$

(こたえ) $\boxed{3}$ にんにわけられて、 $\boxed{2}$ まいあまります。

98まいのかみをひとりに31まいずつわけると、
なんにんにわけられますか。

(1) しきをつくりましょう。

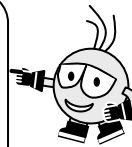
$$\boxed{} \div \boxed{} =$$

(2) ひっさんでけいさんします。

31を にかえます。

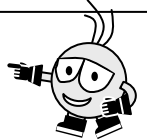
そして、

98 ÷ でかんがえます。



31を
いくつに
かえますか。
30? 40?

98にちかくて
98よりちいさい
のは、どれですか。



$$\begin{array}{r}
 \textcircled{1} \\
 \overline{) 98} \\
 \textcircled{2} \underline{60} \\
 \textcircled{3} \\
 \\
 \hline

 \end{array}$$

$$30 \times 2 = 60$$

$$30 \times 3 = 90$$

$$30 \times 4 = 120$$

①に をかきます。

31 × = のけいさんをして、

②に をかきます。

98 - = のけいさんをして、

③に をかきます。

(しき) ÷ = あまり

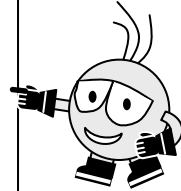
(こたえ) にんにわけられて、 まいあまります。

87 ÷ 24 を ひっさんで といてみましょう。

24 を に かえます。

そして、

87 ÷ を けいさんします。



24 を
いくつに
かえますか。
20? 30?

$$20 \times 2 = 40$$

$$20 \times 3 = 60$$

$$20 \times 4 = 80$$

87 に ちかくて
87 より ちいさい
ので、 20×4 を
つかってみます。

①に 4 を かきます。

$23 \times$ 4 = 92 の けいさんをして、

②に 92 を かきます。

92 は 87 より おおきいので、
ひきざんが できません。

やりなおしです。①に かいた 4 を けいしましょう。

こんどは、 $20 \times$ 3 = 60 で かんがえてみます。

$23 \times$ 3 = 69 の けいさんをします。

そして、①に 3 を かきます。②に 69 を かきます。

87 - 69 なら ひきざんが できます。

87 - 69 = 18 の けいさんをして、③に 18 を かきます。

しきを かきましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

83 ÷ 12 を ひっさんで といてみましょう。

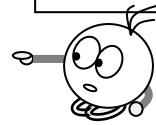
12 を に かえます。そして、83 ÷ を けいさんします。

$$10 \times 6 = 60$$

$$10 \times 7 = 70$$

$$10 \times 8 = 80$$

これを
つかってみます。



①に 8 を かきます。

$12 \times \text{8} = \text{96}$ の けいさんをして、
83 と くらべます。

96 は 83 より おおきいので、
ひきざんが できません。

やりなおしです。①に かいた 8 を けします。

こんどは、 $10 \times \text{7} = 70$ で かんがえてみます。①に 7 を かきます。

$12 \times \text{7} = \text{84}$ の けいさんをして、83 と くらべます。

84 は 83 より おおきいので、ひきざんが できません。

また、やりなおしです。①に かいた 7 を けします。

では、 $10 \times 6 = 60$ で かんがえてみましょう。①に 6 を かきます。

$12 \times \text{6} = \text{72}$ の けいさんをして、83 と くらべます。

$83 - 72 = 11$ これなら だいじょうぶです。

しきを かきましよう。

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$



指導ポイント&ヒント

第25課 「2けたでわる②」

【指導内容】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算

【日本語】 ① 「～では大きすぎる。」

(例) 「 23×6 では大きすぎました。」

② 「そこで、～して、～してみます。」

(例) 「そこで、1小さくして、 23×5 で計算してみます。」

【概念図】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「 $137 \div 23$ の筆算の仕方を考えます。 □に数字を入れましょう。」

※本課で商(答え)が1位数になる割り算から導入し、26課で商が2位数になる割り算を扱っている。

※ここでも端数のある除数を20や30といった切りの言い数に置き換えて商の予想を立てるところがポイント。

② (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「 $283 \div 43$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

③ (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「 $362 \div 73$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

※基本的には「除数」と予想した「商」とをかけて、「被除数」より大きくなるかどうかを確かめる作業なので、考え方自体は難しくないが、桁が大きいので間違いやすい。また、 73×5 を考えただけでうんざりして、何度も計算する意欲が失せてしまいがち。そこで、掛け算の筆算がまだ不十分な子どもには「電卓」を使わせるのも一法。



25課
ようごとぶん

Unidad 25
Palabra y Frase

ようご	Palabra
すうじ	número
ひく	restar / sustraer

ぶん	Frase
□にすうじをいれましょう。	Vamos a escribir los números en los □.
137-138 ひけません。	No podemos sustraer 138 de 137.



25

2けたでわる②

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余り

1

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算の筆算の仕方を知る。

137 ÷ 23 の ひっさんの しかたを かんがえます。

に すうじを いれましょう。

23 を 20 に かえます。

$20 \times 6 = 120$ 137よりちいさい。

23×6 で けいさんしてみます。

23×6

$137 - 138$ ひけません。

23×6 では おおきすぎます。

そこで、 23×5 で けいさんしてみます。

23×5

$137 - 115$ ひけます。

$137 \div 23 =$ あまり

2

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる①

283 ÷ 43 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

43 を □ に かえます。

ひけません。

$40 \times 7 = 280$ なので、まず、
 43×7 で けいさんしてみます。

43×7

$283 - 301$ ひけません。

43×7 では おおきすぎます。

そこで、 43×6 で けいさんしてみます。

ひけます。

43×6

$283 - 258$ ひけます。

$283 \div 43 =$ □ あまり □

3

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる②

362 ÷ 73 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

73 を □ に かえます。

ひけません。

$70 \times 5 = 350$ なので、まず、
 73×5 で けいさんしてみます。

73 × 5

362 - 365 ひけません。

73×5 では おおきすぎます。

そこで、 73×4 で けいさんしてみます。

ひけます。

73 × 4

362 - 292 ひけます。

362 ÷ 73 = □ あまり □



指導ポイント&ヒント

第26課 「2けたでわる③」

【指導内容】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「 $347 \div 21$ の筆算の仕方を考えます。 □に数字を入れましょう。」

※前課と違い、十の位と一の位に商が立つ割り算の問題。

※除数(21)と被除数の上位2桁(34)とを比べるところがポイント。前の課では、学習内容を少なくするため、除数と被除数とを比べさせることなく計算をさせたが、この課を学習したあとは、比べさせるようにする。

② (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「 $587 \div 23$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

③ (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「 $698 \div 28$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

④ (3位数) ÷ (2位数) = (2位数) で余りのある割り算で商に「0」が立つ場合

「 $942 \div 23$ の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

※ (3位数) ÷ (1位数) の計算でも同じことがあったので、ゆっくり解けばさほど問題ない。

$$\begin{array}{r} 40 \\ 23 \overline{) 942} \\ \underline{92} \\ 22 \end{array}$$

⑤ 4の計算を、数値を変えて解いてみる。

① $800 \div 26$

② $760 \div 19$



南米スペイン語圏出身児童のための算数教材 『割り算マスター・日本語クリアー』

26課
ようごとぶん

Unidad 26
Palabra y Frase

ようご	Palabra
しかた	modo / método

ぶん	Frase
ひっさんのしかた	Modo de hacer una cuenta escrita



26

2けたでわる③

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余り

1

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算の筆算の仕方を知る。

347 ÷ 21 の ひっさんの しかたを かんがえます。

に すうじを いれましょう。

21 と 34 をくらべます。34 のほうが おおきいので、

まず、34 ÷ 21 の けいさんを します。

$21 \times \boxed{1} = 21$ (34より ちいさい。)

$21 \times \boxed{2} = 42$ (34より おおきい。)

①に $\boxed{1}$ を かきます。

21 × 1 の こたえを かきます。

ひきざんの こたえを かきます。

347 の 7 を おろします。

つぎに、137 ÷ 21 の けいさんを します。

21 を 20 に かえます。

$20 \times \boxed{6} = 120$

137 - 120 ひけます。

②に $\boxed{6}$ を かきます。

21 × 6 の けいさんを します。

ひきざんの こたえを かきます。

2

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる①

587 ÷ 23 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

23 と □ をくらべます。58のほうがおおきいので、

まず、58 ÷ 23 の けいさんを します。

$$23 \times \boxed{2} = 46 \quad 58 \text{より ちいさい。} \circ$$

$$23 \times \boxed{3} = 69 \quad 58 \text{より おおきい。} \times$$

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえを かきます。

587 の 7 を おろします。

つぎに、127 ÷ 23 の けいさんを します。

23 を 20 に かえます。

$$20 \times \boxed{6} = 120$$

127 - 120 ができる。

23 × 6 の けいさんを します。

$$23 \times 6 = 138$$

127 - 138 は けいさんできません。

23 × 5 の けいさんを します。

$$23 \times 5 = 115$$

127 - 115 は けいさんできます。

$$587 \div 23 =$$

□ あまり □

3

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる②

698 ÷ 28 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

28 と □ をくらべます。69 のほうが おおきいので、

まず、69 ÷ 28 の けいさんを します。

 $28 \times \square = 56$ 69 より ちいさい。○ $28 \times \square = 84$ 69 より おおきい。×

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえをかきます。

698 の 8 を おろします。

つぎに、138 ÷ 28 の
けいさんを します。28 を 30 に かえます。 $30 \times \square = 120$

138 - 120 は けいさんできます。

28 × □ の けいさんを します。

 $28 \times 4 = 112$

138 - 112 は けいさんできます。

698 ÷ 28 =

□

あまり

□

4

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算で、商に0が立つ割り算を解いてみる①

942 ÷ 23 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

23 と □ をくらべます。94 のほうが おおきいので、

まず、94 ÷ 23 の けいさんを します。

 $23 \times 4 = 92$ 94 より ちいさい。○ $23 \times 5 = 115$ 94 より おおきい。×

①に □ を かきます。

ひきざんの こたえをかきます。

942 の 2 を おろします。

つぎに、22 ÷ 23 の
けいさんを します。でも、23のほうが おおきいので、
わりざんが できません。

22 のなかには 23 は ないので、

②に 0 を かきます。

942 ÷ 23 = □ あまり □

5

(3位数) ÷ (2位数) = (2位数) と余りのある割り算で、商に0が立つ割り算を解いてみる②

つぎの ひっさんの に すうじを いれましょう。

1

26と をくらべます。80のほうが おおきいので、**まず、 $80 \div 26$ の けいさんを します。**

$26 \times \boxed{3} = 78$ 80よりちいさい。○

$26 \times \boxed{4} = 104$ 80よりおおきい。×

①に を かきます。

②に ひきざんの こたえをかきます。

0をおろして、③に0を かきます。

20の なかに 26は ないので、④に **0**をかきます。

2

19と をくらべます。76のほうが おおきいので、**まず、 $76 \div 19$ の けいさんを します。**

$19 \times \boxed{3} = 57$ 76より ちいさい。○

$19 \times \boxed{4} = 76$ ちょうど76。◎

①に を かきます。

76 - 76は0なので、②にはなにも かきません。

0をおろして、③に 0を かきます。

0の なかに 19は ないので、④に **0**をかきます。



指導ポイント&ヒント

第27課 「いろいろな ぶんしょうだい ①」

【指導内容】 新出事項なし

【日本語】 割り算の代表的な問題をパターン別に示し文章題に慣れる。

*下記例題に示した日本語表現（「～を～人で同じ数ずつわけます。一人分は何個になりますか。」など）

*文が分かっていても、どう解いたらよいか分からない子どももいる。その場合は、30課を先に扱い、同課で示したような「関係図」を用いて「全部の数」と「分ける人数」と「一人分の数」という3つの数の関係を押さえさせるとよい。

割り算の文章題は大きく分けると次の3つのパターンに分けられる。

A) 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題。

【代表例】

「12個のクッキーを3人で同じ数ずつ分けると一人分は何個になりますか。」

(全部の数) ÷ (分ける人数) = (一人分の数)

【同類例】

「ほうきを200本用意しました。これを14の組に同じ数ずつ配ります。

(全部の数) ÷ (人数に相当する数)

1つの組に何本配れて何本余りますか。」

(一人分に相当する数)

B) 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題。

【代表例】

「12個のパイを一人に3個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

(全部の数) ÷ (一人分の数) = (分ける人数)

【同類例】

「96頁の本を読んでいます。1日に7頁ずつ読むと、

(全部の数) ÷ (一人分に相当する数) =

読み終わるのに何日かかりますか。」

(分ける人数に相当する数)

C) 「大きい方の数÷小さい数」で「何倍か」を求める問題

【代表例】

「スチール缶を 120個、アルミ缶を 40個 拾いました。

拾ったスチール缶の数は、アルミ缶の数の何倍ですか。」

(大きい方の数) ÷ (小さい数) = 「何倍か」

D) 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題

【代表例】

「親のヒョウの体重は、子どものヒョウの体重の6倍で、72kgです。
(N倍) (大きい方の数)

「子どものヒョウの体重は何kgですか。」
(小さい方の数)

※本教材では、27 課で上記 A を、28 課で B を、29 課で C と D を扱っている。

【概念図】

1 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題。

- ① 「45 枚の紙を5人で同じ数ずつ分けると、一人分は何枚になりますか。」
- ② 「48 枚の鉛筆を6人で同じ数ずつ分けると、一人分は何本になりますか。」
- ③ 「56 個のあめを7人で同じ数ずつ分けると、一人分は何個になりますか。」

2 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題で「人」ではない場合①

- ① 「45 枚の紙を5班に同じ数ずつ配ると、1班に何枚配れますか。」
- ② 「27 本のほうきを3つの組に同じ数ずつ配ると、1つの組に何本配れますか。」
- ③ 「100 人の子どもをバス4台に同じ数ずつ乗せると、1台に何人乗りますか。」

3 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題で「人」ではない場合②

※分けた物を配る先が、班や組、バスのように「器」と違って、イメージしにくい場合。

- ① 「24 cmのテープを同じ長さずつ6本に分けると、1本の長さは何cmになりますか。」
- ② 「28 dlの水を同じずつ7杯に分けると、1杯の量は何dlになりますか。」
- ③ 「500 gの粘土を同じ重さずつ5個に分けると、1個の重さは何gですか。」

4 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題で余りがある場合

- ① 「38 枚の紙を 4 人で同じ数ずつ分けると、一人分は何枚になって、何枚余りますか。」
- ② 「48 枚の紙を 5 班に同じ数ずつ配ると、1班に何枚配れて、何枚余りますか。」
- ③ 「28 本のほうきを 3 つの組に同じ数ずつ配ると、1つの組に何本配れて、何本余りますか。」



27課
ようごとぶん

Unidad 27
Palabra y Frase

ようご	Palabra
いろいろな	varios
はん、ぱん	sujifo usado para contar grupos
はい	sufijo usado para contar copas, tazas, etc.
りょう	cantidad / volumen
おもさ	peso

ぶん	Frase
いろいろなぶんしょうだい	Problemas con varios tipos de enunciados
1ぱんになんまい	Cuántos (papeles) para cada grupo
7はいにわけると、1ぱいのりょうはなんdlになりますか。	Si lo dividimos en 7 tazas, ¿cuál será el volumen (en decilitros) de cada taza?
1このおもさはなんgですか。	¿Cuántos gramos pesa cada uno?

(注) 塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。

1

「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題

5にんで おなじかずずつ わけると ひとりぶんは

① 45まいの かみを 5にんで おなじかずずつ わけると、

ひとりぶんは なんまいに なりますか。

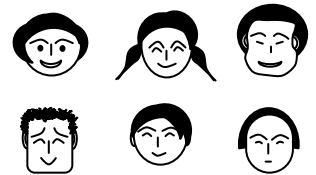


(しき)

(こたえ)

② 48ほんの えんぴつを 6にんで おなじかずずつ わけると、

ひとりぶんは なんぽんに なりますか。

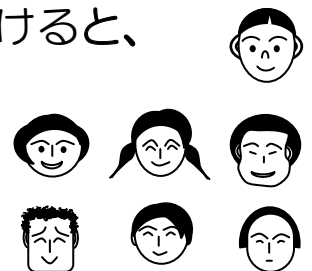


(しき)

(こたえ)

③ 56この あめを 7にんで おなじかずずつ わけると、

ひとりぶんは なんこに なりますか。



(しき)

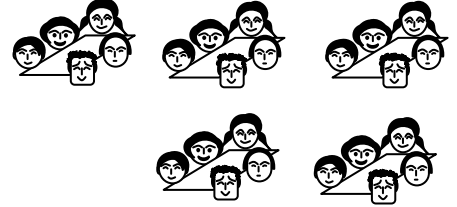
(こたえ)

2

1ぱんに なんまい

① 45まいの かみを 5はんに おなじかずずつ くばると、

1ぱんに なんまい くばれますか。

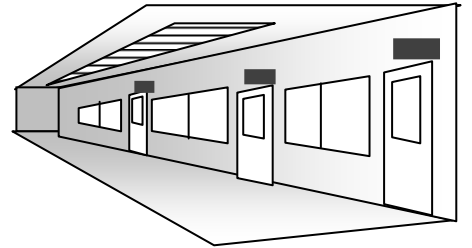


(しき)

(こたえ)

② 27ほんの ほうきを 3つのくみに おなじかずずつ くばると、

1つのくみに なんほん くばれますか。



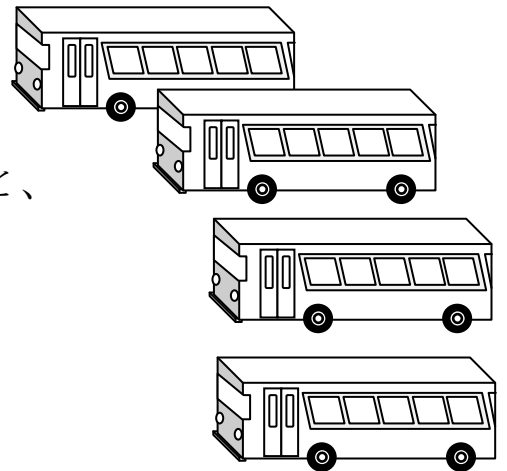
(しき)

(こたえ)

③ 100にんの こどもを

バス4だいに おなじかずずつ のせると、

1だいに なんにん のりますか。



(しき)

(こたえ)

3

6ぽんに わけると、 1ぽんの ながさは

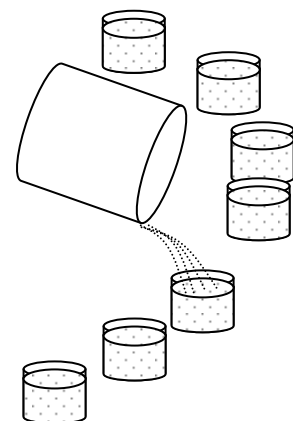
- ① 24 cm の テープを おなじ ながさずつ 6ぽんにわけると、
1ぽんの ながさは なん cm になりますか。



(しき)

(こたえ)

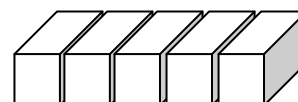
- ② 28 dl の みずを おなじ りょうずつ 7はいに わけると、
1はいの りょうは なん dl になりますか。



(しき)

(こたえ)

- ③ 500 g の ねんどを おなじ おもさずつ 5こに わけると、
1この おもさは なん g ですか。



(しき)

(こたえ)

4

ひとりぶんは なんまいに なって、なんまい あまりますか。

① 38まいの かみを、4にんで おなじかずずつ わけると、

ひとりぶんは なんまいに なって、なんまい あまりますか。

(しき)

(こたえ)

② 48まいの かみを 5はんに おなじかずずつ くばると、

1はんに なんまい くばれて、なんまい あまりますか。

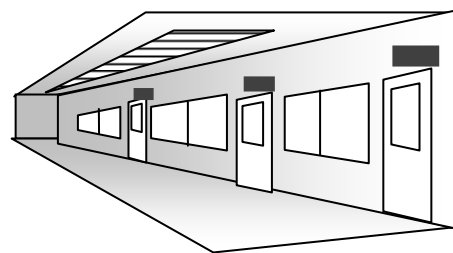
(しき)

(こたえ)

③ 28ほんの ほうきを 3つのくみに おなじかずずつ くばると、

1つのくみに なんほん くばれて、

なんほん あまりますか。



(しき)

(こたえ)



指導ポイント&ヒント

第28課 「いろいろな ぶんしょうだい ②」

【指導内容】 新出事項なし

【日本語】 割り算の代表的な問題をパターン別に示し文章題に慣れる。

* 下記例題に示した日本語表現（「～を～人で同じ数ずつわけます。一人分は何個になりますか。」など）

* 文が分かっていても、どう解いたらよいか分からない子どももいる。その場合は、30課を先に扱い、同課で示したような「関係図」を用いて「全部の数」と「分ける人数」と「一人分の数」という3つの数の関係を押さえさせるとよい。

割り算の文章題は大きく分けると次の3つのパターンに分けられる。

A) 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題。

【代表例】

「12個のクッキーを3人で同じ数ずつ分けると一人分は何個になりますか。」

(全部の数) ÷ (分ける人数) = (一人分の数)

【同類例】

「ほうきを200本用意しました。これを14の組に同じ数ずつ配ります。

(全部の数) ÷ (人数に相当する数)

1つの組に何本配れて何本余りますか。」

(一人分に相当する数)

B) 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題。

【代表例】

「12個のパイを一人に3個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

(全部の数) ÷ (一人分の数) = (分ける人数)

【同類例】

「96頁の本を読んでいます。1日に7頁ずつ読むと、

(全部の数) ÷ (一人分に相当する数) =

読み終わるのに何日かかりますか。」

(分ける人数に相当する数)

C) 「大きい方の数÷小さい数」で「何倍か」を求める問題

【代表例】

「スチール缶を 120個、アルミ缶を 40個 拾いました。

拾ったスチール缶の数は、アルミ缶の数の何倍ですか。」

(大きい方の数) ÷ (小さい数) = 「何倍か」

D) 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題

【代表例】

「親のヒョウの体重は、子どものヒョウの体重の6倍で、72kgです。

(N倍) (大きい方の数)

「子どものヒョウの体重は何kgですか。」

(小さい方の数)

※本教材では、27課で上記Aを、28課でBを、29課でCとDを扱っている。

【概念図】

1 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題。

- ① 「45枚の紙を一人に5枚ずつ分けると、何人に分けられますか。」
- ② 「48枚の鉛筆を一人に6本ずつ分けると、何人に分けられますか。」
- ③ 「56個のあめを一人7個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

2 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題で「人」ではない場合①

- ① 「45個のあめを5個ずつ箱に入れると、何箱になりますか。」
- ② 「27本のほうきを3本ずつ束にすると、何束できますか。」
- ③ 「200人の子どもをバス50人ずつバスに乗せると、何台いらいますか。」

3 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題で「人」ではない場合②

- ① 「24cmのテープを4cmずつ切ると、テープは何本できますか。」
- ② 「28dlの水を一つのコップに4dlずつ分けると、何杯分けられますか。」
- ③ 「500gの粘土を100gずつ分けると、何個になりますか。」

4 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題で余りがある場合

- ① 「48枚の紙を一人に5枚ずつ分けると、何人に分けられて、何枚余りますか。」
- ② 「32本のほうきを3本ずつ束にすると、何束できて、何本余りますか。」
- ③ 「25cmのテープを4cmずつ切ると、テープは何本できて、何cm余りますか。」



28課
ようごとぶん

Unidad 28
Palabra y Frase

ようご	Palabra
バス	autobús / bus
のる	subirse (a un medio de transporte) / transportarse
コップ	vaso
ねんど	arcilla / greda
きる	cortar

ぶん	Frase
200にんのこどもをバスにのせると、 なんだいいますか。	¿Cuántos autobuses se necesitan para transportar 200 niños?
なんにんでなんこずつわけましたか。	¿Entre cuántas personas y cuántos (objetos) para cada uno se repartieron?

1

「全部の量÷1単位の量」で「何人分あるか」を求める文章題

ひとりに 5まいずつ わけると、 なんにんに

① 45まいの かみを ひとりに 5まいずつ わけると、

なんにんに わけられますか。

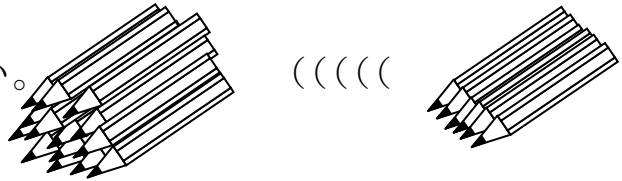


(しき)

(こたえ)

② 48ほんの えんぴつを ひとりに 6ほんずつ わけると、

なんにんに わけられますか。

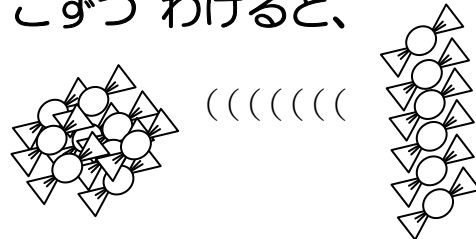


(しき)

(こたえ)

③ 56この あめを ひとりに 7こずつ わけると、

なんにんに わけられますか。



(しき)

(こたえ)

2

5こずつ いれと、 なんぱこに

① 45この あめを 5こずつ はこに いれと、

なんはこに なりますか。

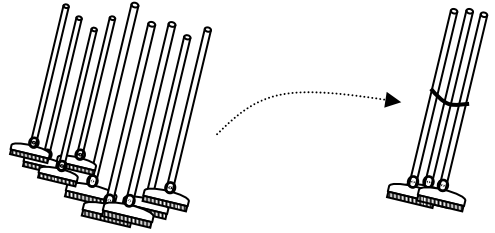


(しき)

(こたえ)

② 27ほんの ほうきを 3ほんずつ たばに すると、

なんたば できますか。

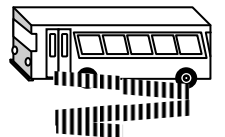


(しき)

(こたえ)

③ 200にんの こどもを 50にんずつ バスに のせると、

なんだい いりますか。



(しき)

(こたえ)

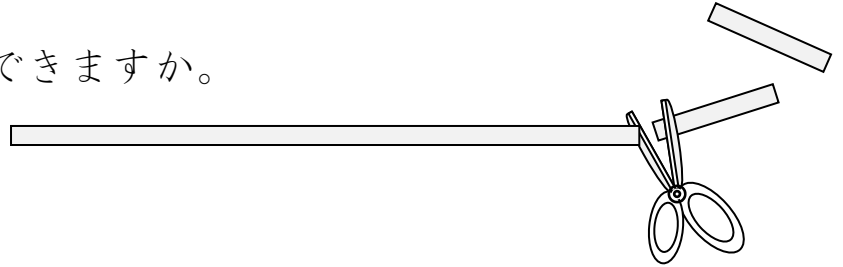


3

4 cmずつ きると、 なんぼん

① 24 cmの テープを 4 cmずつ きると、

テープは なんぼん できますか。

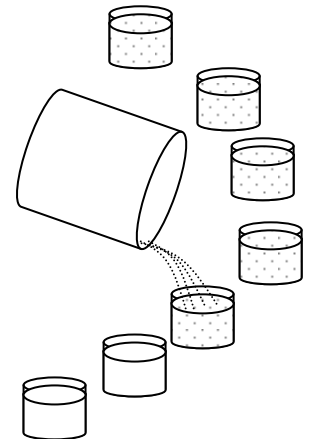


(しき)

(こたえ)

② 28 dlの みずを ひとつの コップに 4 dlずつ わけると、

なんばい わけられますか。

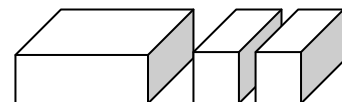


(しき)

(こたえ)

③ 500 gの ねんどを 100 gずつ わけると、

なんこに なりますか。



(しき)

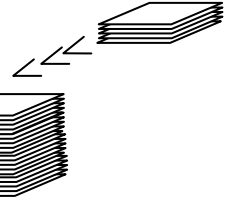
(こたえ)

4

なんにんに わけられて、なんまい あまりますか。

① 48まいの かみを ひとりに 5まいずつ わけると、

なんにんに わけられて、なんまい あまりますか。

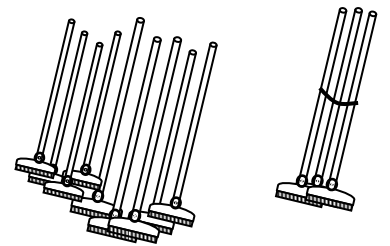


(しき)

(こたえ)

② 32ほんの ほうきを 3ほんずつ たばに すると、

なんたば できて、なんほん あまりますか。

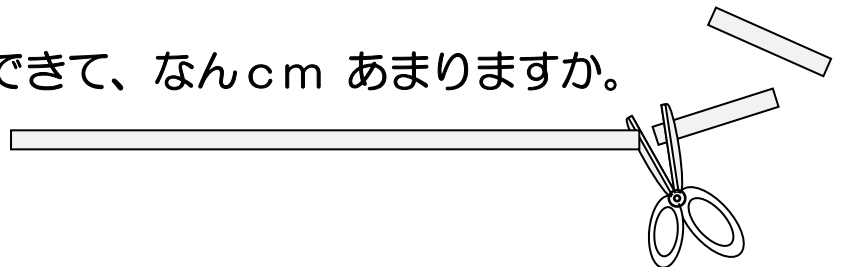


(しき)

(こたえ)

③ 25cmの テープを 4cmずつ きると、

テープは なんほん できて、なんcm あまりますか。



(しき)

(こたえ)



指導ポイント&ヒント

第29課 「いろいろなぶんしょうだい ③」

【指導内容】 新出事項なし

【日本語】 割り算の代表的な問題をパターン別に示し文章題に慣れる。

*下記例題に示した日本語表現（「～を～人で同じ数ずつわけます。一人分は何個になりますか。」など）

*文が分かっていても、どう解いたらよいか分からない子どももいる。その場合は、30課を先に扱い、同課で示したような「関係図」を用いて「全部の数」と「分ける人数」と「一人分の数」という3つの数の関係を押さえさせるとよい。

割り算の文章題は大きく分けると次の3つのパターンに分けられる。

A) 「全部の数÷分ける人数」で「一人分の数」を求める問題。

【代表例】

「12個のクッキーを3人で同じ数ずつ分けると一人分は何個になりますか。」

(全部の数) ÷ (分ける人数) = (一人分の数)

【同類例】

「ほうきを200本用意しました。これを14の組に同じ数ずつ配ります。

(全部の数) ÷ (人数に相当する数)

1つの組に何本配れて何本余りますか。」

(一人分に相当する数)

B) 「全部の数÷一人分の数」で「分けられる人数」を求める問題。

【代表例】

「12個のパイを一人に3個ずつ分けると、何人に分けられますか。」

(全部の数) ÷ (一人分の数) = (分ける人数)

【同類例】

「96頁の本を読んでいます。1日に7頁ずつ読むと、

(全部の数) ÷ (一人分に相当する数) =

読み終わるのに何日かかりますか。」

(分ける人数に相当する数)

C) 「大きい方の数÷小さい方の数」で「何倍か」を求める問題

【代表例】

「スチール缶を 120個、アルミ缶を 40個 拾いました。

拾ったスチール缶の数は、アルミ缶の数の何倍ですか。」

(大きい方の数) ÷ (小さい数) = 「何倍か」

D) 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題

【代表例】

「親のヒョウの体重は、子どものヒョウの体重の6倍で、72kgです。
(N倍) (大きい方の数)

「子どものヒョウの体重は何kgですか。」
(小さい方の数)

※本教材では、27課で上記Aを、28課でBを、29課でCとDを扱っている。

【概念図】

1 「大きい方の数÷小さい方の数」で「何倍か」を求める方法を知る。

「私は折り紙を36枚持っています。妹は9枚持っています。
(大きい方の数) (小さい方の数)
私は妹の何倍持っていますか。
(何倍)

2 「大きい方の数÷小さい方の数」で「何倍か」を求める問題を解く。

「僕は折り紙を 24枚持っています。弟は 8枚持っています。
僕は弟の何倍持っていますか。」

3 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める方法を知る。

「長いテープは短いテープの 4倍で 32cmです。短いテープは何cmですか。」
※27課の 5 6 で学習した「□cmの4倍は32cmです。」の問題をしっかりと
習得していないと、この複雑な言い方の問題を解くのは難しい。

※27課で学んだ「□cmの 4倍は 32cmです。」を応用して、

$$\begin{array}{ccc} \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \text{「短いテープの4倍は } \underline{\text{長いテープ}} \text{です。」を考えさせる。} \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \boxed{\square \text{ cm}} \quad \times 4 = \quad \boxed{32 \text{ cm}} \end{array}$$

4 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題を解く。①

「長いテープは短いテープの 5倍で 35cmです。短いテープは何cmですか。」

5 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題を解く。②

「長いテープは短いテープの 8倍で 48cmです。短いテープは何cmですか。」

6 「大きい方の数÷N倍」で「小さい方の数」を求める問題を解く。③

「お父さんの体重はうちの犬の体重の 8倍で 64kgです。
犬の体重は何kgですか。」



29課
ようごとぶん

Unidad 29
Palabra y Frase

ようご	Palabra
ながい	largo
みじかい	corto
たいじゅう	peso corporal
いぬ	perro

ぶん	Frase
ながいテープはみじかいテープの8ばいで48cmです。	La cinta larga mide 48 cm, que es 8 veces más larga que la cinta corta.
おとうさんのたいじゅうはうちのいぬの8ばいで64kgです。	Mi papá pesa 64 kilos, que es 8 veces más que el peso de nuestro perro.

29

いろいろなぶんしょうだい③

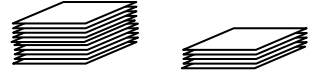
包含除 (何倍)

1

「大きい方の数量÷小さい方の数量」で「何倍」かを求める方法を知る。

わたしは おりがみを 36まい もっています。

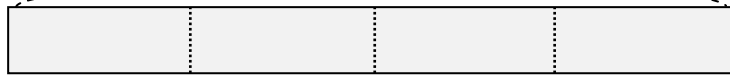
いもうとは 9まい もっています。



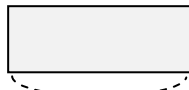
わたしは いもうどの なんばい もっていますか。

36まい

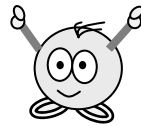
わたし



いもうと



9まい



36の なかに
9が いくつ ありますか。

(しき) $36 \div 9 = \square$

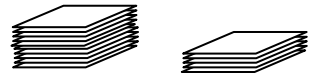
(こたえ) \square ばい

2

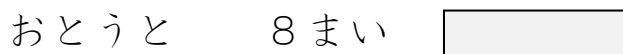
「大きい方の数量÷小さい方の数量」で「何倍」かを求める問題を解く。

ぼくは おりがみを 24まい もっています。

おとうとは 8まい もっています。



ぼくは おとうどの なんばい もっていますか。



(しき)

(こたえ)

3

「大きい方の数量÷N倍」で「小さい方の数量」を求める計算を知る。

ながいテープは みじかいテープの 4ばいで 32 cmです。

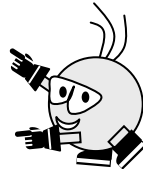
みじかいテープは なん cmですか。



ながいテープ 32 cm

みじかいテープ cm

□の 4ばいは 32です。
これを かけざんの しきに
してみましょう。



 cm

× 4 =

32 cm

みじかいテープの

4ばいは

ながいテープです。

かけざんは、ひっくりかえして
わりざんに かえることができます。
おぼえていますか。

(しき) 32 ÷ 4 = 8

(こたえ) 8 cm

4

ながいテープは みじかいテープの 5ばいで 35 cmです。

みじかいテープは なん cmですか。



ながいテープ 35 cm

みじかいテープ cm



の 5ばいは 35です。
これを かけざんの しきに
してみましょう。

cm

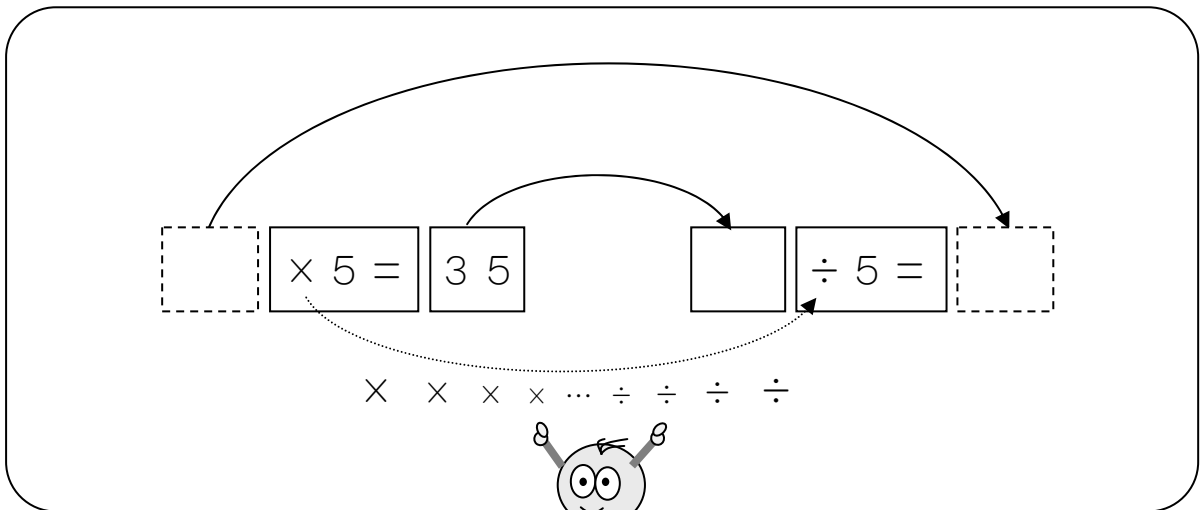
$\times 5 =$

35 cm

みじかいテープの

5ばいは

ながいテープです。



(しき)

(こたえ)

5

ながいテープは みじかいテープの 8ばいで 48 cmです。

みじかいテープは なん cmですか。

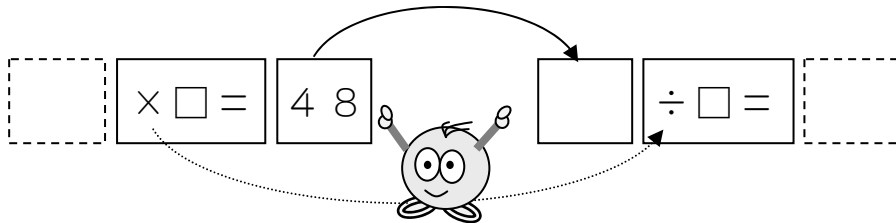


ながいテープ 48 cm

みじかいテープ cm



の 8ばいは 48です。
これを かけざんの しきに
してみましょう。



(しき)

(こたえ)

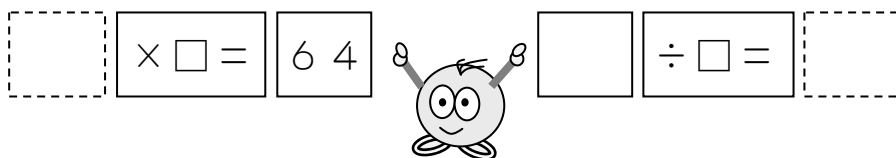
6

おとうさんの たいじゅうは うちの いぬの 8ばいで

64 kgです。いぬの たいじゅうは なん kgですか。

おとうさん 64 kg

うちの いぬ kg



(しき)

(こたえ)



指導ポイント&ヒント

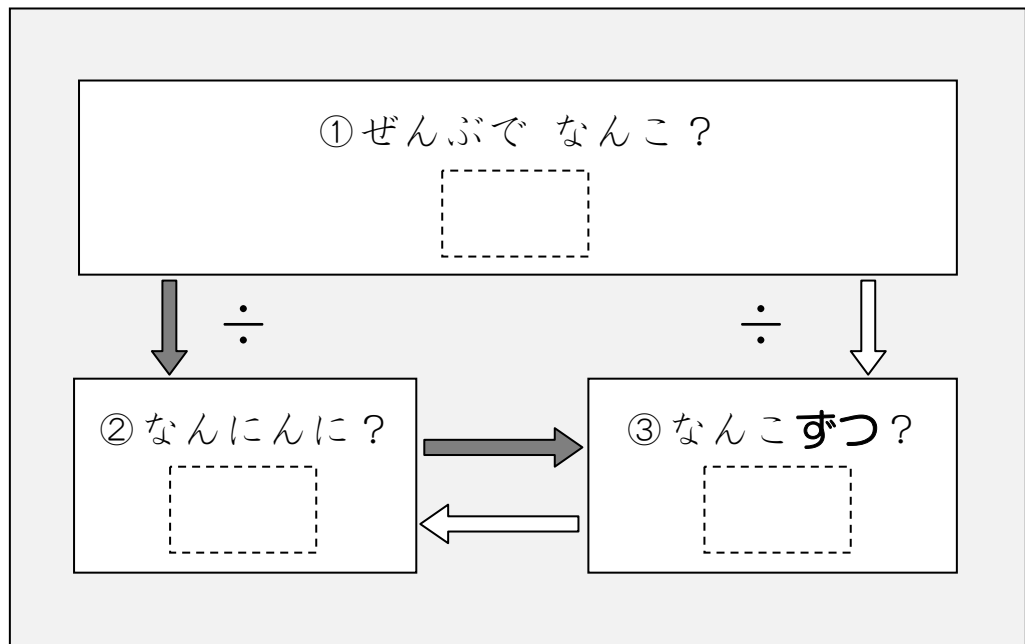
第30課 「ぶんしょうだい こまったときは」

- 【指導内容】 割り算に出てくる「3つの数」の関係を図で把握し、文章題を解く。
- 全部で何個あり、何人に、何個ずつ分けるか。
 - 「12個を」 「4人に」 「3個ずつ」

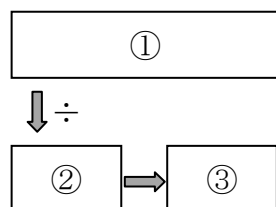
【日本語】 新出事項なし

【概念図】 割り算の文章題を読んでも、どうしても式が立てられないという子どもに対し、文章題に出てくる数を「関係図」に入れ込ませて解かせる方法を教える。機械的な取り組み方なので、あまり扱いたくないが、この方法なら何とか式が立てられるという子どもがいる現実を踏まえ、あえて巻末に載せることにした。

文章題を読み、登場する数値を次の関係図に入れさせ、式を立てさせる。

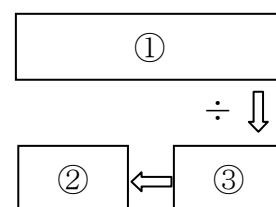


等分除では、①と②の数値が与えられており、③の数値を求める。



①÷②=③という関係を ↓ → を示しながら教える。

包含除では、①と③の数値が与えられており、②の数値を求める。



①÷③=②という関係を ← ↓ を示しながら教える。



30課
ようごとぶん

Unidad 30
Palabra y Frase

ようご	Palabra
くばる	repartir / distribuir

ぶん	Frase
なんにんにくばれますか。	¿Entre cuántas personas se puede repartir?

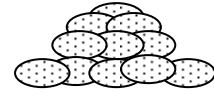
文章題を「関係図」を使って整理する-①等分除

1

クッキーが 18こ あります。

3にんに おなじ かずずつ わけると、

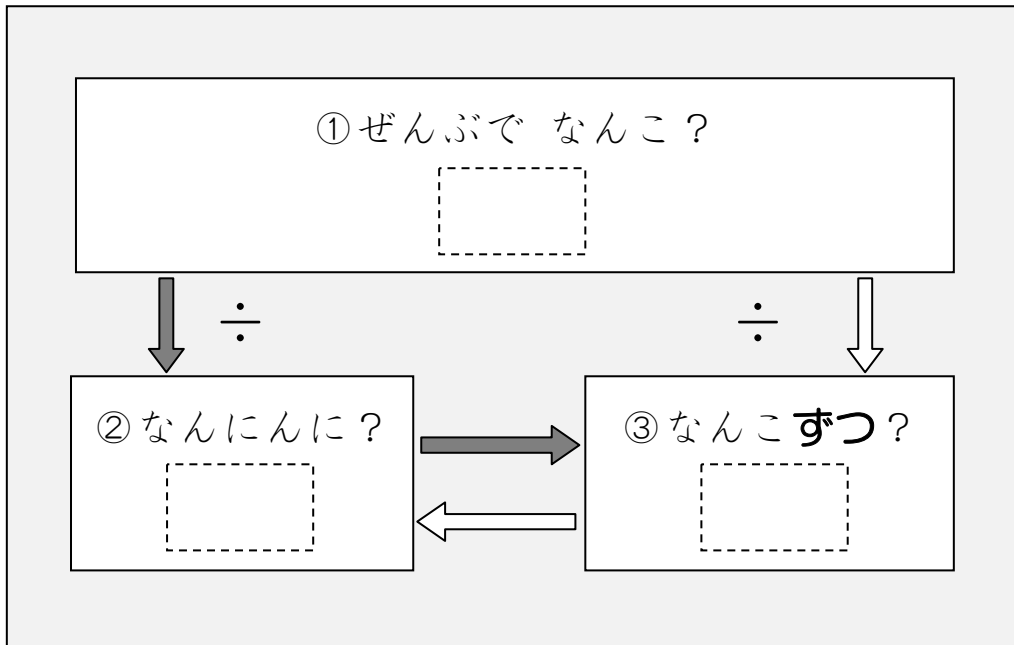
ひとりぶんは なんこ ですか。



もんだいを よんでも しきがつくれない。



そんなときは、つぎの ずをつかって かんがえましょう。



①クッキーは 「18こ」と 書いてありますから、

①の []には 18と かきます。

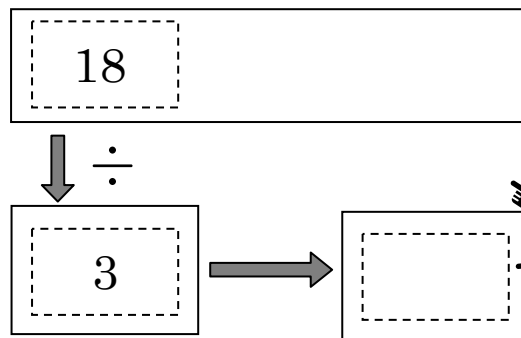
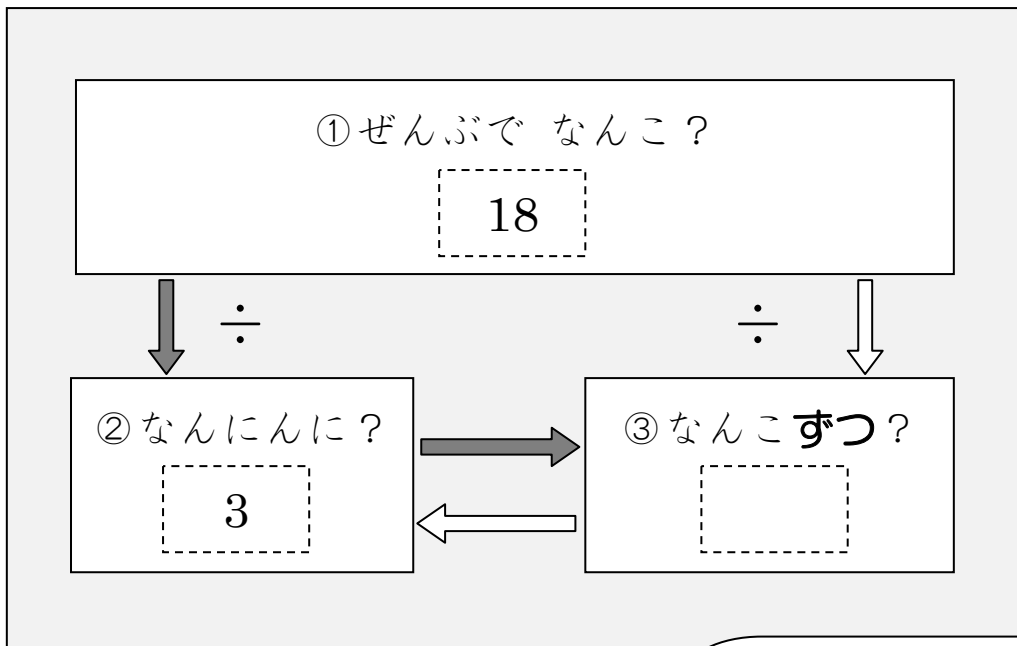
②「3にんに」と 書いてあるので、

②の []に 3と かきます。

③「ずつ」のところには かずが 書いてありませんので、

③の []には なにも かきません。

すると、つぎのようになります。



この □ は、
18 ÷ 3 の けいさんを
すると わかります。



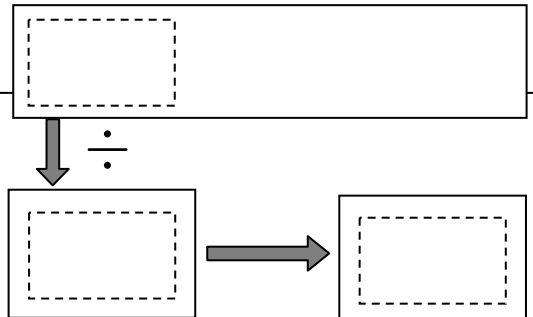
18 ÷ 3 = 6 ですから、ひとりぶんは 6 ことです。

2

文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる① 等分除

おりがみが 24まい あります。4にんにおなじかずずつ
わけると、ひとりぶんは なんまいですか。

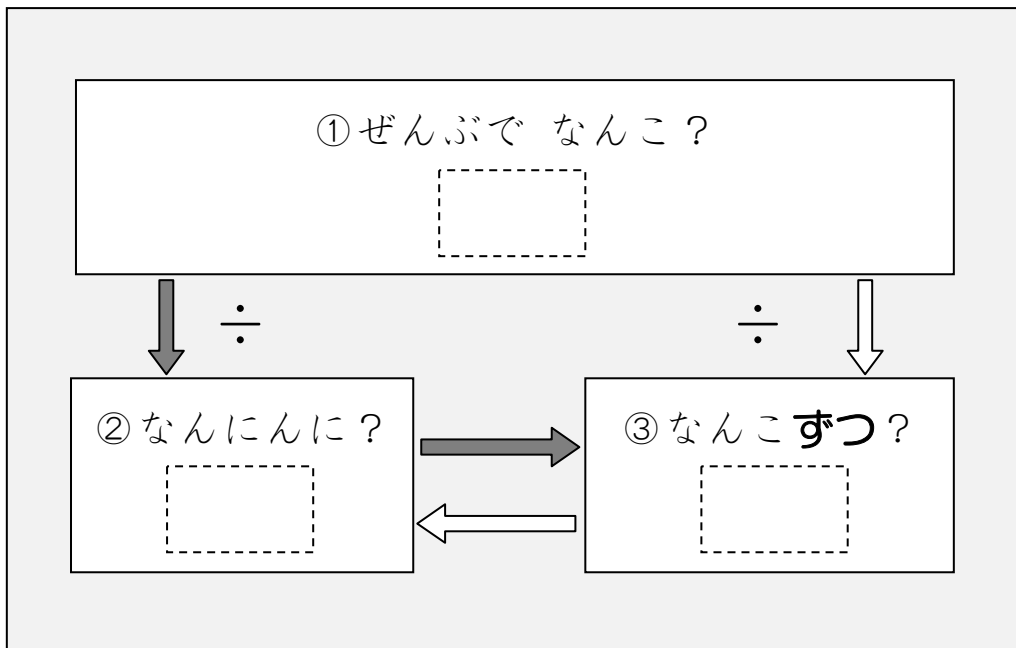
ずをつかって かんがえましょう。



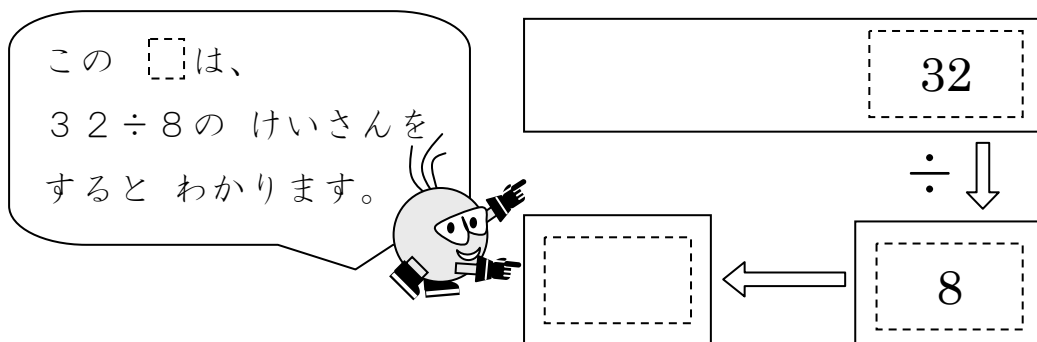
3

クッキーが 32こ あります。8こずつ くばると、
なんにんに くばれますか。

これも ずを つかって、かんがえてみましょう。



- ① クッキーは ぜんぶで なんこと 書いてありますか。
- ② 「なんにんに」のところには かずが 書いてありません。
- ③ 「ずつ」のところには なんこずつと 書いてありますか。



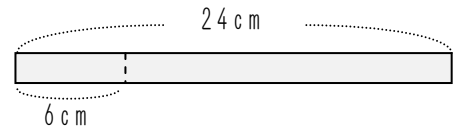
4

文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる②

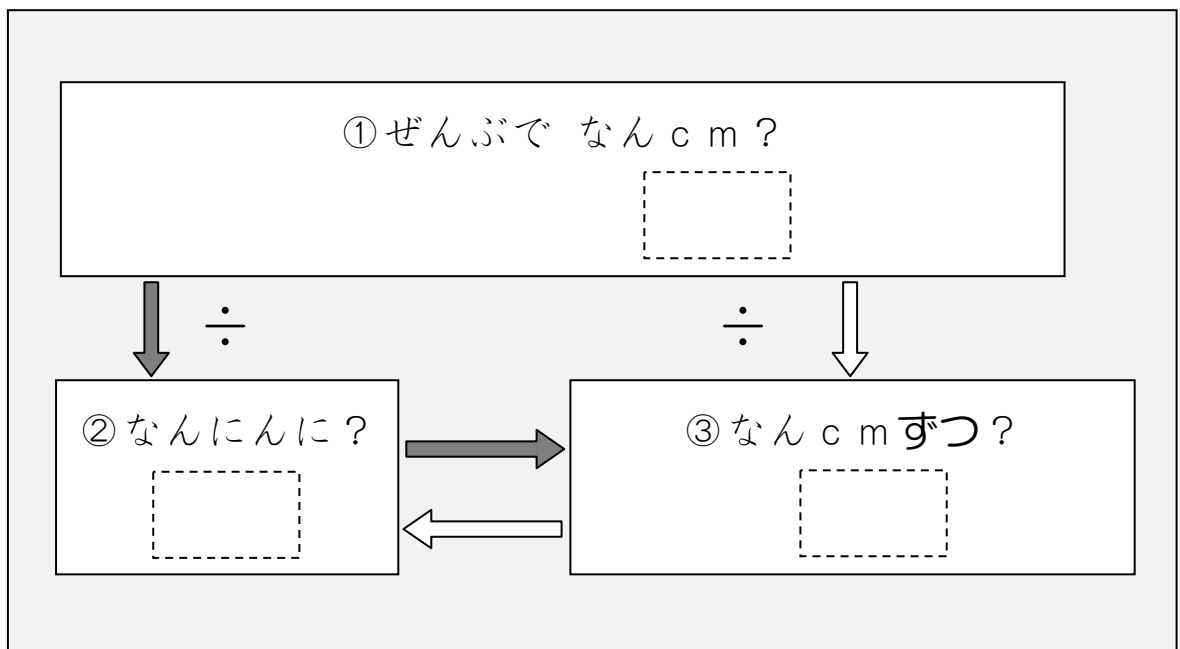
24 cm のリボンがあります。

このリボンを 6 cm ずつきると、

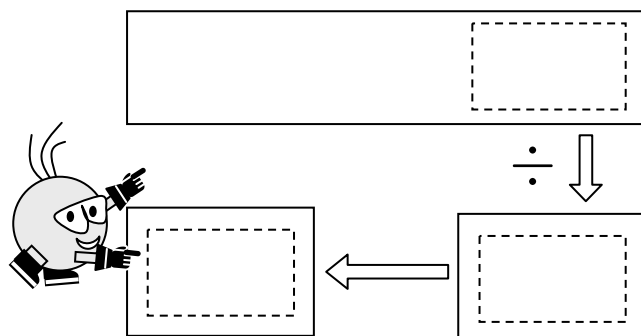
なんにんにくばれますか。



これも ずをつかって、かんがえてみましょう。



- ① リボンは ぜんぶで なん cm と 書いてありますか。
- ② 「なんにんに」のところには かずが 書いてありません。
- ③ 「ずつ」のところには なん cm ずつと 書いてありますか。



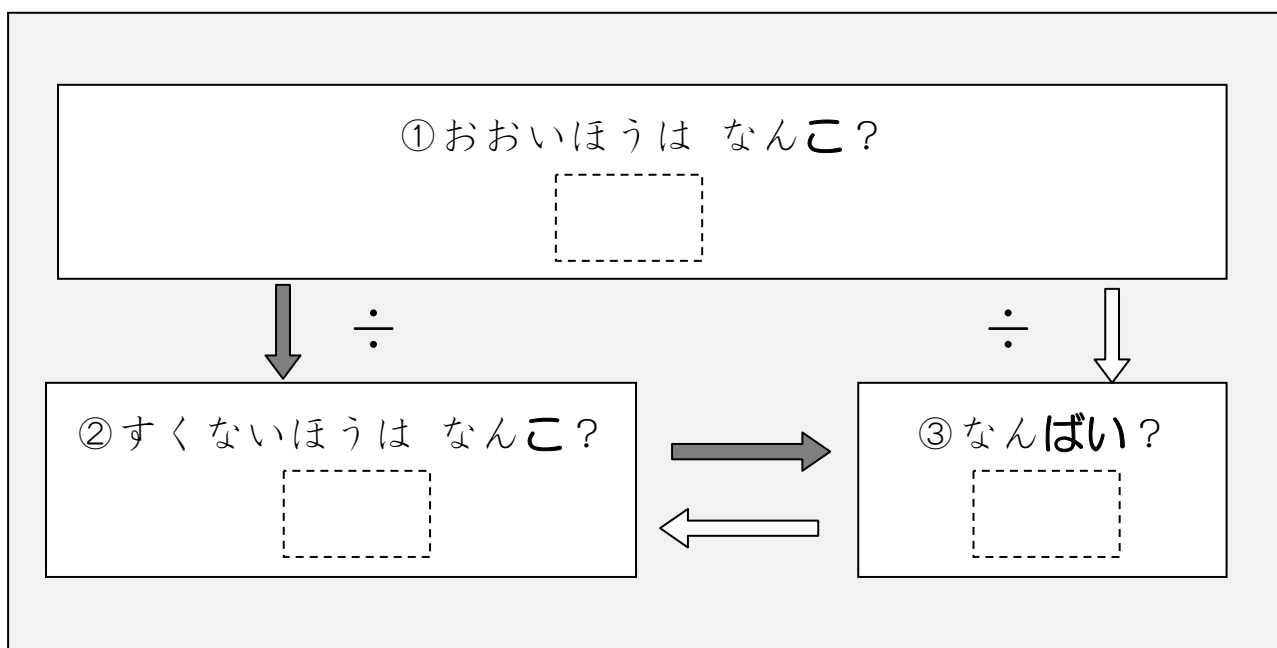
5

わたしは クッキーを 24こ もっています。

おとうとは 8こ もっています。

わたしは おとうとの なんばい もっていますか。

これも ずをつかって かんがえてみましょう。



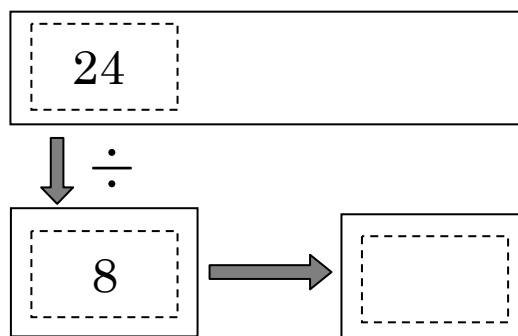
①「おおいほう（わたし）の かず」を ①の に かきます。

②「すくないほう（おとうと）の かず」を ②の に かきます。

③「なんばい」が わかりませんので、③の には かきません。

$24 \div 8 = 3$ ですから、

こたえは 3ばいです。



6

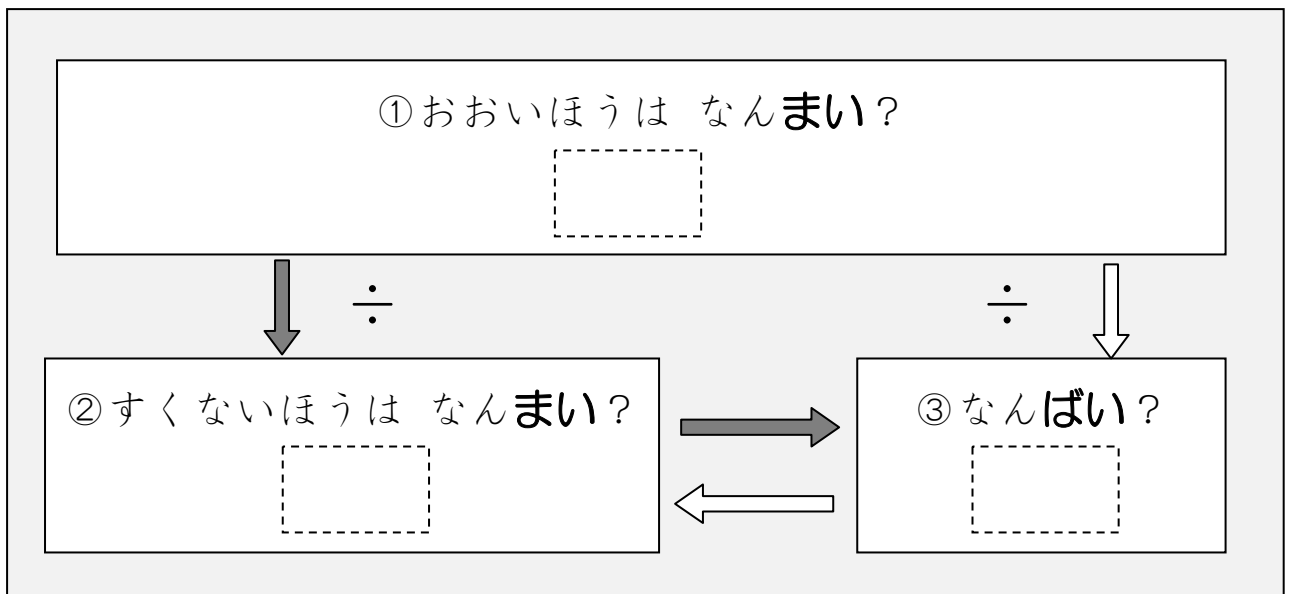
文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる④－何倍(1)

わたしは おりがみを 72まい もっています。

いもうとは 9まい もっています。

わたしは いもうどの なんばい もっていますか。

ずを つかって かんがえてみましょう。



7

文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる⑤－何倍(1)

おとうとは おりがみを 56まい もっています。

いもうとは 7まい もっています。

おとうとは いもうどの なんばい もっていますか。

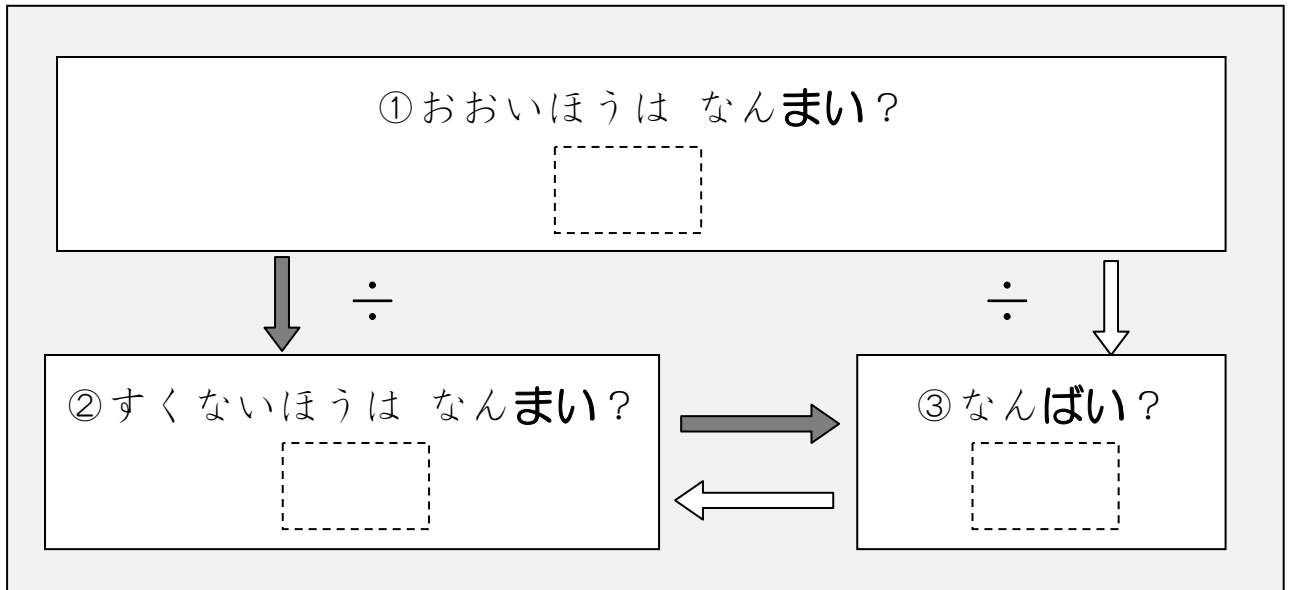
ずを つかって かんがえてみましょう。

おとうとは おりがみを 63まい もっています。

おとうとは いもうとの 7ばい もっています。

いもうとは なんまい もっていますか。

こんどは「なんばいか」が、わかっている もんだいです。



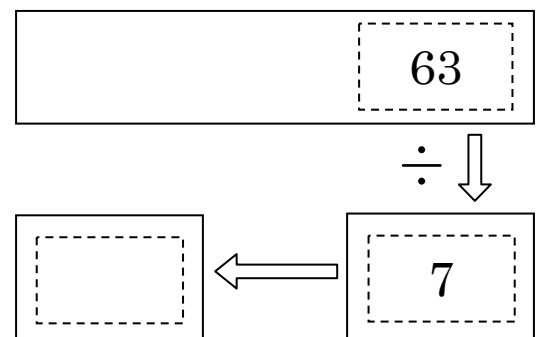
①おおいほう（おとうと）の かずは 63です。

②すくないほう（いもうと）の かずは わかりません。

③「なんばいか」は わかります。7ばいですね。

63 ÷ 7の けいさんをすると、

こたえが わかります。



9

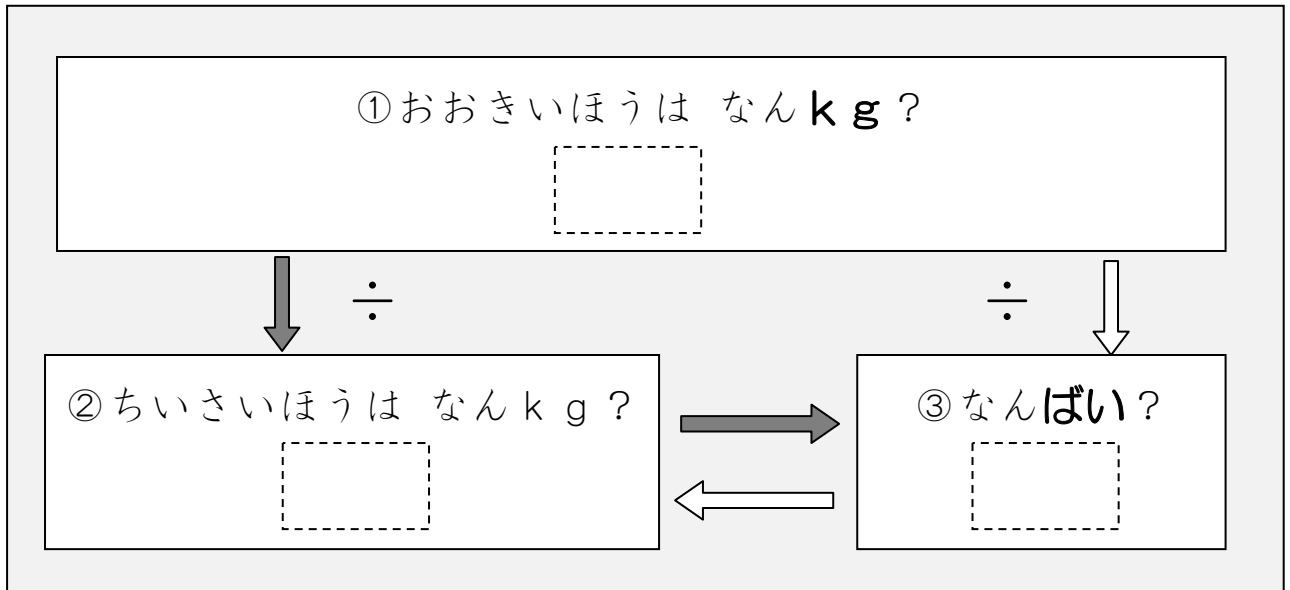
文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる⑥—何倍(2)

おおきい はこは 56 kg です。

ちいさい はこの 7 ばいのおもさです。

ちいさい はこは なん kg ですか。

こんども「なんばいか」が、わかっている もんだいです。



10

文章題を「関係図」を使って整理する方法に慣れる⑦—何倍(2)

ながい テープは 42 cm です。

みじかい テープの 6 ばいの ながさです。

みじかい テープは なん cm ですか。

